

# 令和7年度 事業報告書・収支決算書

足腰の強い「健都ふくしま」を目指して  
挑戦と行動が福島の未来を創る

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日



# 目 次

総括的概要	1
事業方針と施策目標	4
<b>1 定款および規約等</b>	
① 定 款	6
② 規 約	6
<b>2 組 織</b>	
① 会 員	7
② 特定商工業者	8
③ 役 員	8
④ 議員定数	10
⑤ 正副部長	14
⑥ 正副委員長	16
⑦ 顧問・参与	17
<b>3 議員選挙および役員議員の選任</b>	
① 議員の選挙	18
② 役員を選任	19
③ 役員議員の補充選任	19
<b>4 事務局</b>	
① 組 織	20
② 職 員	20
<b>5 庶 務</b>	
① 文 書	21
② 授 章	21
③ 名義承諾	22
④ 慶弔・その他	23

<b>6 会 議</b>	
① 議員総会	25
② 常議員会	26
③ 正副会頭会議	27
④ 監 査 会	27
⑤ 議員懇話会	27
⑥ 部 会	28
⑦ 委員会	36
<b>7 事 業</b>	
<b>令和7年度 施策体系</b>	41
施策Ⅰ 活力ある福島の創造	
Ⅰ A ふくしま将来ビジョンの推進・見直し	48
Ⅰ B 政策提言・要望活動の推進	48
Ⅰ C 中心市街地の活性化	53
Ⅰ D 広域連携の推進	61
Ⅰ E 観光振興および関係人口拡大に向けた取組みの推進	62
Ⅰ F 地域のまつり・伝統文化の興隆	65
Ⅰ G 地域飲食店の繁盛支援	67
施策Ⅱ 会員事業所の発展	
Ⅱ A 中小企業への伴走支援の強化	70
Ⅱ B 相談支援体制の充実・強化	74
Ⅱ C 経営革新の推進	77
Ⅱ D デジタル化対応	77
Ⅱ E 販路拡大の推進	79
Ⅱ F 事業承継・事業再生・事業再構築の支援	84
Ⅱ G 環境・エネルギー政策の推進	85
Ⅱ H 創業の推進	86
Ⅱ I 人材育成事業の推進	87
Ⅱ J 雇用対策事業の推進	92
Ⅱ K 各種調査・情報提供	94
Ⅱ L 業種別振興事業の推進	95
Ⅱ M 福利厚生の実践	96

### 施策Ⅲ 魅力ある商工会議所

- Ⅲ A 商工会議所の運営強化…………… 99
- Ⅲ B 商工会議所の情報発信力（見える化）の強化 ……108
- Ⅲ C 運営基盤の強化……………111
- Ⅲ D 事務局機能の強化……………111

## 8 登 録

- ① 法定台帳……………113

## 9 事務所等 ……113

## 10 団体への加入および連携

- ① 日本商工会議所……………114
- ② 東北六県商工会議所連合会……………114
- ③ 福島県商工会議所連合会……………115

## 11 その他の会議等への参加 ……116

## 令和7年度収支決算書

- 1 収支決算総括表……………127
- 2 一般会計収支決算書……………128
- 3 特別会計収支決算書
  - (1) 中小企業相談所収支決算書……………130
  - (2) 会員事業所共済制度等収支決算書……………132
  - (3) 特定退職金共済制度収支決算書……………133
  - (4) 職員退職給与積立金収支決算書……………134
  - (5) 会館営繕準備積立金収支決算書……………134
  - (6) 財政調整積立金収支決算書……………135
  - (7) ふるさと元気支援基金収支決算書……………135
  - (8) まちづくり推進基金収支決算書……………136
  - (9) 記念行事準備積立金収支決算書……………136
- 4 貸借対照表……………137
- 5 財産目録……………138
- 6 監査報告書……………140

# 事業報告書





# 総括的概要

原油・原材料価格の高騰、価格転嫁問題、最低賃金の上昇、深刻さを増す人手不足など先行が見えない厳しい状況が続くなか、会員事業所の経営の継続、安定、発展に向け、当所の基本理念である「足腰の強い『健都ふくしま』を目指して」の下、年間テーマである「挑戦と行動が福島の未来を創る」を指針に3つの施策体系に基づいた課題に取り組んだ。

「Ⅰ 活力ある福島の創造 ～地域経済の活性化～」においては、福島のまちを次の世代につなぐため、住み続けたいまち、帰ってきたくなるまち、誇りをもてるまちを目指すなかで、創立110周年に向けて「ふくしま将来ビジョン」の見直しに着手した他、喫緊の課題である福島駅東西周辺のみちづくりの推進について事業関係者と情報共有を図るとともに、にぎわいの維持・創出のため駅前通りや駅前にぎわい広場等でのイベントを継続的に実施した。ふくしまDCと大型観光イベントへの支援及び関係人口増加の取り組みとしては「ふくしまプレDC」に対応し「ランチで食うポン」の実施期間等の拡充や、商店街等との連携による「大ゴッホ展開催記念・まいどくんスタンプラリー」を実施した。観光振興および関係人口の拡大については、「2025年大阪・関西万博」へ福島わらじまつりが参加し、国内外へ福島の魅力・活力を発信した他、当所議員が7月・9月の2回にわたり万博会場の視察を実施した。広域連携の推進の面からは、東北中央道を軸とした相馬・米沢との連携の下、霊山ICから福島市内を通り国道115号に至る新たなルートの整備促進に向けた要望活動に取り組むなど、会員事業所の商環境の改善と発展に向けた事業を展開した。

「Ⅱ 会員事業所の発展 ～企業の安定・成長～」においては、社会・価値観の変化、デジタル技術の革新や経済環境の悪化などの変化に、会員事業所が対応していくための各種支援を実施した。経済産業大臣から認定を受けた「経営発達支援計画」に基づき、経営指導員と専門家と連携の下、経営課題の解決やデジタル化の推進等の伴走支援に取り組んだ。また、生成AIを積極的に取り入れ、より速やかで精度の高い事業計画の策定を通じて、各種補助金申請や創業、事業再構築に向けた支援を行った。管内の既存事業の存続に向け喫緊の課題である事業承継については、希望した事業所を訪問し、福島県事業承継・引継ぎ支援センターと協力しながら事業継続のための支援を実施した。会員事業所の販路の拡大については、新たな商品展開を狙う「売れる商品づくり支援事業」や、東北最大級の展示商談会「ビジネスマッチ東北2025」への出展支援、小規模事業者を対象とした「合同プレスリリース会」、自社の強みや経営資源を活かしている事業所を顕彰する「福エール賞」を実施した。

「Ⅲ 魅力ある商工会議所 ～商工会議所の活性化～」においては、支持され続ける組織を目指し、組織率40%に向けた会員増強と、令和9年度における当所創立110周年記念事業の内容の検討に着手した。また東日本大震災時に受けた支援をきっかけに交流を深めてきた輪島商工会議所への恩返しと能登半島地震からの復興支援のため、12月に3日間にわたり「輪」と「福」を結ぶ交流物産市「輪島・能登物産展」を開催した。開催場所である福島県観光物産館の1日売上額の過去最高を更新するほどの好評を博し、商工会議所の存在意義を広くアピールした。会員満足度向上については、新たなビジネス交流の機会ともなる「会員交流会～SUMMER PARTY2025～」を開催。会員事業所のリスク対策としては、健康経営にもとづく生活習慣病検診と人間ドックの機会を提供し、会員事業所従業員の健康維持と

## 総括的概要

### 事業方針と 施策目標

#### 1 定款・ 規約等

#### 2 組 織

#### 3 議員選挙 役員・議員 の 選 任

#### 4 事 務 局

#### 5 庶 務

#### 6 会 議

#### 7 事 業 施 策 体 系

##### 7 事業Ⅰ 活力ある 福島の創造

##### 7 事業Ⅱ 会員事業所 の 発 展

##### 7 事業Ⅲ 魅力ある 商工会議所

#### 8 登 録

#### 9 事務所等

#### 10 団体加入 および連携

#### 11 その他の 会議等への 参 加

増進による健康面からの経営の安定を図り、また「エール共済」の維持拡大および損害保険各社との連携による損害保険の加入拡大に努めた。

## 財 政

### ◇収入について

会費については、議員会費が44,287千円、一般会費が44,424千円とほぼ予算通りの合計88,711千円となり、特定商工業者負担3,448千円および議員改選に伴う議員登録金3,900千円と合わせて、会費収入総額は96,059千円となった。

補助金については、補助対象職員の異動等による人件費補助の増額があり、県・市補助金総額は前年度比4,903千円増の123,141千円となった。

事業収入については、所報広告料が前年度比855千円増の4,873千円となり、検定事業の収入は、ネット試験となった簿記・販売士検定等において前年度比1,033千円増となり4,354千円となった。受託費・補助金については、補助事業及び受託事業を積極的に実施した他、東北絆まつり大阪・関西万博出演に伴う補助により、総額として前年度比5,340千円増の22,566千円となった。

また、収益事業については、生命共済・個人保険等手数料は前年度比4,153千円減の96,910千円、パソコン教室受講料は前年度比4,342千円増の32,419千円、損害保険手数料は前年度比534千円増の9,350千円となり、収益事業全体として1,078千円増の160,903千円となった。

特退金事業収入については、保険料等は前年度比21,326千円減の125,642千円となった。

### ◇支出について

事業費については、東北絆まつり大阪・関西万博出演に伴う事業費の増加はあったものの、特定退職金共済制度加入事業所の退職者が前年度より減少したことから、支出総額は前年度比12,035千円減の272,502千円となった。

管理費については、職員3名の採用により、俸給・諸手当・賞与が前年比2,606千円増の163,271千円、退職給与金については退職者1名に支給したものの、共済会の積立金により全額充当できたため前年度比21,036千円減となり、人件費総額で前年度比18,759千円減の196,963千円となった。また、事務費等については、事務所備品購入の他、事務所LED化工事実施等により前年度比8,080千円増の73,864千円となった。管理費の支出総額は前年度比10,679千円減の270,827千円となった。

積立金については、記念行事積立へ1,000千円、会館営繕積立へ3,000千円、財政調整積立へ1,000千円、退職給与積立へ13,000千円を計画通り積み立てることができた。

### ◇繰越金について

次年度の繰越金となる一般会計収支剰余金は43,256千円となり、今後の安定的な事業運営および環境変化や不測の事態に対応するための必要な事業を実施できる健全な財政内容となった。

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定 款 ・  
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 席 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事 業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事 業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事 業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 そ の 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

# 事業方針と施策目標

## 【年間テーマ】「挑戦と行動が福島未来を創る」

### I 活力ある福島の創造 ～地域経済の活性化～

福島のまちを次の世代につなぐため、住み続けたいまち、帰ってきたくなるまち、希望と誇りをもてるまちを目指し、各種事業に取り組む。

【主な重点事業・新規事業】

- 福島駅東西周辺のまちづくりの推進
- 福島駅東口再開発工事期間中における駅前通り周辺のにぎわい確保
- ふくしま将来ビジョンとアクションプランの見直し
- ふくしまDCと大型観光イベントへの支援及び関係人口増加への取組み
- 東北中央道霊山ICから福島市内を通り、国道115号に至る新たなルート整備の促進
- 移住・定住・二地域居住推進に向けた取組み
- 2025年大阪・関西万博への福島わらじまつりの参加及び視察の実施

### II 会員事業所の発展 ～企業の安定・成長～

社会・価値観の変化やデジタル技術の革新、経営を取り巻く経済環境の悪化などに対し、会員事業所が時代の流れと社会の変化を読み、より発展できるよう各種支援事業に取り組む。

【主な重点事業・新規事業】

- 事業承継や事業再構築などの経営課題に対して、生成AIを含めたデジタル技術を活用した新規事業計画の作成支援
- 個別訪問等による伴走支援事業の充実
- 価格高騰など様々な経営課題に対する専門家と連携した経営相談事業の実施
- 人材不足に対応する人材確保並びに雇用対策事業の実施
- デジタル化に取り組む会員事業所への支援
- 販路拡大への支援(商談会への参加、合同プレスリリース会の開催など)
- SDGsの推進や脱炭素経営の取組みへの支援
- 新規創業に関する相談支援
- 健康経営による組織活性化への取組み

### III 魅力ある商工会議所 ～商工会議所の活性化～

あらゆる情報が自分で取得できる時代であっても、人と人との出会いを大切に、支持され続ける組織であるための事業を実施していく。

【主な重点事業・新規事業】

- デジタル社会実現に向けた取組みの推進
- 会員満足度向上への取組みの推進
- 組織率40%に向けた会員増強活動の取組み
- 共済制度及び団体補償制度等の独自サービス普及による会員のリスク管理の推進
- 創立110周年に向けた内容検討
- 輪島・能登への支援事業の実施
- 職員資質向上に向けた視察事業の実施

※赤字：新規事業



- I-A. ふくしま将来ビジョンの推進・見直し
- I-B. 政策提言・要望活動の推進
- I-C. 中心市街地の活性化
- I-D. 広域連携の推進
- I-E. 観光振興および関係人口拡大に向けた取組みの推進
- I-F. 地域のまつり・伝統文化の興隆
- I-G. 地域飲食店の繁盛支援

- II-A. 中小企業経営への伴走支援の強化
- II-B. 相談支援体制の充実・強化
- II-C. 経営革新の推進
- II-D. デジタル化対応
- II-E. 販路拡大の推進
- II-F. 事業承継・事業再生・事業再構築の支援
- II-G. 環境・エネルギー政策の推進
- II-H. 創業の推進
- II-I. 人材育成事業の推進
- II-J. 雇用対策事業の推進
- II-K. 各種調査・情報提供
- II-L. 業種別振興事業の推進
- II-M. 福利厚生 の 充実

- III-A. 商工会議所の運営強化
- III-B. 商工会議所の情報発信力(見える化)の強化
- III-C. 運営基盤の強化
- III-D. 事務局機能の強化

# 足腰の強い「健都ふくしま」を目指して



- 研都：産学官連携支援
- 堅都：災害に強い都市づくり
- 軒都：にぎやかなまちづくり整備
- 見都：観光振興強化
- 牽都：県都及び県北の母都市としての役割の発揮
- 圏都：広域連携拠点の整備

## 福島市の課題

1. 福島駅周辺を核とする中心市街地の活性化
2. 福島市の都市形成及び居住環境整備
3. 中小企業支援策の充実
4. 観光振興及び交流人口拡大対策の推進

ふくしま将来ビジョン  
～足腰の強い「健都ふくしま」を目指して～ より

総括的概要

事業方針と施策目標

1 定款・規約等

2 組織

3 議員選挙役員・議員の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業施策体系

7 事業Ⅰ 活力ある福島創造

7 事業Ⅱ 会員事業所の発展

7 事業Ⅲ 魅力ある商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入および連携

11 その他の会議等への参加

# 1

# 定款および規約等

## 1 定 款

### 定款の改正

な し

## 2 規 約

### 規則等の改正

#### (1) 育児・介護休業規則の全面改正

- 改正決議 令和7年5月30日 第1回常議員会
- 改正要旨 育児・介護休業法の一部改正に伴う育児・介護休業規則の全面改正
- 施行期日 令和7年4月1日

#### (2) 職員給与規則の一部改正

- 改正決議 令和7年12月4日 第3回常議員会
- 改正要旨 小規模事業経営改善支援事業費の補助対象職員への人件費補助の変更に伴う職員給与規則の改正
  - ・給料表の改定（第5条）
  - ・家族手当の見直し（第12条）
  - ・期末手当の見直し（第20条）
  - ・勤勉手当の見直し（第21条）
- 施行期日 令和7年12月1日（第5条・第12条・第20条・第21条）  
令和8年4月1日（第12条）

#### (3) 育児・介護休業規則の全面改正

- 改正決議 令和7年12月4日 第3回常議員会
- 改正要旨 育児・介護休業法の一部改正に伴う育児・介護休業規則の全面改正
- 施行期日 令和7年10月1日

#### (4) 情報セキュリティ管理規程の制定

- 改正決議 令和7年12月4日 第3回常議員会
- 改正要旨 日本商工会議所より、生成AI関連の内容を盛り込んだ情報セキュリティ管理規程の改訂版が提示されたことを受け、当所においても同規程を制定し、ネットワークおよびデータベースに関連する情報機器等のセキュリティ管理体制を強化することを目的として制定
- 施行期日 令和7年12月4日

# 2 組 織

## 1 会 員

### 1. 会員数

( ) 内は前年度末数

①年度末会員数	②区分別会員数	③地区別会員数	④会費持口数別（選挙権者数）会員数
<b>3,446</b> (3,502) 新規 91 退会 147	個人 1,133 (1,174) 新規48/退会83 ※法人へ異動6	地区内会員数 3,174	100口以上/ 50票 58会員
	法人 2,247 (2,260) 新規43/退会62 ※個人より異動6		50～99口/ 50票 75会員
	団体 66 ( 68) 新規0/退会2	地区外会員数 272	30～49口/30～49票 9会員
			10～29口/10～29票 63会員
			5～9口/5～9票 128会員
			2～4口/2～4票 1,903会員
			1口/ 1票 1,210会員

### 2. 部 会

部 会 名	所 属 業 種	部会員数
食品商業部会	食品関連卸・小売、農業 等	230
生活関連商業部会	食品関連以外の商品を取扱う卸・小売、貨物・倉庫等運輸関係 等	615
工業部会	製造全般、自動車整備、広告・看板製造 等	381
建設業部会	建設業、建設材料卸業、各種計画・設計・監理 等	701
金融・経営支援部会	金融、証券、保険関係、弁護士・経営コンサルタント・中小企業診断士・公認会計士・税理士・社会保険労務士・行政書士 等	184
観光・飲食部会	旅客鉄道・バス・タクシー等輸送関係、飲食、旅館・ホテル、旅行、観光農園 等	415
情報・通信部会	新聞・放送、ICT関連、広告代理店、ソフトウェア関連開発 等	127
不動産業部会	不動産取引業、不動産賃貸・管理（ビルメンテナンス・駐車場管理含む）、土地家屋調査士・不動産鑑定士・司法書士 等	184
健康・社会サービス部会	医療・福祉・介護、理美容、生活衛生、リサイクル・環境関連、各種学校・教室、冠婚葬祭、警備、各種サービス 等	609
合 計		3,446

### 3. 委員会

※議員、女性会、青年部で構成

委 員 会 名	活 動 目 的	委 員 数
総務委員会	商工会議所の組織運営に関すること	22
未来創生委員会	地方創生および将来ビジョンに関すること	28
中小企業振興委員会	企業支援および販路拡大に関すること	29
観光交流委員会	観光振興および交流人口拡大に関すること	26
中心市街地活性化委員会	商業振興および中心市街地活性化に関すること	27
雇用育成委員会	雇用対策および人材育成に関すること	24
合 計		156

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定 款・  
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参 加

## 2 特定商工業者



## 3 役員

区分	定数	実数
会 頭	1名	1名
副 会 頭	4名	4名
専務理事	1名	1名
理 事	2名以内	2名
常 議 員	43名	43名
監 事	3名	3名
計	52~54名	54名

※常議員、監事は50音順

役職名	氏 名	企業の名称および企業上の地位	業 種
会 頭	渡 邊 博 美	福島ヤクルト販売(株) 代表取締役会長	食料品卸・小売業
副 会 頭	菅 野 日出喜	菅野建設(株) 代表取締役	建設業
〃	坪 井 大 雄	福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長	旅客運送業
〃	大 槻 博 太	大槻電設工業(株) 代表取締役	電気工事業
〃	遠 藤 勝 利	(株)東邦銀行 専務取締役	金融業
専務理事	安 達 和 久	福島商工会議所	
常 議 員	伊 藤 信 弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
〃	内 池 崇	内池醸造(株) 代表取締役社長	調味料製造業
〃	大 橋 真 孝	NTT東日本(株)福島支店 支店長	電気通信業
〃	加 藤 利 夫	加藤鉄工(株) 代表取締役会長	金属製品製造業
〃	川 瀬 成 人	(株)川瀬酒販 代表取締役	酒類小売業
〃	安 藤 秀 泰	北芝電機(株) 取締役社長	電気器具製造業
〃	吾 妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役	総合ビル管理業
〃	倉 島 卓 史	(株)クラシマ 代表取締役社長	石油卸売業
〃	菅 野 孝太郎	こころネット(株) 代表取締役社長	冠婚葬祭・石材業
〃	後 藤 忠 久	(株)後藤歯科商店 代表取締役会長	歯科機材販売業
〃	小 林 仁 一	コボックス(株) 代表取締役	管工事業
〃	紺 野 道 昭	(株)こんの 代表取締役	再生資源卸売業

役職名	氏名	企業の名称および企業上の地位	業種
常議員	渡邊和裕	(株)山水荘 取締役会長	旅館業
〃	千葉政行	(株)サン・バンディング福島 代表取締役	清涼飲料水販売業
〃	三枝通晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
〃	大和田知昭	(株)大丸工務店 代表取締役	建設業
〃	馬場智和	(株)ダイユーエイト 取締役管理部長	日用品雑貨小売業
〃	大村雅恵	大和自動車交通(株) 代表取締役社長	旅客運送業
〃	仲尾雅至	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
〃	安部宏	東栄物産(株) 代表取締役会長	不動産業
〃	佐久間政文	東信建設(株) 代表取締役	建設業
〃	山野辺宏	東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長	電気供給業
〃	佐久間信幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
〃	桃井三夫	(株)日新土建 代表取締役	建設業
〃	大橋廣治	日東物産(株) 取締役会長	内装工事業
〃	寒竹大輔	日東紡績(株)福島事業センター センター長	繊維製造業
〃	加藤容啓	(株)福島銀行 取締役社長	金融業
〃	井出孝利	福島県信用保証協会 会長	金融業
〃	久保彰	福島交通(株)福島支社 福島支社長	旅客運送業
〃	小河日出男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
〃	樋口郁雄	福島信用金庫 理事長	金融業
〃	登坂明弘	福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
〃	太田光一	(株)福島製作所 代表取締役社長	船舶用機器製造業
〃	横山淳	福島テレビ(株) 代表取締役会長	放送業
〃	蔵敷大浩	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
〃	金子與志幸	福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
〃	石本朗	(株)福島丸公 代表取締役会長	水産物卸売業
〃	安齋康史	(株)福島民報社 常務取締役	新聞発行業
〃	中川俊哉	福島民友新聞(株) 取締役会長	新聞発行業
〃	右近八郎	(株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	携帯電話等小売業
〃	鈴木宏幸	(株)杜設計 代表取締役	建築設計業
〃	畠隆章	(有)吉川屋 代表取締役会長	旅館業
〃	横山貴一	(株)ラジオ福島 代表取締役社長	ラジオ放送業
監事	小林勇一	(株)家具のこばやし 代表取締役	家具販売業
〃	加藤守	協三工業(株) 代表取締役社長	輸送用機械器具製造業
〃	大沼健次	ネットトヨタ福島(株) 取締役会長	自動車小売業
理事	椿哲	福島商工会議所	
〃	大金英一	福島商工会議所	

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業  
施策体系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の発展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

## 4 議員定数

区 分	内 容	人 数
選挙議員（1号議員）	会員・特定商工業者の選挙による選任	86名
部会選出議員（2号議員）	業種別に設置された部会による選任	27名
推薦議員（3号議員）	選定委員会による選任	17名
計		130名

### 1. 選挙議員（86名）

（敬称略・事業所50音順）

役職名	氏 名	企業の名称・企業上の地位	業 種
議 員	明 石 英 樹	(株)明石設計事務所 専務取締役	建築設計監理業
〃	秋 山 昇 栄	アクサ生命保険(株)福島営業所 所長	保険業
〃	菅 野 寿 夫	アサヒ通信(株) 代表取締役	電気機械器具製造業
〃	阿 部 裕 治	(株)阿部紙工 代表取締役社長	印刷業
〃	相 良 元 章	(株)アポロガス 代表取締役	燃料小売業
〃	岩 見 孝 之	(株)岩見 代表取締役	業務用食品卸売業
〃	岸 本 直 樹	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長	情報処理業
〃	小 出 浩 丈	(株)エスケーコーポレーション 代表取締役	不動産管理業
〃	阿 瀬 全 英	NECプラットフォームズ(株)福島事業所 福島工場長	通信機器製造業
〃	池 崎 雅 人	NOK(株)福島事業場 上席執行役員シーリングソリューションCPO兼オイルシール事業部長	金属製品製造業
〃	石 崎 孝 行	(株)エフイーシー 代表取締役社長	情報処理業
〃	追 分 拓 哉	(株)追分 代表取締役会長	酒類小売業
〃	五十嵐 俊 道	(株)オノヤスポーツ 代表取締役	スポーツ用品小売業
監 事	小 林 勇 一	(株)家具のこばやし 代表取締役	家具販売業
常議員	安 藤 秀 泰	北芝電機(株) 取締役社長	電気器具製造業
監 事	加 藤 守	協三工業(株) 代表取締役社長	輸送用機械器具製造業
議 員	斎 藤 美 幸	金水晶酒造(株) 取締役会長	酒造製造業
常議員	倉 島 卓 史	(株)クラシマ 代表取締役社長	石油卸売業
議 員	倉 島 央 樹	倉島商事(株) 代表取締役	燃料小売業
常議員	小 林 仁 一	コバックス(株) 代表取締役	管工事業
議 員	平 井 竜 太 郎	小林土木(株) 代表取締役	建設業
〃	古 俣 猛	(株)古俣工務店 代表取締役社長	建設業
常議員	千 葉 政 行	(株)サン・ベンディング福島 代表取締役	清涼飲料水販売業
〃	三 枝 通 晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
議 員	柏 木 整 一	(株)七十七銀行福島支店 支店長	金融業
〃	渋 谷 順 子	渋谷レックス(株) 取締役会長	菓子・食品卸売業
〃	牧 野 知 弘	(株)商工組合中央金庫福島支店 支店長	金融業
〃	松 崎 知 秋	(株)常陽銀行福島支店 支店長	金融業
〃	古 川 幸 治	(株)第一印刷 代表取締役社長	印刷業
〃	本 多 修 一 朗	第一温調工業(株) 代表取締役	管工事業
〃	酒 井 祐 一	(有)第一食品 代表取締役	食料品製造業
常議員	大 村 雅 恵	大和自動車交通(株) 代表取締役社長	旅客運送業
議 員	高 橋 良 行	(株)高橋設備工業所 代表取締役	管工事業
〃	林 克 重	タカラ印刷(株) 取締役会長	印刷業
〃	田 中 富 幸	(有)田中セメント工業 代表取締役	建設資材製造業

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	加藤 貴之	(福)多宝会 理事長	高齢者介護施設事業
〃	尾越 建一	(株)帝北ロジスティクス 代表取締役	貨物運送業
〃	佐藤 ミヨ子	(有)鐵扇屋 代表取締役会長	寝装具小売業
〃	作田 謙太郎	(株)電工社 代表取締役	電気設備工事業
〃	三浦 康伸	東開クレテック(株) 代表取締役社長	建設資材卸売業
〃	高野 次郎	東開工業(株) 代表取締役	建設業金属製品製造業
〃	柳 博之	東京海上日動火災保険(株)福島支社 支社長	保険業
〃	石崎 年博	東京電力ホールディングス(株)福島復興本社 副代表	電気供給業
〃	守山 勝雄	トーホー産業(株) 代表取締役会長	包装資材卸売業
〃	小口 直孝	東北サーモ(株) 代表取締役社長	ポリエチレンフィルム製造業
〃	富永 憲夫	東北電力ネットワーク(株)福島支社 執行役員福島支社長	電気供給業
常議員	佐久間 信幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
〃	桃井 三夫	(株)日新土建 代表取締役	建設業
議員	畑中 光司	日東産業(株) 代表取締役	一般産業廃棄物収集運搬業
常議員	大橋 廣治	日東物産(株) 取締役会長	内装工事業
議員	高橋 淳一	日本中央競馬会福島競馬場 場長	競馬開催業
〃	酒井 登	(株)ニューメディア南東北センター 取締役副社長	有線放送・情報通信業
監事	大沼 健次	ネッツトヨタ福島(株) 取締役会長	自動車小売業
議員	静 徹也	東日本旅客鉄道(株)東北本部福島統括センター 所長	旅客運送業
〃	樋口 幸一	(株)樋口商店 代表取締役社長	燃料小売業
〃	馬場 憲明	福島運送(株) 代表取締役社長	貨物運送業
〃	後藤 義典	(株)福島映像企画 代表取締役社長	広告業
〃	西形 吉和	福島ガス(株) 代表取締役社長	ガス供給業
〃	相馬 克良	福島キャノン(株) 代表取締役社長	精密機械器具製造業
〃	大塚 美好	福島県酒類卸(株) 代表取締役社長	食料品卸売業
常議員	井出 孝利	福島県信用保証協会 会長	金融業
議員	永田 嗣昭	(株)福島県中央計算センター 代表取締役社長	情報処理業
常議員	久保 彰	福島交通(株)福島支社 福島支社長	旅客運送業
議員	鈴木 一海	福島コミュニティ放送(株) 代表取締役社長	ラジオ放送業
〃	寺崎 洋通	福島水産物商業(協) 常務理事	水産物小売業
〃	近藤 潤	(株)福島中央テレビ福島支社 福島支社長	放送業
〃	吉川 昭	福島ネオ工業(株) 代表取締役社長	管工事業
〃	佐戸川 政実	福島钣金工業(株) 代表取締役社長	钣金製品製造業
〃	大内 徹	(株)福島放送福島支社 福島支社長	放送業
〃	森 雅彦	(株)福島まちづくりセンター 代表取締役社長	産業業務支援
常議員	安齋 康史	(株)福島民報社 常務取締役	新聞発行業
〃	中川 俊哉	福島民友新聞(株) 取締役会長	新聞発行業
議員	澁谷 修一	(有)福島熔材工業所 代表取締役社長	精密機械加工業
〃	泉田 達夫	文化設備工業(株) 代表取締役	管工事業
〃	中野 義久	(株)文化堂 代表取締役社長	事務用機器小売業
〃	金子 克之	(株)北陽不動産鑑定事務所 代表取締役	不動産鑑定業
〃	佐藤 昌彦	税理士法人MASTAC佐藤会計事務所笹谷事務所 所長	会計事務所業
常議員	右近 八郎	(株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	携帯電話等小売業
議員	菅野 晋	丸進機業(株) 代表取締役社長	絹織物製造業
〃	齋藤 嘉紀	丸藤ガラス(株) 代表取締役社長	ガラス製品卸売業
〃	奥 一正	(株)みずほ銀行福島支店 支店長	金融業

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業  
施策体系

7 事業Ⅰ  
活力ある  
福島の創造

7 事業Ⅱ  
会員事業所  
の発展

7 事業Ⅲ  
魅力ある  
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	遠藤 武義	みちのく陸運(株) 代表取締役社長	貨物運送業
〃	三宅 一秀	(株)三宅新聞店 代表取締役	新聞販売業
〃	立花 由里子	(株)山川印刷所 常務取締役	印刷業
〃	佐藤 暢	(株)ユアテック福島支社 常務執行役員支社長	電気・管工事業
〃	村山 広一	陽光社印刷(株) 代表取締役	印刷業

#### 議員職務執行者の変更（選挙議員）

- 令和7年4月1日 NECプラットフォームズ(株)福島工場 工場長 中澤 宏昌（前任：工場長 大橋 央典）
- 令和7年4月1日 東北電力ネットワーク(株)福島支社 執行役員福島支社 富永 憲夫（前任：執行役員福島支社長 大内 重行）
- 令和7年4月1日 (学)福島学院 理事長・学長 遠藤 克弥（前任：理事長・学長 桜田 葉子）
- 令和7年4月1日 (株)福島中央テレビ福島支社 支社長 近藤 潤（前任：支社長 江花 景二）
- 令和7年4月1日 (株)みずほ銀行福島支店 支店長 奥 一正（前任：支店長 村山 成也）
- 令和7年5月28日 (株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長 岸本 直樹（前任：代表取締役社長 高橋 信夫）
- 令和7年6月17日 (株)福島民報社 常務取締役 安齋 康史（前任：専務取締役 中尾 富安）
- 令和7年6月20日 (株)福島県中央計算センター 代表取締役社長 永田 嗣昭（前任：代表取締役社長 河原田浩喜）
- 令和7年7月1日 (株)ニューメディア南東北センター 取締役副社長 酒井 登（前任：常務取締役 中川 宏生）
- 令和7年7月7日 (株)七十七銀行福島支店 支店長 柏木 整一（前任：支店長 山本 潤也）
- 令和7年8月1日 NECプラットフォームズ(株)福島工場 工場長 阿瀬 全英（前任：工場長 中澤 宏昌）
- 令和7年8月15日 倉島商事(株) 代表取締役社長 倉島 央樹（前任：顧問 八巻 正衛）
- 令和8年1月1日 アクサ生命保険(株)福島営業所 所長 秋山 昇栄（前任：所長 橋本 修一）
- 令和8年3月1日 日本中央競馬会福島競馬場 場長 高橋 淳一（前任：場長 阿部 博史）

#### 議員職務執行者の役職変更

- 令和7年6月12日 福島民友新聞(株) 取締役会長 中川 俊哉（前：代表取締役会長）

#### 議員事業所名の変更

- 令和7年7月1日 (株)ニューメディア南東北センター（前：(株)ニューメディア福島センター）

#### 新任議員

- 令和7年11月1日 (株)明石設計事務所 専務取締役 明石 英樹
- 令和7年11月1日 (株)エフイーシー 代表取締役社長 石崎 孝行
- 令和7年11月1日 (有)第一食品 代表取締役 酒井 祐一
- 令和7年11月1日 (有)田中セメント工業 代表取締役 田中 富幸
- 令和7年11月1日 東京海上日動火災保険(株)福島支社 支社長 柳 博之
- 令和7年11月1日 (株)福島映像企画 代表取締役社長 後藤 義典
- 令和7年11月1日 (株)北陽不動産鑑定事務所 代表取締役 金子 克之
- 令和7年11月1日 税理士法人MASTAC佐藤会計事務所笹谷事務所 所長 佐藤 昌彦

## 2. 部会選出議員 (27名)

(敬称略・事業所50音順)

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	薩摩剛	(株)秋田銀行福島支店 支店長	金融業
常議員	伊藤信弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
議員	手塚健一	(株)ウェディングエルティ 代表取締役社長	結婚式場業
副会頭	大槻博太	大槻電設工業(株) 代表取締役	電気工事業
議員	土田淳	(一財)大原記念財団 副理事長	病院業
常議員	加藤利夫	加藤鉄工(株) 代表取締役会長	金属製品製造業
〃	川瀬成人	(株)川瀬酒販 代表取締役	酒類小売業
〃	吾妻学	キョウワプロテック(株) 代表取締役	総合ビル管理業
議員	反後太郎	(株)クリーンテック 代表取締役	産業廃棄物処理業
常議員	後藤忠久	(株)後藤歯科商店 代表取締役会長	歯科機材販売業
議員	八巻恵一	佐藤工業(株) 代表取締役社長	建設業
〃	鹿野千秋	仙台ターミナルビル(株)SC事業本部エスパル福島 エスパル福島店長	各種商品小売業
〃	竹林亮	(株)大東銀行福島支店 執行役員県北ブロック長兼福島支店長兼福島南支店長	金融業
常議員	大和田知昭	(株)大丸工務店 代表取締役	建設業
〃	安部宏	東栄物産(株) 代表取締役会長	不動産業
〃	佐久間政文	東信建設(株) 代表取締役	建設業
副会頭	坪井大雄	福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長	旅客運送業
議員	高橋信夫	福島市観光開発(株) 代表取締役社長	市有財産管理運営
常議員	小河日出男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
〃	登坂明弘	福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
〃	太田光一	(株)福島製作所 代表取締役社長	船舶用機器製造業
〃	石本朗	(株)福島丸公 代表取締役会長	水産物卸売業
議員	蒲倉達也	福島リコピー(株) 代表取締役	事務機器卸売業
常議員	鈴木宏幸	(株)杜設計 代表取締役	建築設計業
〃	畠隆章	(有)吉川屋 代表取締役会長	旅館業
〃	横山貴一	(株)ラジオ福島 代表取締役社長	ラジオ放送業
議員	山岸竜大	ワイザーエル(株) 代表取締役	梱包資材製造業

### 議員職務執行者の変更

- 令和7年6月26日 福島市観光開発(株) 代表取締役社長 高橋 信夫 (前任:代表取締役社長 八島 洋一)

## 3. 推薦議員 (17名)

(敬称略・事業所50音順)

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
常議員	内池崇	内池醸造(株) 代表取締役社長	調味料製造業
〃	大橋真孝	NTT東日本(株)福島支店 支店長	電気通信業
副会頭	菅野日出喜	菅野建設(株) 代表取締役	建設業
常議員	菅野孝太郎	こころネット(株) 代表取締役社長	冠婚葬祭・石材業
〃	紺野道昭	(株)こんの 代表取締役	再生資源卸売業
〃	渡邊和裕	(株)山水荘 取締役会長	旅館業
〃	馬場智和	(株)ダイユーエイト 取締役管理部長	日用品雑貨小売業

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
常議員	仲尾雅至	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
副会頭	遠藤勝利	(株)東邦銀行 専務取締役	金融業
常議員	山野辺宏	東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長	電気供給業
常議員	寒竹大輔	日東紡績(株)福島事業センター センター長	繊維製造業
〃	加藤容啓	(株)福島銀行 取締役会長	金融業
〃	樋口郁雄	福島信用金庫 理事長	金融業
〃	横山淳	福島テレビ(株) 代表取締役会長	放送業
〃	蔵敷大浩	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
〃	金子與志幸	福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
会頭	渡邊博美	福島ヤクルト販売(株) 代表取締役会長	食料品卸・小売業

#### 議員職務執行者の変更（推薦議員）

- 令和7年4月1日 東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長 山野辺 宏（前任：執行役員福島支店長 日下部 達）

#### 議員職務執行者の役職変更

- 令和7年6月23日 福島テレビ(株) 代表取締役会長 横山 淳（前：代表取締役社長）
- 令和7年6月24日 (株)福島銀行 取締役会長 加藤 容啓（前：取締役社長）

#### 議員事業所名の変更

- 令和7年7月1日 NTT東日本(株)福島支店（前：東日本電信電話(株)福島支店）

## 5 正副部長

（敬称略）

部会名と部会役職名	氏名	企業の名称および企業上の地位	業種	
食品商業部会	部会長	渋谷順子	渋谷レックス(株) 取締役会長	菓子・食品卸売業
	副部会長	川瀬成人	(株)川瀬酒販 代表取締役	酒類小売業
		千葉政行	(株)サン・ベンディング福島 代表取締役	業務用食品卸売業
		吾妻イネ	(有)吾妻屋 代表取締役社長	食肉卸売業
		遠藤淳弘	福島水産(株) 代表取締役社長	鮮魚卸売業
		池田進二	福島中央青果卸売(株) 代表取締役社長	青果物卸売業
生活関連商業部会	部会長	右近八郎	(株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	各種商品小売業
	副部会長	伊藤信弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
		倉島卓史	(株)クラシマ 代表取締役社長	石油卸売業
		後藤忠久	(株)後藤歯科商店 代表取締役会長	歯科機材販売業
		馬場智和	(株)ダイユーエイト 取締役管理部長	日用品雑貨小売業
		大沼健次	ネッツトヨタ福島(株) 取締役会長	自動車小売業
		小河日出男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
		蔵敷大浩	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
		金子與志幸	福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
蒲倉達也	福島リコピー(株) 代表取締役	事務機器卸売業		

部会名と部会役職名	氏名	企業の名称および企業上の地位	業種
工業部会	部会長	加藤利夫 加藤鉄工(株) 代表取締役会長	金属製品製造業
	副部会長	内池 崇 内池醸造(株) 代表取締役社長	調味料製造業
		安藤 秀泰 北芝電機(株) 取締役社長	電気器具製造業
		加藤 守 協三工業(株) 代表取締役社長	輸送用機械器具製造業
		三枝 通晃 サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
		山野辺 宏 東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長	電気供給業
		佐久間 信幸 (株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
		寒竹 大輔 日東紡績(株)福島事業センター センター長	繊維製造業
		登坂 明弘 福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
大田 光一 (株)福島製作所 代表取締役社長	船舶用機器製造業		
建設業部会	部会長	桃井三夫 (株)日新土建 代表取締役	建設業
	副部会長	小林 仁一 コバックス(株) 代表取締役	管工事業
		大和田 知昭 (株)大丸工務店 代表取締役	建設業
		大橋 廣治 日東物産(株) 取締役会長	内装工事業
		鈴木 宏幸 (株)杜設計 代表取締役	建築設計業
吉川 昭 福島ネオ工業(株) 代表取締役	管工事業		
支援部会 金融・経営	部会長	樋口 郁雄 福島信用金庫 理事長	金融業
	副部会長	加藤 容啓 (株)福島銀行 取締役会長	金融業
		井出 孝利 福島県信用保証協会 会長	金融業
観光・飲食部会	部会長	佐藤 昌彦 東北税理士会福島支部 支部長	税理士団体
	副部会長	静 徹也 東日本旅客鉄道(株)福島統括センター 福島駅長	旅客運送業
		渡邊 和裕 (株)山水荘 取締役会長	宿泊業
		大村 雅恵 大和自動車交通(株) 代表取締役社長	旅客運送業
		菅野 裕輔 福島飲食業組合 組合長	飲食業団体
		久保 彰 福島交通(株) 福島支社長	旅客運送業
高橋 信夫 福島市観光開発(株) 代表取締役社長	市有財産管理運営		
高橋 光子 福島社交飲食業組合 組合長	社交飲食業団体		
情報・通信部会	部会長	大橋 真孝 NTT東日本(株)福島支店 支店長	電気通信業
	副部会長	岸本 直樹 (株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長	情報処理業
		仲尾 雅至 (株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
		横山 淳 福島テレビ(株) 代表取締役会長	放送業
		安齋 康史 (株)福島民報社 常務取締役	新聞発行業
		中川 俊哉 福島民友新聞(株) 取締役会長	新聞発行業
横山 貴一 (株)ラジオ福島 代表取締役社長	ラジオ放送業		
不動産部会	部会長	安部 宏 東栄物産(株) 代表取締役会長	不動産業
	副部会長	加納 武志 (有)菅野地所 代表取締役	不動産業
		斎藤 伸洋 (株)芭蕉堂 代表取締役	不動産業
		金子 克之 (株)北陽不動産鑑定事務所 代表取締役	不動産鑑定業

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業  
施策体系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の発展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

部会名と部会役職名	氏名	企業の名称および企業上の地位	業種	
サービス部会 健康・社会	部会長	吾妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役	総合ビル管理業
	副部会長	手塚 健一	(株)ウェディングエルティ 代表取締役社長	結婚式場業
		土田 淳	(一財)大原記念財団 副理事長	病院業
		反後 太郎	(株)クリーンテック 代表取締役	産業廃棄物処理業
		菅野 孝太郎	こころネット(株) 代表取締役社長	冠婚葬祭・石材業
	紺野 道昭	(株)こんの 代表取締役	再生資源卸売業	

## 6 正副委員長

(敬称略)

委員会名	役職名	氏名	企業の名称および企業上の地位
総務委員会	委員長	大村 雅恵	大和自動車交通(株) 代表取締役社長
	副委員長	相良 元章	(株)アポロガス 代表取締役
		手塚 健一	(株)ウェディングエルティ 代表取締役社長
		林 克重	タカラ印刷(株) 取締役会長
未来創生委員会	委員長	内池 崇	内池醸造(株) 代表取締役社長
	副委員長	反後 太郎	(株)クリーンテック 代表取締役
		八巻 恵一	佐藤工業(株) 代表取締役社長
		作田 謙太郎	(株)電工社 代表取締役
中小企業振興委員会	委員長	大和田 知昭	(株)大丸工務店 代表取締役
	副委員長	明石 英樹	(株)明石設計事務所 専務取締役
		田中 富幸	(有)田中セメント工業 代表取締役
		齋藤 嘉紀	丸藤ガラス(株) 代表取締役社長
観光交流委員会	委員長	斎藤 美幸	金水晶酒造(株) 取締役会長
	副委員長	伊藤 信弘	(株)いちい 代表取締役社長
		菅野 晋	丸進機業(株) 代表取締役社長
		立花 由里子	(株)山川印刷所 常務取締役
中心市街地活性化委員会	委員長	西形 吉和	福島ガス(株) 代表取締役社長
	副委員長	小出 浩丈	(株)エスケーコーポレーション 代表取締役社長
		小口 直孝	東北サーモ(株) 代表取締役社長
		森 雅彦	(株)福島まちづくりセンター 代表取締役社長
雇用育成委員会	委員長	三枝 通晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長
	副委員長	岩見 孝之	(株)岩見 代表取締役
		古俣 猛	(株)古俣工務店 代表取締役社長
		古川 幸治	(株)第一印刷 代表取締役社長

## 7 顧問・参与

(敬称略)

顧 問	西 山 尚 利	衆議院議員
	金 子 恵 美	衆議院議員
	森 まさこ	参議院議員
	星 北 斗	参議院議員
	内 堀 雅 雄	福島県知事
	矢 吹 貢 一	福島県議会議長
	馬 場 雄 基	福島市長
	白 川 敏 明	福島市議会議長
	森 末 治	福島県警察本部長
	三 浦 浩 喜	国立大学法人福島大学 学長
	前 澤 浩	東北財務局福島財務事務所長
	岡 田 直 樹	福島労働局長
	森 下 謙太郎	日本銀行福島支店長
	塩 塚 圭 輔	日本放送協会福島放送局長
	佐 藤 稔	(一社) 福島県銀行協会 代表理事会長
芳 見 弘 一	(株)福島民報社 代表取締役社長	
浅 倉 俊 一	元会頭	

参 与	五月女 有 良	福島県企画調整部長
	小 貫 薫	福島県商工労働部長
	佐 藤 剛	福島警察署長
	井 関 義 浩	福島公共職業安定所長
	杉 内 剛	福島市商工観光部長
	五 味 和 孝	(株)日本政策金融公庫福島支店 支店長兼中小企業事業統轄
	今 村 潤	(株)日本政策金融公庫福島支店 国民生活事業統轄

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定 款・  
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 其 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

## 3 議員選挙および役員議員の選任

### 1 議員の選挙

#### 1. 推薦議員（3号議員）

- ・選任年月日 令和7年8月19日
- ・選出議員数 17名
- ・選任方法 推薦議員選任委員会において選考、選任された。

#### 2. 部会選出議員（2号議員）

- ・選任年月日 令和7年8月20日～令和7年8月27日
- ・選出議員数 27名
- ・選任方法 各部会所属の会員数・会費持口数を勘案の上部会別割当議員数を決定し、各部会において互選により選任された。

部 会 名	選任年月日	選出議員数
食品商業部会	令和7年8月25日	2名
生活関連商業部会	令和7年8月22日	5名
工業部会	令和7年8月20日	4名
建設業部会	令和7年8月26日	5名
金融・経営支援部会	令和7年8月25日	2名
観光・飲食部会	令和7年8月27日	3名
情報・通信部会	令和7年8月21日	2名
不動産業部会	令和7年8月26日	1名
健康・社会サービス部会	令和7年8月21日	3名
合 計		27名

#### 3. 選挙議員（1号議員）

- ・選任年月日 令和7年10月1日
- ・立候補者数 86名
- ・有権者数 3,301名
- ・選挙権数 21,852票
- ・選挙議員定数 86名
- ・選任方法 選挙議員立候補届出書が選挙議員定数である86事業所から提出されたため、「議員の選挙並びに選任に関する規則」に基づき投票は行わず、立候補者全員を当選と決定した。

## 2 役員の選任

### 1. 会頭・副会頭・専務理事・常議員・監事

・選任年月日	令和7年11月4日	
・選任方法	会頭 1名	臨時議員総会において満場一致で選任
	副会頭 4名	臨時議員総会において同意を得て、会頭が指名
	専務理事 1名	臨時議員総会において同意を得て、会頭が指名
	常議員 43名	臨時議員総会において満場一致で選任
	監事 3名	臨時議員総会において満場一致で選任

### 2. 理事

・選任年月日	令和7年11月4日	
・選任方法	理事 2名	臨時議員総会において同意を得て、会頭が指名

### 3. 顧問・参与

・選任年月日	令和7年11月4日	
・選任方法	顧問 16名	臨時議員総会において承認の上、会頭が委嘱
	参与 7名	臨時議員総会において承認の上、会頭が委嘱

## 3 役員議員の補充選任

### 1. 常議員補充選任

選任年月日と選任方法	被選任議員	
令和7年5月30日 通常議員総会において満場一致で承認	議員	東北電力(株)福島支店 支店長 山野辺 宏氏
令和7年8月19日 臨時議員総会において満場一致で承認	議員	(株)福島民報社 常務取締役 安齋 康史氏

### 2. 監事補充選任

なし

### 3. 議員補充選任

なし

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業  
施策体系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の発展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

# 4 事務局

## 1 組織

部 課 名 お よ び 所 掌 事 務			職 員 数	
総合企画部	部長		1名	16名
	総務課	議員、人事、経理、庶務 等	6名	
	会員サービス課	会員管理募集、共済事業、雇用対策、女性会 等	5名	
	総合企画課	中心市街地活性化、所報、原子力災害対策、情報化、福島県商工会議所連合会 等	4名	
事業推進部	部長		1名	13名
	地域振興課	交流人口拡大、地域開発、まちづくり、商業振興、青年部 等	5名	
	経営支援課	中小企業の経営相談・指導 等	7名	
			合 計	29名

## 2 職 員

### 1. 職員数

区 分	一般職員	専門経営指導員	経営指導員	補 助 員	嘱託職員	臨時職員等	計
男 性	5名	3名	7名	1名	(2)名	0名	16名
女 性	2名	0名	2名	4名	0名	5名	13名
計	7名	3名	9名	5名	(2)名	5名	29名

※嘱託職員2名は経営指導員

### 2. 主な職員

- 理事総合企画部長 大金 英一
- 事業推進部長 今野 秀幸

### 3. その他の参考事項

年度内における新規採用職員および退職職員

- 新規登用職員 1名 高橋 章江 総合企画部会員サービス課 主事
- 新規採用職員 3名 山本 未奈子 事業推進部経営支援課 主事
- 上村 拓馬 事業推進部地域振興課 主事
- 福地 弘一郎 総合企画部総合企画課 主事
- 退職職員 2名 河野 宏行 総合企画部総務課 嘱託職員
- 松浦 花里穂 総合企画部総合企画課 主事

# 5 庶 務

## 1 文 書

受信件数 751件 / 発信件数 372件

## 2 授 章（福島商工会議所 推薦分）

1. 叙 勲……………該当者なし
2. 褒 章……………該当者なし
3. 福島県知事表彰 ……該当者なし
4. 日本商工会議所会頭表彰

(1) 表彰規則第2条第2項に該当する役員・議員（永年勤続）

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
令和7年9月18日	常 議 員 後藤 忠久氏（㈱後藤歯科商店 代表取締役会長）	20年
令和7年9月18日	常 議 員 吾妻 学氏（キョウワプロテック㈱ 代表取締役）	20年

(2) 表彰規則第3条に該当する職員（永年勤続）

- 該当者なし

## 5. 東北六県商工会議所連合会会長表彰 ※表彰規定第2条1項に該当する役員・議員（永年勤続）

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
令和7年6月1日	副 会 頭 坪井 大雄氏（福島貸切辰巳屋自動車㈱ 代表取締役社長）	20年
	常 議 員 後藤 忠久氏（㈱後藤歯科商店 代表取締役会長）	20年
	議 員 反後 堯雄氏（㈱クリーンテック 相談役名誉会長）	20年

## 6. 福島県商工会議所連合会

(1) 福島県経済功労者表彰

受彰年月日	受 彰 者
令和7年6月17日	常 議 員 右近 八郎氏（㈱マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長）
	議 員 追分 拓也氏（㈱追分 代表取締役会長）

(2) 職員表彰

- 該当者なし

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定 款・  
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 其 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

## 7. 福島商工会議所

(1) 退任役員・議員等への感謝状贈呈

受彰年月日	受 彰 者
令和7年12月4日	前副会頭 須藤 英穂 氏 (株東邦銀行 顧問)
	前常議員 山川 彬 氏 (株山川印刷所 専務取締役)
	前常議員 山岸 則紀 氏 (ワイヂーエル(株) 取締役会長)
	前総務委員長 渡邊 和裕 氏 (株山水荘 取締役会長)
	前未来創生委員長 小林 仁一 氏 (コボックス(株) 代表取締役)
	前中心市街地活性化委員長 小河日出男 氏 (福島市商店街連合会 会長)
	前食品商業部会長 川瀬 成人 氏 (株川瀬酒販 代表取締役)
	前観光・飲食部会長 畠 隆章 氏 (有吉川屋 代表取締役会長)

## 3 名義承諾 (後援・共催等)

令和7年	
4月5日～6日	「2025ふくしま花ウォーク」「ふくしま吾妻荒川花見山ツデーマーチ」
4月19日	園部諒人テノール・リサイタルVol. 2
4月19日～20日	JOINT NIPPON ～すながら祭プロジェクト～
4月29日	ふくしまスカイパークフェスタ2025春
5月1日～31日	セーフティドライバーズコンテスト
5月3日～5日	第67回全日本こけしコンクール
5月17日	ふくしまシティハーフマラソン2025
5月24日～25日	ふくしま手作りマルシェ
5月30日～6月1日	ビアフェスふくしま2025
5月31日	Beyond The Region Gaming Festival FUKUSHIMA
7月4日～6日	ふくしまミートフェスティバル2025
7月14日～17日	高校3年生対象福島市内企業説明会
8月6日～8日	七夕祭りイベント
8月8日	事業承継セミナー
8月18日	第9回ヴォイスふくしま納涼祭
8月22日	令和7年度夏巡業 大相撲福島場所
8月27日～28日	第20回福島きてみて吞んでラリー2025
8月30日	第63回早稲田大学合唱団サマーコンサート
9月10日	第46回ふくしん会講演会
9月14日	福島eスポーツフェス
9月20日	第13回とっておきの音楽祭INふくしま2025
9月27日～28日	第74回福島市発明くふう展
9月27日～28日	福島駐屯地創立72周年記念行事 (市中パレードほか)
10月11日～19日	第14回小学生ポスター展
10月15日	令和7年度新規高卒者等就職面接会 (福島会場)

10月18日～19日	LIVE AZUMA 2025
10月18日～12月14日	展覧会「竹久夢二のすべて展」
10月25日～26日	第14回あづまTeshi-got市場
11月9日	第32回市民無料相談会
11月3日	歩こう秋のふくしま あづまの郷ウォーク大会2025
11月3日	第19回もりんダッシュNo.1
11月3日	ふくしま市民活動フェスティバル2025
11月9日	2025第九のつどいin福島 第二回演奏会
11月19日	第53回福島市交通安全市民大会
11月24日	第26回あづま荒川クロスカントリー大会
12月2日	社労士会セミナー
12月5日～7日	ふくしま地酒の陣2025
12月6日	「福島大学の研究2025」公開シンポジウム
12月12日～1月31日	2025光のしづくイルミネーション
令和8年	
2月27日	第46回福島自衛隊音楽祭

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 そ の 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

## 4 慶弔・その他

令和7年	
4月15日	監事 協三工業(株) 第二創業20周年記念式典・祝賀会
4月28日	元議員 イービーエム(株) 中小企業優秀新技術・新製品賞「優秀賞」 受賞
5月7日	議員 金水晶酒造(株) 取締役会長 斎藤美幸氏 ご尊父 逝去
5月16日	職員 高橋章江氏 ご尊父 逝去
5月19日	福島商工会議所 元会頭 瀬谷俊雄氏 お別れの会
6月20日	職員 今野秀幸氏 ご岳父 逝去
8月7日	元議員 (株)峰亀 代表取締役会長 齋藤武二氏 逝去
8月21日	元職員 高橋丈晴氏 ご母堂 逝去
10月8日	郡山商工会議所 会頭 滝田康雄氏 逝去
11月6日	二本松商工会議所 副会頭 安齋文彦氏 逝去
11月26日	議員 (株)福島まちづくりセンター 創立30周年記念祝賀会
11月28日	原町商工会議所 会頭 遠藤充洋氏 ご尊父・原町商工会議所 元会頭 遠藤 修氏 逝去
12月1日	原町商工会議所 元会頭 増岡篤信氏 逝去
12月3日	日本商工会議所 理事・事務局長 荒井恒一氏 逝去
12月8日	常議員 (株)北芝電機 第11回ふくしま産業賞「特別賞」 受賞
〃	会員 (株)菱沼農園 第11回ふくしま産業賞「特別賞」 受賞
〃	会員 (一財)とうほう地域総合研究所 第11回ふくしま産業賞「特別賞」 受賞

令和8年

1月26日 常議員 (有)吉川屋 代表取締役会長 畠 隆章氏 ご母堂 逝去

2月21日 常議員 福島信用金庫 合併創立50周年記念式典・祝賀会

3月4日 仙台商工会議所 元専務理事 間庭 洋氏 逝去

3月19日 会津若松商工会議所 専務理事 三橋明伸氏 ご母堂 逝去

## 1 議員総会

開催日等	開催内容		
第1回(通常) 7年5月30日 123名 (うち委任状) 行使者52名	報 告	1. 議員職務執行者の変更について 2. 顧問・参与の変更について	
	議 案	1. 令和6年度事業報告について 2. 令和6年度一般会計・特別会計収支決算承認について 3. 常議員の補充選任(案)について	
	そ の 他	1. 生命共済制度(エール共済)への加入のお願いについて 2. 大阪・関西万博視察会について 3. 2025日本国際博覧会(大阪・関西万博)東北絆まつりについて 4. 各種連絡	
第1回(臨時) 7年8月19日 117名 (うち委任状) 行使者56名	報 告	1. 東北六県商工会議所連合会表彰 役員・議員表彰 20年勤続 副会頭 坪井 大雄氏 20年勤続 常議員 後藤 忠久氏 議員表彰 20年勤続 議 員 反後 堯雄氏 役員・議員表彰 10年勤続 常議員 佐久間信幸氏 10年勤続 常議員 小河日出男氏 議員表彰 10年勤続 議 員 紺野 道昭氏 10年勤続 議 員 尾越 建一氏 10年勤続 議 員 蒲倉 達也氏 10年勤続 議 員 齋藤 嘉紀氏 10年勤続 議 員 三宅 一秀氏 10年勤続 議 員 林 克重氏 10年勤続 議 員 菅野 晋氏	
		議 案	1. 常議員の補充選任(案)について 2. 「推薦議員選任委員会」委員の選任について
		報 告	1. 第32期議員改選経過について
第2回(臨時) 7年11月4日 118名 (うち委任状) 行使者40名	議 案	1. 会頭の選任について 2. 副会頭選任に関する同意について 3. 専務理事選任に関する同意について 4. 理事選任に関する同意について 5. 常議員の選任について 6. 監事の選任について 7. 顧問並びに参与の委嘱について	
		報 告	1. 福島商工会議所感謝状贈呈 前副会頭 須藤 英穂氏 前常議員 山川 彬氏 前常議員 山岸 則紀氏 前総務委員長 渡邊 和裕氏 前未来創生委員長 小林 仁一氏 前中心市街地活性化委員長 小河日出男氏 前食品商業部会長 川瀬 成人氏 前観光・飲食部会長 畠 隆章氏
第3回(臨時) 7年12月4日 116名 (うち委任状) 行使者61名	報 告	2. 各部会選出議員の定数決定について 3. 議員職務執行者の変更について 4. 顧問の委嘱について	
		議 案	1. 常議員の補充選任(案)について 2. 「推薦議員選任委員会」委員の選任について
		報 告	2. 日本商工会議所表彰 役員・議員表彰 20年勤続 常議員 後藤 忠久氏 20年勤続 常議員 吾妻 学氏
		3. 委員長の選任について	

総括的概要

事業方針と  
施策目標1 定款・  
規約等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施策体系7 事業Ⅰ  
活力ある  
福島の創造7 事業Ⅱ  
会員事業所  
の 発 展7 事業Ⅲ  
魅力ある  
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携11 その他の  
会議等への  
参 加

開催日等	開催内容	
第2回（通常） 8年3月27日 113名 （うち委任状 行使者56名）	報 告	1. 議員職務執行者の変更について 2. 顧問の委嘱について
	議 案	1. 令和8年度事業計画（案）の承認について 2. 令和8年度一般会計・特別会計収支予算（案）の承認について 3. 常議員の退任について
	そ の 他	1. 令和8年度福島商工会議所人事異動について 2. 令和8年経済センサス活動調査へのご協力のお願について 3. 優待お食事券事業「2026春のランチで食うポン」について 4. 「Fukushimaハルフェスinえきまえ2026」について 5. 令和8年度春季に実施する駅前周辺にぎわい創出事業について

## 2 常議員会

開催日等	開催内容	
第1回 7年5月30日 47名 （うち委任状 行使者17名）	議 案	1. 令和7年度第1回通常議員総会の開催について 2. 令和6年度事業報告について 3. 令和6年度一般会計・特別会計収支決算承認について 4. 常議員の補充選任（案）について 5. 福島商工会議所育児・介護休業規則の改正（案）について 6. 新入会員の承認について
第2回 7年8月19日 44名 （うち委任状 行使者14名）	議 案	1. 令和7年度議員改選に伴う議員登録金について 2. 各部会選出議員の定数（案）について 3. 令和7年度第1回臨時議員総会の開催について 4. 常議員の補充選任（案）について 5. 顧問の委嘱について 6. 令和7年度第2回臨時議員総会の開催について 7. 新入会員の承認について
第3回 7年12月4日 46名 （うち委任状 行使者17名）	議 案	1. 委員長を選任（案）について 2. 福島商工会議所職員給与規則の一部改正（案）について 3. 福島商工会議所育児・介護休業規則の改正（案）について 4. 福島商工会議所情報セキュリティ管理規程（案）の制定について 5. 第3回臨時議員総会の開催について 6. 新入会員の承認について
第4回 8年1月21日 45名 （うち委任状 行使者15名）	議 案	1. 委員会副委員長並びに委員の承認について 2. 新入会員の承認について
第5回 8年3月12日 45名 （うち委任状 行使者23名）	議 案	1. 令和8年度福島商工会議所事業計画の概要（案）について 2. 令和7年度収支予算の補正（案）について
第6回 8年3月27日 44名 （うち委任状 行使者15名）	議 案	1. 第2回通常議員総会への提出議案について 2. 令和8年度事業計画（案）について 3. 令和8年度一般会計・特別会計収支予算（案）について 4. 常議員の退任について 5. 顧問の委嘱について 6. 新入会員の承認について

### 3 正副会頭会議

回数	開催年月日	主 な 議 題
第1回	7年4月23日	1. 第1回常議員会・第1回通常議員総会の開催（案）について 2. 令和6年度収支決算の概要について 他
第2回	7年5月22日	1. 令和6年度事業報告・収支決算について
第3回	7年6月24日	1. 令和7年度第32期議員改選日程について 2. 令和7年度第32期議員改選に伴う議員登録金（案）について
第4回	7年7月30日	1. 第2回常議員会・第1回臨時議員総会・議員懇話会の開催（案）について 2. 推薦議員の選任について
第5回	7年8月27日	1. 第32期議員改選の状況について 他
第6回	7年9月24日	1. 第32期議員改選の状況について 2. 第32期常議員・監事（案）について 他
第7回	7年10月29日	1. 第32期正副会頭及び常勤役員（案）について 2. 第32期常議員・監事・議員（案）について 他
第8回	7年11月5日	1. 副会頭の部会・委員会の担当について 2. 第32期委員会について 他
第9回	7年11月26日	1. 福島商工会議所職員給与規則の一部改正（案）について 2. 福島商工会議所育児・介護休業規則の改正（案）について 他
第10回	7年12月24日	1. 第32期委員会構成（案）について 2. 第4回常議員会・議員懇話会・議員新年会について 他
第11回	8年1月28日	1. 日商まちづくり・地域経済循環推進専門委員会ならびに労働専門委員会について 2. 令和7年度福島県商工会議所連合会 議員大会開催内容について
第12回	8年2月20日	1. 令和7年度一般会計・特別会計収支予算の補正（案）について 2. 令和7年度重点事業の取組結果と令和8年度重点事業方針について 他
第13回	8年3月4日	1. 令和8年度事業計画の概要（案）について 2. 令和8年度一般会計・特別会計収支予算（案）について
第14回	8年3月18日	1. 第6回常議員会・第2回通常議員総会の開催について 2. 令和8年度事業計画（案）について 他

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定 款・  
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参 加

### 4 監 査 会

開催日等	監 査 事 項
7年5月13日 監事 3名	令和6年度業務決算関係書類

### 5 議員懇話会

開催日等	開 催 内 容
7年12月4日 116名	【講 演】 「NHK これまでの100年これからの100年」 講 師 日本放送協会福島放送局 局長 塩塚 圭輔 氏
8年1月21日 79名	【講 演】 「桜の聖母学院のこれまでの教育活動と今後の取組み」 講 師 桜の聖母学院 理事長 西内みなみ 氏
8年3月4日 85名	【部会長・委員長報告】 (1) 各部会・委員会の令和7年度事業概要並びに令和8年度事業計画について (2) 部会長・委員長からの報告

## 6 部 会

### 1. 食品商業部会

#### (1) 会 議

開催日等	開 催 内 容	
7年8月25日 15名	会 議	(1) 部会選出議員の選任について (2) 今後の部会活動について
	説 明 会	「食料の持続的な供給に関する法制化」について 講 師 農林水産省東北農政局福島県拠点地方参事官室 総括農政推進官 大沼 浩亮 氏
7年12月1日 12名	会 議	(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 常任委員の委嘱について
	説 明 会	「福島 DC の概要」について 講 師 東日本旅客鉄道㈱福島統括センター 福島駅長 静 徹也 氏 東日本旅客鉄道㈱福島統括センター 地域連携ユニットマネージャー 齋 愛子 氏
8年1月15日 6名	正副部会長会議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画（案）について
8年2月17日 11名	会 議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画（案）について
	講 演 会	「信夫山のゆず復活プロジェクト」について 講 師 ショクノエ 代表 遠藤 大晴 氏

#### (2) 事 業

展示商談会出店支援事業の実施

仙台市で開催される展示商談会「ビジネスマッチ東北」において「福島商工会議所ブース」を設け、販路開拓に向けて展示商談会にチャレンジしたいという会員事業所の出展支援を実施した。

- 商談会名 ビジネスマッチ東北2025
- 日 時 令和7年11月13日(木) 10:00~17:00
- 会 場 夢メッセみやぎ
- 出展者数 504企業・団体（前年実績：542企業・団体）
- 来場者数 6,378名（前年実績：6,331名）
- 出展形態 会議所ブース1小間を2事業者で利用
- 出展事業所 6事業所
- 参加実績 名刺交換 約160件、継続商談（成立含む）25件、商談成約見込金額110万円

## 2. 生活関連商業部会

開催日等	開催内容	
7年7月14日 10名	正副部会長会議	(1) 令和7年度事業活動について (2) 視察研修会について
7年8月22日 23名	会議	(1) 部会選出議員の選任について (2) 視察研修会について
	講演会	「生成AIを使ったDXの推進について」 講師 福島大学共生システム理工学類 教授 董彦文氏
7年12月3日 24名	会議	(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 常任委員の委嘱について
	部会員スピーチ	「県庁通り商店街における取り組みとこれから」 講師 (株)文化堂 代表取締役社長 中野義久氏
8年1月21日 12名	正副部会長会議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画(案)について
8年2月5日 22名	会議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画(案)について
	講演会	『「ふくしま健康経営優良事業所」の認定取得を目指す戦略的な健康づくりについて』 講師 全国健康保険協会福島支部 長正望氏 「健康経営取り組み紹介」 講師 大槻電設工業(株) 本多慎也氏

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業  
施策体系

7 事業Ⅰ  
活力ある  
福島の創造

7 事業Ⅱ  
会員事業所  
の発展

7 事業Ⅲ  
魅力ある  
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

## 3. 工業部会

開催日等	開催内容	
7年6月25日 25名	講演会等	《脱炭素・カーボンニュートラルに関する講演会等》 【講演】 「カーボンニュートラル実現の未来デザインに向けて」 講師 福島大学共生システム理工学類 教授 川越清樹氏 (ふくしまカーボンニュートラル実現会議 学識経験者) 【説明】 「福島県の気候変動対策・脱炭素推進の取組について」 講師 福島県生活環境部環境共生課 課長 渡邊一博氏 【事例紹介】 「カーボンニュートラルへの取り組みについて」 講師 NECプラットフォームズ(株) 環境工務統括部 プロフェッショナル 伊達倫子氏 (ふくしまゼロカーボンアワード2024 最優秀賞受賞事業所)
7年8月20日 25名	部会	議事 (1) 部会選出議員の選任について (2) 今後の部会活動について 講演 「脱炭素社会実現に向けた取組について」 講師 福島市環境部環境政策課 課長 宍戸郁夫氏 福島市商工観光部産業雇用政策課産業政策係 主査 鈴木博之氏

開催日等	開催内容	
7年10月24日 16名	視 察 会	<p>《脱炭素・カーボンニュートラル社会の実現に向けた取組みの推進に関する視察会》</p> <p>(1) 住友ゴム工業(株)白河工場（白河市） 白河工場に水素製造装置を導入。年間最大100tの水素を製造し、タイヤ生産時の熱源として活用する。水素の製造から使用までを自社拠点内で完結させることで、輸送を含むサプライチェーン全体で年間1,000tの二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）排出削減につなげる。</p> <p>(2) (株)朝日ラバー（白河市） 4つの生産拠点で使用する全ての電力をCO<sub>2</sub>フリー電力とし、年間約3,000tの温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）の排出量削減を見込んでおり、直接CO<sub>2</sub>排出量は約85%削減される。</p>
7年12月10日 21名	部 会	<p>議 事</p> <p>(1) 部会長の選任について</p> <p>(2) 副部会長の選任について</p> <p>(3) 常任委員の委嘱について</p> <p>講 演 「福島日産自動車(株) EV GARDENの概要について」 講 師 福島日産自動車(株) 代表取締役社長 金子與志幸 氏</p>
7年12月12日 6名	視 察 会	<p>《SDGsの理念や取組に関する理解を深めること並びに、中心市街地の再開発の参考に関する視察会》※食品商業部会との合同</p> <p>(1) JR東日本高輪ゲートウェイ駅 駅名は、駅周辺の再開発エリアが「グローバルゲートウェイ品川」と名付けられており、駅名公募で1位であった「高輪」と、再開発コンセプトの「ゲートウェイ」を組み合わせたことによるもの。 駅舎は、駅を中心とする「駅まち一体」というテーマをもとに隈研吾氏が担当して設計。</p> <p>(2) エコプロ2025（東京ビッグサイト東ホール） 地球温暖化をはじめとする環境問題や食料問題、地域活性化などの社会課題解決に向けた取組みを「ビジネス」と「次世代育成」の両面から啓発する。展示物は主に、各社が開発した省エネルギー機器やリサイクル・リユース製品などの展示が主体となっている。</p>
8年1月28日 18名	部 会	<p>議 事</p> <p>(1) 令和7年度事業報告について</p> <p>(2) 令和8年度事業計画（案）について</p> <p>講 演 「スカイスペースプロジェクト、始動！ ～福島市航空宇宙関連産業推進事業～」 講 師 福島市商工観光部 次長 黒須 康光 氏</p>

## 4. 建設業部会

### (1) 会 議

開催日等	開催内容	
7年8月26日 41名	会 議	(1) 部会選出議員の選任について (2) その他
	講 演 会	「人手不足倒産時代における福島の建設業の人材採用・離職対策」 講 師 クラフトバンク(株) クラフトバンク総研 所表 高木 健次 氏
7年12月9日 33名	会 議	(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 常任委員の委嘱について
	講 演 会	「i-Constructionの取組について」 講 師 国土交通省 東北整備局 企画部施工企画課 建設専門官 佐藤 英樹 氏
8年2月3日 38名	会 議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画(案)について
	講 演 会	「ダイバーワークスタイル企業認証について」 講 師 福島市産業雇用政策課 雇用推進係 副主査 木村 穰治 氏 「多様な働き方ができる職場環境づくりの取組みについて」 講 師 (株)小野工業所 代表取締役社長 小野 雅亮 氏

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定 款・  
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事 業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事 業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事 業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 其 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

## 5. 金融・経営支援部会

### (1) 会 議

開催日等	開催内容	
7年8月25日 21名	会 議	(1) 副部会長の補充選任について (2) 部会選出議員の選任について
	講 演 会	「今後の経済の見通しと福島県の印象について」 講 師 日本銀行 福島支店長 森下謙太郎 氏
	意 見 交 換 会	業界の現状等に関する情報交換を実施
7年12月11日 25名	会 議	(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 常任委員の選任について
	視 察 会	「EV GARDEN」(福島市) (1) 施設概要について 講 師 福島日産自動車(株) 副社長執行役 金子與志久 氏 (2) 施設内の発電・防災設備や入居企業等の見学
8年2月6日 19名	会 議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画(案)について
	講 演 会	「廃校を活用したドローンスクール事業の取組みと展望」 講 師 (株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長 右近 八郎 氏

## 6. 観光・飲食部会

### (1) 会 議

開催日等	開 催 内 容	
7年8月27日 20名	会 議	(1) 部会選出議員の選任について
	講 演	「ジブリ展への来場者状況並びに本市への影響について」 講 師 福島民友新聞社(株) 営業部事業部 副参事 小林 裕司・柏倉 南氏 「大ゴッホ展への来場者予測並びに本市への影響について」 講 師 (株)福島民報社 事業局 事業部長 長沢 秀光氏
7年12月16日 20名	会 議	(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 常任委員の委嘱について
	講 演	「ふくしまディステーションキャンペーンについて」 講 師 福島県 観光交流局 観光交流課 主幹 日比 亜州氏 「福島市ディステーションキャンペーン期間の取組みについて」 講 師 福島市 観光交流推進室 観光企画戦略係 副主査 菅野 誠氏
8年2月10日 6名	正副部会長会議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画(案)について
8年2月12日 20名	会 議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画(案)について
	講 演	「開幕直前 大ゴッホ展について(仮題名)」 講 師 (株)福島民報社 事業局 事業部長 長沢 秀光氏

### (2) 事 業

開催日等	内 容
7年4月1日 ～6月30日	【特別お食事券事業】 2025春のランチで食うポン (1) 参加店数 54店 (2) お食事数 69,765食 (3) 応募数3店舗コース5,974通 1店舗コース1,151通
7年10月1日 ～11月30日	【特別お食事券事業】 2025秋のランチで食うポン (1) 参加店数 57店(昨年秋対比100%) (2) お食事数 41,185食 (3) 応募数 3,075通

## 7. 情報・通信部会

### (1) 会 議

開催日等	開 催 内 容	
7年8月21日 21名	会 議	(1) 副部会長の補充選任について (2) 部会選出議員の選任について (3) 令和7年度事業について (合同プレスリリース会について/先進地視察会について)
	部会員スピーチ	「帝国データバンク企業情報から見る経済情勢」 講 師 (株)帝国データバンク 福島支店長 鎌田 守康氏

開催日等	開催内容	
7年10月9日 8名	視察会	NexTech Week2025 [秋] への視察（幕張メッセ） AIやデジタル化支援、人材育成、業務効率化に資するツールなど、各分野の先端技術等が出展する4つの展示会で構成。製品・サービスを直接体験・比較でき、業務改善や事業展開に向けた情報収集の場として視察。
7年12月5日 17名	会議	(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 常任委員の委嘱について
	講演	「福島再発見～これだけは知っておきたい中心市街地のあゆみ～」 講師 福島市アクティブシニアセンター・アオウゼ 事業推進アドバイザー 柴田 俊彰氏
8年2月17日 18名	会議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画（案）について
	部会員スピーチ	「10年後のモバイル通信技術とスマートフォンの進化」 講師 NTTドコモビジネスソリューションズ(株)東北支社福島支店 支店長 桑原 将貴氏

## (2) 事業

開催日等	開催内容	
7年10月24日 29名	セミナー	合同プレスリリース会 事前セミナー 「報道機関が取材したくなる」プレスリリースの書き方セミナー」 講師 (株)福島民報社 編集局 報道部 記者 近藤 真知氏 福島民友新聞(株) 編集局 報道部 記者 多勢ひかる氏
7年12月10日 5事業所	報情発信事業	「合同プレスリリース会」の実施 自社の新商品・新サービスを報道機関に直接プレゼンテーションする場を提供し、情報発信力向上と販路開拓につなげることを目的に実施。 (1) 参加事業所 アクアデザイン(株)、Cosaka.jewelry、 精華商事(株)（中国飯店精華苑）、(有)デミアン（甘食・茶屋 結）、 (株)花の店サトウ (2) 取材報道機関 7社 (3) メディア掲載 6件（新聞2社／テレビ3局／ラジオ1局）

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業  
施策体系

7 事業Ⅰ  
活力ある  
福島の創造

7 事業Ⅱ  
会員事業所  
の発展

7 事業Ⅲ  
魅力ある  
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

## 8. 不動産業部会

### (1) 会 議

開催日等	開 催 内 容	
7年6月2日 8名	正副部会長会議	(1) 今年度事業について (2) 視察研修会について
7年8月26日 10名	会 議	(1) 部会選出議員の選任について (2) 視察研修会について
	セ ミ ナ ー	「VRや仮想空間による移住体験等新たな取組に関するセミナーの開催」 講 師 (株)m-Lab 営業担当 町山 桃子 氏
7年10月21日	視 察 研 修	快適で魅力あるまちづくりの推進に関する先進事例を視察 i) 越谷商工会議所（意見交換） ii) (株)まちづくり越谷（まちづくりについて） iii) (公社)宅地建物取引業協会 越谷支部（空き家対策について） iv) WAnest（施設見学）
7年12月9日 19名	会 議	(1) 部会長の選任について (2) 令和7年度事業計画（案）について
	セ ミ ナ ー	「阿武隈川における防災・減災の取組」 講 師 福島河川国道事務所 流域治水課 明田 想平 課長
8年2月12日 18名	会 議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画（案）について
	部会員スピーチ	「2026年の不動産業界の重要トピックスについて」 講師 (株)セキセイ 代表取締役 関 正弥 氏

### (2) 事 業

開催日等	内 容
通 年	○県立医科大学保健科学部への住宅情報の提供（8年12月～3月） 福島県立医科大学合格者専用イントラネットに学生向けの住宅情報を掲載、定期的に更新し、安心・安全な住まいを提供 ○幹線道路に関する情報提供 ○都市政策に関する情報提供

## 9. 健康・社会サービス部会

### (1) 会 議

開催日等	開 催 内 容	
7年7月17日 19名	健康経営 セミナー	「あなたの職場は大丈夫？今日からできるハラスメント対策」 講師 ゆかり社会保険労務士事務所 宍戸ゆかり氏
7年8月21日 11名	会 議	(1) 部会選出議員の選任について
	セ ミ ナ ー	「人材不足を諦めない！働き方改革による生産性向上のための人材確保と離職防止対策」 講師 (同) フードビジネス 多店舗展開研究所 坂本 和彦氏
7年10月21日 8名	視 察 研 修	快適で魅力あるまちづくりの推進に関する先進事例を視察 i) 越谷商工会議所（意見交換） ii) (株)まちづくり越谷（まちづくりについて） iii) (公社)宅地建物取引業協会 越谷支部（空き家対策について） iv) WAnest（施設見学）
7年12月11日 12名	会 議	(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 常任委員の委嘱について
	説 明	「ICT班の取組みについて」 講師 (公社)福島市シルバー人材センター 事務局長 千葉 修氏 「大ゴッホ展の魅力について」 講師 (株)福島民報社 事業局事業部長 長沢 秀光氏
8年2月6日 13名	会 議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画（案）について
	セ ミ ナ ー	「SNSを活用した販路拡大！SNSで広がる、つながる、売れる販路づくり」 講師 RFM laboratory 代表 リピートファンマーケティング専門家 近藤 敏弘氏

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定 款・  
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参 加

## 7 委員会

### 1. 総務委員会

#### (1) 会 議

開催年月日		開催内容
7年5月1日 9名	正副委員長会議	(1) 本年度の総務委員会活動について ① 大阪・関西万博視察（案）について ② 創立110周年記念事業について
7年10月14日 7名	正副委員長会議	(1) 創立110周年に向けた会員増強活動（案）について (2) 第31期委員会事業報告 (3) 大阪・関西万博視察会報告
7年10月23日 13名	会 議	(1) 第31期委員会事業報告 (2) 創立110周年に向けた会員増強活動（案）
	講 演 会	第1部 「福島市のデジタル施策について」 講 師 福島市デジタル改革室長 蛭田 順一 氏 第2部 「DX支援事業の紹介」 講 師 丸紅株式会社東北支社 支社長代理 星野 益輝 氏
7年12月24日 16名	正副会頭・ 委員長会議	報 告 第32期福島商工会議所各委員会構成（案）について 意見交換 各委員長より、課題や今後取り組む事業について説明後、意見交換を開催
8年2月3日 10名	正副委員長会議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画（案）について
8年2月9日 18名	会 議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画（案）について
	説 明	「議員専用サイトの概要について」 講 師 (株)インフォメーション・ネットワーク福島 総務課長 花澤 一憲 氏
8年3月4日 74名	議員懇話会	(1) 部会長・委員長報告 各部会・委員会の令和7年度事業概要並びに令和8年度事業計画について部会長・委員長からの報告

#### (2) 事 業

##### ① 視察会の開催

大阪・関西万博視察会（議員事業所対象）

- ・第1回 令和7年7月10日～11日（6名参加）
- ・第2回 令和7年9月11日～12日（7名参加）

##### ② その他

- ・議員事業所への会合案内をメール案内とWEBフォームによる出欠回答活用
- ・委員会会議資料をタブレット活用によるデータ閲覧

## 2. 未来創生委員会

### (1) 会 議

開催日等	開 催 内 容	
7年11月13日 ～11月14日 愛媛県松山市 9名	視 察 研 修 会	JR松山駅連続立体交差事業・松山のまちづくりと観光事業視察研修会 (1) 主催 福島駅東西エリア一体化推進協議会 (2) 内容 ① JR松山駅付近連続立体交差事業について（愛媛県） ② JR松山駅前広場の土地区画整理事業について（松山市） ③ 松山市のまちづくりと観光の取組みについて（松山商工会議所） ④ JR松山駅の高架化による効果等について及び構内視察（四国旅客鉄道）
8年1月26日 8名	正副委員長会議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画（案）について
8年2月10日 17名	全 体 会 議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画（案）について
	勉 強 会	「福島県の気象特性について」 講師 福島地方气象台 次長 高橋 透氏

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定 款・  
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 その他の  
会 議 等 への  
参 加

## 3. 中小企業振興委員会

### (1) 会 議

開催日等	開 催 内 容	
7年9月11日 7名	正副委員長会議	(1) 会員事業所応援表彰「福エール賞」の実施内容について
7年10月22日 28名	会 議	(1) 会員事業所応援表彰「福エール賞」の実施について (報 告) (1) 令和7年度第2回経営状況等に関する調査結果について
	講 演	「人手不足時代の人材育成と組織力向上のヒント」 講 師 (株)イノベーションシフト 代表取締役 浪木 克文氏
8年2月6日 9名	正副委員長会議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画（案）について
	「福エール賞」 選考委員会	(1) 表彰推薦事業所の内容確認 (2) 表彰事業所決定
8年2月12日 17名	会 議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画（案）について (報 告) (1) 令和7年度会員事業所応援表彰「福エール賞」選考結果について
	講 演	「デジタル・AI時代の技能継承」 講 師 福島大学地域未来デザインセンター 特任教授 岩井 秀樹氏

## 4. 観光交流委員会

### (1) 会 議

開催日等	開 催 内 容	
8年1月30日 5名	正副委員長会議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画（案）について
8年2月9日 19名	会 議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画（案）について
	講 演	「官民一体による大ゴッホ展・ふくしまDCの推進について」 講 師 福島県 観光交流課 主幹 日比 亜州 氏 福島市 観光交流推進室 観光企画戦略係 係長 野木 学 氏

### (2) 関連事業等

#### ■ふくしまプレDCへの対応

- ① ふくしま花のまちフェスティバル  
開催期間：令和7年3月20日～4月23日
- ② 2025春のランチで食うポン  
開催期間：令和7年4月1日～6月30日
- ③ Fukushimaハルフェスinえきまえ2025  
開催日：令和7年4月5日

※プレDC期間に合わせ、中心市街地のにぎわい創出および観光消費拡大を目的に各種事業を実施した。

#### ■福島・相馬・米沢3地域の連携による広域観光の促進

- ① 福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会  
開催日：令和7年11月25日
- ② 観光ドライブMAPの作成
- ③ 福島・相馬・米沢3商工会議所による観光等情報発信  
各商工会議所の所報を活用し、毎月情報発信を実施

※広域連携による周遊促進および地域間交流人口の拡大を図った。

#### ■まつりを活用した観光客誘致活動

- ① 第56回福島わらじまつり  
開催期間：令和7年8月1日～3日
- ② 大阪・関西万博への東北絆まつり出演  
出演日：令和7年6月14日・15日

※県内外への情報発信および誘客促進を目的に祭りを活用した観光PR活動を実施した。

## 5. 中心市街地活性化委員会

### (1) 会 議

開催日等	開催内容	
8年1月26日 11名	正副委員長会議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画（案）について (3) その他
8年2月16日 25名	会 議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画（案）について (3) その他
	説 明	「イオンモールにおける開発の取り組み」 講 師 イオンモール(株) 開発建設統括部 東北北海道開発部 東北・北海道開発部長 鈴木 伸年 氏

### (2) 事 業

#### ① 福島駅周辺のまちづくりに関する情報収集・発信

駅東口再開発事業の進捗状況の把握を図り、福島商工会議所としての意見を伝えるため、福島市、福島駅東口地区市街地再開発組合との意見交換会を実施。（計6回）

#### ② 中心市街地全域で開催されるイベントへの支援・協力

i) 福島わらじまつりの推進（8月1日～3日開催）

ii) ふくしまデスティネーションキャンペーン プレDC関連イベントの開催

- ・ふくしま花のまちフェスティバル（3月20日～4月23日開催）
- ・Fukushimaハルフェスinえきまえ2025（4月5日開催）
- ・2025春のランチで食うポン（4月1日～6月30日実施）

iii) 「ふくしま街コス」への支援（6月8日、11月10日開催）

iv) 学生・若者が実施するイベント、スポーツ関連など各種団体によるイベントへの支援

- ・街なか若者活動促進事業補助、イベント開催相談窓口・備品レンタル補助
- ・ふくしまシティハーフマラソン（5月18日開催）
- ・BTR GAMINNG FESTIVAL FUKUSHIMA（eスポーツ）（5月31日開催）

#### ③ 福島駅東口再開発工事期間中における駅前通りのにぎわい確保

i) 駅前にぎわい広場を活用したイベントの開催

- ・Fukushimaナツフェスinえきまえ2025（7月6日開催）

ii) 福島駅前元気プロジェクトの継続実施とイベント内容のブラッシュアップ

- ・Fukushimaアキフェスinえきまえ2025（10月5日開催）
- ・Fukushimaフユフェスinえきまえ2025（12月12日開催）

iii) 花ももの木プランター設置を中心とする花のまちフェスティバル事業の継続実施

iv) 駅前通りホコ天事業への支援、各種団体が駅前通りで開催するイベントへの支援

- ・商店街の日イベント まちなかこども王国2025（11月3日開催）

#### ④ にぎわいづくり先進事例の調査研究及び視察研修の実施

i) 大宮駅周辺 視察研修会（9月26日実施）

ii) JR松山駅連続立体交差事業等 視察研修会（11月13日、14日実施）

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施策体系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参 加

## 6. 雇用育成委員会

### (1) 会 議

開催日等	開催内容	
7年10月27日 14名	会 議	会員事業所人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会の内容及び進行について
	講 演	「障がい者雇用の取組について」 講 師 (株)とうほうスマイル 総務部長 菅野 英樹 氏 「福島県立だて支援学校の取組について」 講 師 福島県立だて支援学校 校長 渡邊 弘規 氏
8年2月2日 7名	正副委員長会議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画(案)について (報 告) 就職担当教諭と会員事業所との意見交換会実施報告について
8年2月13日 18名	会 議	(1) 令和7年度事業報告について (2) 令和8年度事業計画(案)について
	意 見 交 換	次年度事業について

### (2) 事 業

開催日等	開催内容	
8年1月16日 41名	高等学校就職担当教諭対象の企業説明会および会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会	i) 高等学校就職担当教諭対象の企業説明会 ア 会員企業13社 説明 イ リレー形式による企業説明、自社PR等及び質疑応答 ii) 会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会 ア 説明 「最近の雇用情勢について」 講 師 福島公共職業安定所 職業指導官 矢吹 夏菜 氏 イ 意見交換会 ・高等学校就職担当教諭からの現状報告・意見発表 ・会員企業等担当者からの現状報告・意見発表 ・行政担当者からの現状報告

# 7 事業

## 令和7年度 施策体系

### 施策 I 活力ある福島の創造 ～地域経済の活性化～

#### I-A ふくしま将来ビジョンの推進・見直し

- 重点** 1 福島駅周辺東西まちづくりを踏まえたアクションプランの見直し
- (1) 福島商工会議所創立110周年に向けたアクションプラン等の再構築
- 2 福島市第7次総合計画を基本とする地方創生（まち・ひと・しごと）の実現に向けた事業の検討

#### I-B 政策提言・要望活動の推進

- 1 商工会議所ネットワークの活用・強化による提言能力・実現力の向上
- (1) 部会・委員会による地域課題の調査・研究
- (2) 日本商工会議所、東北六県商工会議所連合会、福島県商工会議所連合会との連携
- (3) 各種経済団体・業界団体・大学等との政策課題の調査・研究
- 2 政策提言・要望活動の実施
- 重点** (1) 「第2期復興・創成期間」以降の財源と制度の確保に向けた要望
- (2) 中小企業支援対策等に関する要望
- (3) 福島市中小企業振興条例に基づいた地元発注に関する要望
- (4) 福島駅周辺を核とする中心市街地活性化に関する要望
- (5) 福島市の都市形成およびまちづくりの推進に関する要望
- (6) 幹線道路の整備促進および建設促進に関する要望
- (7) 観光振興および交流人口拡大に関する意見・要望活動の実施
- (8) 原子力災害に関する要望

#### I-C 中心市街地の活性化

- 重点** 1 福島駅東西周辺のまちづくりの推進
- (1) 福島駅東口地区再開発事業への支援・協力
- 2 中心市街地活性化の推進
- (1) 福島市中心市街地活性化協議会の運営と第3期基本計画の推進
- ① 福島駅前通りホコ天事業、各種団体が駅前周辺で開催するイベントへの支援
- ② 街なか賑わい創出プロジェクトとの連携によるイベント情報の共有・発信
- 新規** ③ イベント開催時のまちなか個店への効果的誘導策に関する消費者意識の調査・研究
- 重点** ④ 駅前にぎわい広場を活用したイベントの実施

- ⑤ 再開発ビル利用者を周辺商店街等へ回遊させる仕組みの検討
- ⑥ 商店街、青年部、女性会等関係団体が実施するにぎわいイベント等への支援
- ⑦ 福島駅東西エリア一体化推進協議会による駅周辺まちづくり推進体制の整備
- (2) 若者のまちづくりへの参画推進
- ① 若者視点による魅力あるまちの創造と学生が滞留するための施策の検討
- ② 若者のイベント企画への相談窓口の開設及びイベント費用の開催支援
- (3) ㈱福島まちづくりセンターとの連携
- 3 世代を超えて集える賑わいの創出
- (1) 福島駅前元気プロジェクト（春・夏・秋・冬）によるにぎわい創出イベントの展開
- (2) 花ももの木プランター設置等を中心とする花のまちフェスティバル事業の継続実施
- (3) 商店街等の各種行事・イベントへの支援・協力
- (4) 関係団体との情報・意見交換
- 4 快適で魅力ある都心居住の推進
- (1) 県立医大保健科学部学生・教員への住宅情報等の提供
- (2) 市内大学生・教員への住宅情報等の提供に関する調査・研究
- 5 防災・減災に強い都市づくりに関する研究
- 6 まちなか賑わい情報の発信
- 新規** (1) DC等に向けたまちなか周遊サイトの制作
- (2) まちなかイベントの相互PRの推進

#### I-D 広域連携の推進

- 1 県境を越えた広域連携の推進
- (1) 東北中央自動車道を活用した広域連携の推進（福島・相馬・米沢・山形）
- ① 相馬・米沢等との相互誘客策の推進
- ② 東北中央道沿線「道の駅」等と連携した本市観光PR事業の実施（福・相・米「観光ドライブMAP」改正版の発行）
- ③ 相馬・米沢商工会議所及び会員企業等との交流推進
- (2) 連携中枢都市圏構想による中小企業振興の推進
- 重点** 2 福島西道路の南進・北進、霊山ICと医大を結ぶ新たな国道115号線ルートの整備促進

#### I-E 観光振興および関係人口拡大に向けた取組みの推進

- 重点** 1 定住・移住・二地域居住推進のための体験型プログラム等の調査・研究

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業  
施策体系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の発展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

重点	2	観光資源を活用する誘客事業の実施・協力
重点	3	観光DXに取り組む事業者への支援
重点	4	福島市へのMICE誘致およびロケ誘致活動の推進
		MICE誘致活動の推進に関する関係機関との連携、およびMICE先進地や観光関連イベント等の視察会の開催
		(1) 福島市ロケツーリズム推進会議への支援協力（ロケ場所・素材、飲食店の情報提供等）
	5	古閑裕而氏やまつりを活用したまちづくり・誘客事業の推進
		(1) 愛知県豊橋市へのわらじまつり遠征交流事業の実施
		(2) 福島市が行う「古閑裕而のまち・ふくしまシンフォニー」への支援・協力
		(3) まつり（第56回福島わらじまつり・2025大阪・関西万博（6/14～6/15））を活用した地域活性化の推進
	6	「花のまちふくしま」による誘客事業の実施
		(1) 春の観光客へ向けたおもてなし事業（「ふくしま花のまちフェスティバル」）の実施
	7	観光振興のための連携の推進
		(1) 福島市観光コンベンション協会〔地域DMO〕等の観光関係機関等との連携強化
		(2) ふくしま地域ポータルサイト「ももりんく」の運営支援
	8	スポーツを活かしたまちづくりへの支援・協力
		(1) 「大相撲大波三兄弟福島後援会」への支援
		(2) 福島ユナイテッドFCへの支援
	9	国際交流およびインバウンド推進
		(1) インバウンドの誘致推進および台湾等へのアウトバウンド推進
		(2) ふくしま台湾友好協会の交流の促進
重点 新規	10	ふくしまDCに合わせた誘客事業の推進

#### I-F 地域のまつり・伝統文化の興隆

1	第56回福島わらじまつりの開催 [8月1日(金)・2日(土)・3日(日)]
2	2025年大阪・関西万博への福島わらじまつりの参加 6月14日(土)、15日(日)
3	第47回ふくしま花火大会への協力
4	ふくしま山車祭りへの協力
5	信夫三山暁まいりに対する協力

#### I-G 地域飲食店の繁盛支援

重点	1	飲食店の消費拡大の推進
		(1) 人出不足解消や生産性向上、販路開拓に関するDXのセミナー開催
		(2) 労務費やエネルギー価格高騰に関連した制度・補助金等の情報提供
		(3) 福島社交飲食業組合、福島飲食業組合等との連携強化
		(4) 春・秋のランチで食うポン事業の実施
	2	カーボンニュートラル社会の実現に向けた情報の提供
		(1) 補助金等に関する情報の提供と申請支援

## 施策 II

# 会員事業所の発展 ～企業の安定・成長～

### II-A 中小企業への伴走支援の強化

新規	1	事業承継や事業再構築などの経営課題に対して、生成AIを含めたデジタル技術を活用した新規事業計画の作成支援
	2	第2期経営発達支援計画に基づく伴走型支援事業の策定ならびに実施内容の検証
重点	3	さまざまな経済環境に対応した経営相談の充実および周知強化
	(1)	個別訪問等による伴走支援事業の充実
	(2)	資材高騰など経済状況変化に対する価格転嫁の適正化等に向けた個別相談会等の実施
	(3)	支援事例集作成による経営支援活動の周知強化

### II-B 相談支援体制の充実・強化

重点	1	金融に関すること
	(1)	小規模事業者経営改善資金融資制度（マルケイ融資）の利用促進
	(2)	小規模事業者経営発達支援融資事業の利用促進
	(3)	各種制度資金（国・県・市等）の利用促進
	(4)	金融相談会の開催
	2	税務申告業務の充実
	(1)	インボイス制度や電子の対応帳簿、DXへの対応などの経営課題に対する経営支援強化
	(2)	税務事務自立化への支援強化（セミナー、個別相談会の開催）
	(3)	記帳の電子化・クラウド化に関する支援（ブルーリターンA等）
	(4)	所得税・消費税申告に関する支援
	3	労務に関すること
	(1)	賃金引上、就業規則の策定、従業員の勤怠管理等に関する相談
	(2)	事業主並びに従業員に対する退職金制度等の情報提供及び加入促進
4	専門家による指導体制の充実	
(1)	専門的な課題に対応するための専門家による個別相談の実施	
(2)	中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業	
(3)	嘱託専門職員（専門指導センター）の活用	
(4)	専門家（中小企業診断士等）の個別企業への派遣指導	
(5)	弁護士、社会保険労務士等による個別相談の実施	
(6)	国際ビジネスアドバイザーによる貿易相談の実施	
5	事業継続計画（BCP）・危機管理対応の推進	
(1)	自然災害や新たな感染症などの緊急事態に備えたBCPの策定支援	
(2)	事業継続力強化支援計画の推進	

- (3) 経営セーフティ共済（中小企業倒産防止共済制度）の普及促進
- (4) BCPと連動した提携損害保険の推進

### II-C 経営革新の推進

重点	1	経営革新等支援機関としての経営革新支援の充実・強化
	(1)	経営革新計画策定および認定に関する支援
	(2)	経営革新に関する個別相談会の開催

### II-D デジタル化対応

重点	1	経営のデジタル化に取り組む会員事業所への支援
	(1)	会員事業所のデジタル化進捗状況を踏まえたICT活用、DXへの対応支援
	(2)	デジタル技術の活用事例などを紹介するセミナー・講習会の開催
	(3)	専門家によるデジタル化相談支援

### II-E 販路拡大の推進

重点	1	小規模事業者の販路拡大支援（補助金活用による経営安定化の推進）
	(1)	地場産品・地域資源を利用した「売れる商品づくり支援事業」の実施
	(2)	小規模事業者持続化補助金を活用した販路拡大計画の作成・実施支援
	(3)	福島県小規模いきいき支援事業を活用した販路拡大計画の作成・実施支援
	2	医療福祉分野、再生可能エネルギー分野、ロボット産業分野への参入支援
	3	医産連携推進事業の充実
	(1)	ふくしま医療関連ビジネス研究会の推進
	(2)	県立医大と中小企業のマッチングおよび医療機器メーカーと中小企業のマッチング支援
	4	海外への販路開拓への支援
	(1)	国際化担当窓口の設置による海外展開に対する関係機関と連携した伴走型支援の実施（情報提供や販路開拓等の支援）
(2)	外国人雇用に関する現状の把握及び先進的な取組事例の研究	
5	大学、企業、研究機関、行政等との産学官連携の推進	
(1)	福島市中小企業振興基本条例に関する支援・協力	
(2)	福島イノベーション・コースト等県内の研究開発、産業集積拠点に関する情報の提供	
(3)	オールふくしま中小企業・小規模事業者経営支援連絡協議会に対する支援・協力	

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶 務

6 会 議

7 事業  
施策体系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の発展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

	(4) 大学をはじめ企業や研究機関、行政等との産学官との連携
6	ビジネスチャンスの提供・支援
<b>重点</b>	(1) 販路拡大のための合同プレスリリース会の開催
	(2) 外部主催展示会等への出展に関する支援
	(3) 会員交流会・商談会、新入会員交流会の開催
	(4) 所報のチラシ折込サービス・広告掲載による取引拡大支援
	(5) ICTの利活用の推進（ザ・ビジネスモールの登録推進等）
	(6) 商取引の照会・斡旋
7	会員事業所応援事業「福エール賞」の実施

## II-F 事業承継・事業再生・事業再構築の支援

<b>重点</b>	1 後継者対策、事業承継に関する支援の充実
	(1) 事業承継に関する伴走支援の実施
	(2) 福島県事業引継ぎ支援センターおよび金融機関等関係機関との連携強化による事業承継に関する支援強化
2	事業再生に関すること
	(1) 経営安定特別相談事業による倒産防止相談の実施
	(2) 事業転換に関する支援
3	事業再構築に関すること（再掲）

## II-G 環境・エネルギー政策の推進

<b>重点</b>	(1) SDGsの推進や脱炭素経営の取り組みへの支援
	(2) 「ふくしまカーボンニュートラル実現会議」への協力

## II-H 創業の推進

<b>重点</b>	1 創業スクールの実施
<b>重点</b>	2 創業に関する個別相談の充実
	(1) ビジネスプラン作成の支援
	(2) 開業資金の調達に関する支援

## II-I 人材育成事業の推進

1	人材育成・経営課題に関するセミナーの実施
(1)	インターネットを活用した「経営に役に立つ！WEBセミナー」の配信
(2)	経営課題別セミナーの開催
(3)	組織階層別セミナーの開催（新入社員、中堅社員、営業社員等）

	①早期離職率改善のための研修会等の実施（若手社員フォローアップ研修等）
(4)	製造企業の技術力向上に関するセミナーの開催（県北技塾）
(5)	生産性向上支援訓練の開催
	①パソコン教室の運営
2	各種検定試験による商工技能の向上
(1)	各種検定試験の実施
	①日商簿記検定試験
	②リテールマーケティング検定試験
	③日商珠算検定試験
	④PC検定試験
	⑤福祉住環境コーディネーター検定試験
	⑥ビジネス実務法務検定試験
	⑦環境社会検定試験
	⑧ビジネスマネージャー検定試験
	⑨カラーコーディネーター検定試験
(2)	検定試験受験に関する企業・大学等へのPR

## II-J 雇用対策事業の推進

<b>重点</b>	1 若年層の地元定着支援
	(1) 高等学校との連携強化
	(2) 学生向けインターンシップの推進
<b>重点</b>	2 多様な人材の活躍推進
	(1) 女性・シニア・障がい者・外国人などの雇用促進
	(2) 職場環境改善等の推進
3	人材育成に関する支援
(1)	意見交換やセミナー等を通じた専門家等とのノウハウの共有及び会員企業への情報提供
4	働き方改革・健康経営の推進
	(1) 健康経営の促進
	(2) 労働関連制度改正の周知

## II-K 各種調査・情報提供

1	カーボンニュートラル実現に向けた情報提供＝再掲＝
(1)	各種制度、補助金等に関する情報提供
2	地域経済に関する各種調査の実施
(1)	LOBO（早期景況調査）調査
(2)	中小企業景況調査
(3)	経営状況等に関する調査
3	登録・申請・検査業務の実施

	(1) 容器包装リサイクル業務の実施
	(2) 原産地証明書の発行
<b>II-L 業種別振興事業の推進</b>	
1	食品商業に関すること (食品商業部会)
<b>重点</b>	(1) 経営力強化に関すること (販売促進、経営安定に向けた支援等)
	(2) 商環境の変化への対応に関すること (地域開発に関する情報提供、商談会等へ視察)
2	生活関連商業に関すること (生活関連商業部会)
<b>重点</b>	(1) 小売・卸・物流に関すること (物流DX・脱炭素経営・カーボンニュートラル等)
<b>重点</b>	(2) 中小企業の経営力強化に関すること (多様な人材活躍推進、健康経営、BCP策定、事業承継、事業再構築等のセミナー実施)
	(3) 地域活性化事業に関する情報提供 (福島駅東西周辺の再開発事業他)
3	工業に関すること (工業部会)
<b>重点</b>	(1) 部会員の技術力・生産性の向上ならびに経営力強化等 ①出前工場見学会の開催 ②DXの推進 ③県内外製造業との交流等の推進 ④人材育成事業の実施
<b>重点</b>	(2) SDGsの取組みおよび啓発活動
	(3) 産学官連携の活用・推進
4	建設業に関すること (建設業部会)
<b>重点</b>	(1) 建設業の基盤強化に関すること (課題解決、経営安定化に向けた取組み)
	(2) 建設業界に関する要望の実施および情報提供
5	金融・経営支援に関すること (金融・経営支援部会)
<b>重点</b>	(1) 地域経済動向・金融情勢に関する調査・研究および情報提供
<b>重点</b>	(2) 地域活性化に関する調査・研究および情報提供
<b>重点</b>	(3) 中小企業支援のための各関係機関との連携強化
	(4) 中小企業の経営安定に資するセミナー、個別相談会等の開催
6	観光・飲食業に関すること (観光・飲食業部会)
<b>重点</b>	(1) ふくしまデスティネーションキャンペーンへ向けての対応
<b>重点</b>	(2) 地域飲食店の活性化に向けた事業の実施
7	情報・通信業に関すること (情報・通信部会)

<b>重点</b>	(1) 会員事業所の経営のデジタル化・DX推進への支援
<b>重点</b>	(2) 会員事業所の販路拡大に関する情報発信力向上への支援・協力 (合同プレスリリース会の開催等=再掲=)
	(3) 先進事例視察会の実施
	(4) 部会員スピーチによる自社紹介を通じた相互理解の促進
8	不動産業に関すること (不動産部会)
<b>重点</b>	(1) 快適で魅力あるまちづくりの推進
<b>重点</b>	(2) 移住・定住関係人口増加等の推進
	(3) まちづくり等に関する情報提供
9	健康・社会サービス業に関すること (健康・社会サービス部会)
<b>重点</b>	(1) 健康経営の推進
<b>重点</b>	(2) 人材確保及び生産性向上への支援 (人手不足解消、売上アップ、デジタル化など)
<b>重点</b>	(3) 部会員の経営課題の把握と解決に向けた情報収集及び支援 (部会員の経営課題等調査など)
<b>重点</b>	(4) 会員事業所への情報提供 (補助金など)

<b>II-M 福利厚生 の 充 実</b>	
1	会員事業所の福利厚生と事業リスク対策の充実
<b>重点</b>	(1) 生命共済制度 [エール共済]・個人保険の普及・拡大 ①共済キャンペーン強化による共済加入者数の維持 ②巡回地区共済未加入会員への加入打診
	(2) 提携損害保険の推進 ①損保会社との連携による損害保険の加入拡大
	(3) 特定退職金共済制度の普及・拡大
	(4) 小規模企業共済制度の普及・拡大
	(5) 共済加入者還元事業の充実
2	健康経営の推進
<b>重点</b>	(1) 健康経営セミナーの開催および働き方改革に関する情報提供
<b>重点</b>	(2) 「健康経営優良法人認定制度」の普及・拡大および事業所による実践内容の紹介等
<b>重点</b>	(3) 従業員のメンタルヘルス対策、身体のケアに関する必要性および対応方法の情報提供
<b>重点</b>	(4) 生活習慣病健診による会員事業所経営者・従業員の健康推進
<b>重点</b>	(5) 人間ドックの充実

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定 款・  
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参 加

# 施策 Ⅲ

## 魅力ある商工会議所 ～商工会議所の活性化～

### Ⅲ-A 商工会議所の運営強化

- 重点** 1 デジタル社会実現に向けた取組みの推進
  - (1) デジタル化推進セミナーの開催
  - (2) 各部会・委員会との連携
- 重点** 2 会員満足度向上への取組みの推進
  - (1) 情報発信機能の強化
  - (2) 会員サービス事業の充実
- 重点** 3 運営強化のための会議等の充実
  - (1) 常議員会・議員懇話会の充実
  - (2) 正副会頭と部会長・委員長会議の開催
  - (3) 正副会頭と女性会・青年部との意見交換会の開催
  - (4) 福島市・福島市議会との意見交換会の開催
  - (5) 他地区商工会議所の視察および懇談会の開催
  - (6) 議員ゴルフ等の議員親睦事業の開催
  - (7) 福島市新年市民交歓会の開催
- 重点** 4 商工会議所組織の活性化
  - (1) 部会・委員会の活性化
  - (2) 先進商工会議所の視察
  - (3) 先進事例視察会（2025年大阪・関西万博）の開催
- 重点** 5 会員サービス事業の向上
  - (1) 会員交流事業の充実（会員交流会、新入会員交流会の実施）＝再掲＝
  - (2) 共済加入者還元事業の実施
  - (3) オンライン研修（経営に役に立つ！WEBセミナー）の配信と広報活動の展開
  - (4) オリジナルカレンダーの作成・配布
- 6 女性会・青年部の運営支援と連携強化
  - (1) 福島商工会議所女性会の運営
  - (2) 福島県商工会議所女性会連合会の運営
  - (3) 福島商工会議所青年部の運営
- 7 福島県商工会議所連合会の運営
  - (1) 各種会議の開催（会頭会議、総会、政策委員会、幹事会、事務局長会議、中小企業相談所長会議等）
  - (2) 福島県等への要望の実施
  - (3) 風評被害・風化対策事業の実施
  - (4) 県内商工会議所職員研修の実施
- 8 外郭団体との連携
  - (1) 福島市商店街連合会
  - (2) 福島市商店街連合会青年部

- (3) 福島青色申告会連合会
  - (4) 福島市青色申告会
  - (5) 福島県珠算連盟
  - (6) 福島珠算連盟
  - (7) 福島わらじまつり実行委員会  
福島夏まつり委員会
  - (8) 福島エネルギー懇談会
  - (9) 東北経済連合会福島地域懇談会
  - (10) 福島県警察官友の会連合会
  - (11) 福島地区警察官友の会
  - (12) 福島県防衛協会
  - (13) 福島市自衛隊協力会
  - (14) 福島リサイクル推進協議会
  - (15) ふくしま台湾友好協会
  - (16) 福島県商工3団体暴力団等排除対策協議会
  - (17) 福島市にサッカースタジアムをつくる会
  - (18) 福島駅東西エリア一体化推進協議会
- 重点 新規** 9 創立110周年に向けた内容検討
  - 10 関係機関・団体との連携
- 重点 新規** (1) 輪島・能登への支援事業の実施

### Ⅲ-B 商工会議所の情報発信力 （見える化）の強化

- 1 ICTによる情報発信と会議所活動の理解促進
  - (1) ホームページによる情報発信（会員・未加入事業所）
  - (2) SNSによる情報配信
    - ①LINEによるプッシュ型情報配信の強化（会員向け）
    - ②LINE登録者の増加
- 2 所報ふくしま等による情報提供と会議所活動の理解促進
  - (1) 会員事業所の経営に資する情報提供
  - (2) 会員事業所の掘り起こしと取組み紹介
- 3 未加入事業所と市民への情報発信の強化
  - (1) マスメディアとの交流と情報発信
  - (2) 学生・若者へのインスタグラムによる情報発信
  - (3) 未加入事業所への「商工会議所活用ガイド」ダイジェスト版による周知
- 4 資料提供の充実
- 5 支援事例集の作成による情報発信＝再掲＝

### Ⅲ-C 運営基盤の強化

- 重点** 1 組織の充実および財政基盤の充実・安定化
- (1) 組織率40%達成に向けた会員増強運動の実施
    - ①巡回地区会員未加入事業所への加入打診
    - ②新設法人等に対する加入促進
  - (2) 共済制度加入者の維持拡大
    - ①共済キャンペーン強化による共済加入者数の維持
    - ②巡回地区共済未加入会員への加入打診
  - (3) 提携損害保険の推進＝再掲＝
    - ①損保各社との連携による損害保険の加入拡大

### Ⅲ-D 事務局機能の強化

- 1 職場におけるメンタルヘルス・ハラスメント対策の徹底
- 2 環境変化に対応した支援組織としての組織のあり方の検討
- 重点** 3 職員の経営支援能力等の向上
- (1) 経営指導員、経営指導補助員研修会など職層に応じた各種研修への参加
- 新規** (2) 2025年大阪・関西万博への視察
- 4 働き方改革の推進
- 重点** 5 デジタル化による各種業務の見直しおよび改善の徹底
- ①経理システムの改善
  - ②勤怠管理・給与計算システムの改善
  - ③FAXから電子メールへの切替え
  - ④デジタル化推進に対応した就業規則、機器類等の整備等
  - ⑤共済事務の効率化
- 6 法令順守体制の強化

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業  
施策体系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の発展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

# 施策Ⅰ 活力ある福島の創造～地域経済の活性化～

## Ⅰ－A ふくしま将来ビジョンの推進・見直し

### 1 福島駅周辺東西まちづくりを踏まえたアクションプランの見直し

#### (1) 福島商工会議所創立110周年に向けたアクションプラン等の再構築

令和9年9月の創立110周年記念式典に向け、ふくしま将来ビジョンの見直しを未来創生委員会で協議した。

- ・会議 正副委員長会議（1/26）、全体会議（2/10）
- ・進捗状況 個々のアクションプランの進捗を定性面・定量面で整理終了  
令和8年度の作業スケジュールを整理
- ・今後 令和8年11月までに、全ての部会・委員会に意見を求、原案づくりを進めていく。

### 2 福島市第7次総合計画を基本とする地方創生（まち・ひと・しごと）の実現に向けた事業の検討

令和7年11月13日～14日の2日間にわたり、未来創生委員会が「JR松山駅連続立体交差事業・松山のまちづくりと観光事業」の視察研修会を実施した。（P37掲載）

## Ⅰ－B 政策提言・要望活動の推進

### 1 商工会議所ネットワークの活用・強化による提言能力・実現力の向上

#### (1) 部会・委員会による地域課題の調査・研究

#### (2) 日本商工会議所、東北六県商工会議所連合会、福島県商工会議所連合会との連携

##### ① 東北六県商工会議所連合会との連携

要望年月日	要望内容	要望先
7年9月17日 東京都	東北六県商工会議所連合会中央要望 Ⅰ. 東日本大震災・原子力災害からの創造的復興の完遂を 1. 復興が完遂するまでの政府機関による継続支援 2. 福島の再生・原子力災害の克服と産業復興・地域再生の確実な推進 Ⅱ. 中小企業の自己変革を通じた力強い東北経済の構築を 1. 東北地域の中小企業の再生支援 2. 産業振興の原動力である労働力確保への支援 3. 観光振興など交流人口拡大に向けた支援強化 4. 広域経済交流圏の構築に向けたインフラ整備の推進 5. 東北地域における主要プロジェクトの推進	復興庁 国土交通省 経済産業省 農林水産省 財務省 県選出国會議員

② 福島県商工会議所連合会として、県内10の商工会議所の要望事項を集約した要望活動

要望年月日	要 望 内 容	要望先
7年12月22日 福島市	<p>福島県商工会議所連合会の要望事項</p> <p>I. 原子力災害及び頻発する自然災害の克服と県内産業の復興・再生に向けた支援強化</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第3期復興・創生期間での予算措置をはじめとした十分な支援の継続</li> <li>2. 事業再建・自立に向けた各種支援策の継続・拡充及び住民帰還推進</li> <li>3. 原子力災害の完全収束に向けた取組み</li> <li>4. 風評被害の払拭に向けた取組みの強化</li> <li>5. 原発事故損害賠償の確実かつ完全な実施</li> <li>6. 福島イノベーション・コースト構想、福島国際研究教育機構（エフレイ）等の推進・拡充</li> <li>7. 真の復興に向けたインフラの整備促進と国土強靱化に関する事業予算の確保</li> <li>8. 頻発する自然災害からの復旧・復興支援と中小企業強靱化・事業継続力強化の更なる推進</li> </ol> <p>II. 商工会議所の経営支援体制の維持・強化</p> <p>III. 中小企業・小規模事業者支援対策の拡充強化</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 物価・エネルギー高騰対策の推進</li> <li>2. 地方の人口減少に対する人口流出・流入対策の推進</li> <li>3. 中小企業・小規模事業者の人材確保・育成・定着支援の強化</li> <li>4. 最低賃金上昇に伴う人件費高騰に対する支援</li> <li>5. 制度資金の充実・強化</li> <li>6. インボイス制度に伴う免税事業者の事業継続</li> <li>7. デジタル人材育成事業の拡充</li> <li>8. 観光産業等に対する支援施策の拡充</li> </ol> <p>各商工会議所の要望事項</p> <p>○福島商工会議所</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 霊山ICから福島市内を通り国道115号に至る新たなルートの整備促進</li> <li>2. 経営支援体制の維持・強化について</li> </ol> <p>○郡山商工会議所</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コンベンション主催団体に向けた支援施策の充実について</li> </ol> <p>○会津若松商工会議所</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会津地域への多機能型県営武道館の建設について</li> <li>2. 会津縦貫道の整備促進について</li> <li>3. 霊山ICから福島市内を通り国道115号に至る新たなルートの整備促進</li> </ol> <p>○いわき商工会議所</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 関係人口の創出と拡大について</li> <li>2. 小名浜港の機能高度化について</li> </ol>	<p>福島県知事 内堀 雅雄 氏</p>

総括的概要
事業方針と施策目標
1 定款・規約等
2 組 織
3 議員選挙 役員・議員 の 選 任
4 事 務 局
5 庶 務
6 会 議
7 事 業 施 策 体 系
7 事 業 I 活 力 有 る 福 島 の 創 造
7 事 業 II 会 員 事 業 所 の 発 展
7 事 業 III 魅 力 有 る 商 工 会 議 所
8 登 録
9 事 務 所 等
10 団 体 加 入 お よ び 連 携
11 そ の 他 の 会 議 等 へ の 参 加

要望年月日	要 望 内 容	要望先
7年12月22日 福島市	<ul style="list-style-type: none"> <li>○白河商工会議所               <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 国道294号白河バイパスと国道289号交差点から以南（白坂地区方面）の早期道路整備促進について</li> <li>2. 国道289号（国道294号交差点～関辺松並地内）の4車線化の早期実現について</li> <li>3. 県南地域の救急医療体制の整備拡充について</li> <li>4. 地域内人材確保対策及び若者還流対策への予算措置について</li> </ul> </li> <li>○原町商工会議所               <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 事業所存続のための事業環境の整備について</li> <li>2. 浜通り交通網の充実</li> <li>3. ALPS処理水の海洋放出を背景とした風評被害対策</li> </ul> </li> <li>○会津喜多方商工会議所               <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 国道121号（喜多方～米沢間）の高規格道路整備促進について</li> <li>2. 福島県産小麦「夏黄金」の早期普及への支援について</li> <li>3. 霊山ICから福島市内を通り国道115号に至る新たなルートの整備促進</li> </ul> </li> <li>○相馬商工会議所               <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 相馬福島道路から主要施設までのアクセス道の整備促進について</li> <li>2. 常磐自動車道（広野IC～山元IC間）の早期全線4車線化について</li> <li>3. JR常磐線相馬駅の東改札口設置並びに観光臨時列車の運行について</li> <li>4. ALPS処理水海洋放出に関する政府・東京電力への要望について</li> </ul> </li> <li>○須賀川商工会議所               <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 福島・台湾便定期就航に伴う本市観光振興に向けた市街地経由の2次交通の整備等について</li> <li>2. 経営支援体制の強化について</li> </ul> </li> <li>○二本松商工会議所               <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 安達太良山登山道の整備について</li> <li>2. 県道岳温泉線の歩道整備について</li> </ul> </li> </ul>	福島県知事 内堀 雅雄氏

### (3) 各種経済団体・業界団体・大学等との政策課題の調査・研究連携

#### ① 価格転嫁の円滑化による地域経済の活性化に向けた取組

福島県が実施した価格転嫁の現状調査やアンケートに協力。その結果を連絡会議にて共有するとともに、さらに各関係機関の取組状況についてフィードバックを実施した。

#### ② 最低賃金引き上げに関する取組

県内企業の発展に資する事業として、最低賃金引き上げに関する県内事業所へのヒアリング・情報提供を実施。

「最低賃金に関する調査」として県内の電子部品・デバイス・電子回路・通信機器等製造業分野企業40社を対象に調査を実施した。

#### ③ 「福島県2050年カーボンニュートラル」の実現に向けた取組

令和7年3月に福島県が開設した「福島県地域脱炭素推進コンソーシアム」に当所も参画。会議だけでなく脱炭素経営を進める企業を対象とする勉強会に会員事業所と参加した。

ア 令和7年度ふくしま企業脱炭素化支援体制構築事業

a 脱炭素経営支援機関合同 中小企業の脱炭素経営勉強会

第1回「福島会場」	<ul style="list-style-type: none"> <li>開催日 令和7年7月4日(金) 14:00~15:30</li> <li>開催場所 コラッセふくしま4F多目的ホール ※福島会議所会員事業所より4社参加</li> </ul>
第2回「郡山会場」	<ul style="list-style-type: none"> <li>開催日 令和7年7月10日(木) 10:00~11:30</li> <li>開催場所 郡山商工会議所中ホールA</li> </ul>
第3回「いわき会場」	<ul style="list-style-type: none"> <li>開催日 令和7年7月18日(金) 14:00~15:30</li> <li>開催場所 新白信ビル2階会議室</li> </ul>

b 福島県地域脱炭素推進コンソーシアム 地域連携分科会 (全7回)

c 福島県地域脱炭素推進コンソーシアム 連絡会 (全4回)

イ 令和7年度ふくしまカーボンニュートラル実現会議総会

- 開催日 令和7年11月4日(火) 13:30~14:30
- 開催場所 ウィル福島 アクティおろしまちコンベンションホール

- ④ 福島県商工会議所連合会として、福島県商工会連合会、福島県中小企業団体中央会と共に福島県議会に対し令和8年度の予算編成に対する要望活動を実施。

要望年月日	要望内容	要望先
7年9月8日 福島市	令和8年度福島県議会予算編成に対する要望 (1) 原子力災害及び頻発する自然災害の克服と県内産業の復興・再生に向けた支援強化について (2) 中小企業・小規模事業者支援対策の拡充強化について (3) 中小企業・小規模事業者の復興・事業継続を推進するための中小企業支援機関に対する予算措置の拡充について (4) 県中小企業制度資金の充実について ※福島県商工会連合会・福島県中小企業団体中央会・福島県信用保証協会 連名で要望を実施	自由民主党福島県議会議員会 福島県議会・県民連合議員会 公明党福島県議会議員団 福島県商工労働部

## 2 政策提言・要望活動の実施

### (1) 「第2期復興・創生期間」以降の財源と制度の確保に向けた要望

令和7年度で終了する第2期復興・創生期間について、同期間の終了後も十分かつ安定的な制度・財源を確保し、長期にわたる「復興・創生」を国に確実に進めてもらうため、関係機関とともに下記の要望を行った。

- 令和7年8月28日 復興大臣他 (原子力災害からの福島復興再生協議会)
- 令和7年12月22日 福島県知事 (知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議にて)
- 令和8年3月29日 復興大臣他 (原子力災害からの福島復興再生協議会にて)

### (2) 中小企業支援対策等に関する要望

- 令和7年12月22日 福島県知事 (知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議にて)

### (3) 福島市中小企業振興条例に基づいた地元発注に関する要望

### (4) 福島駅周辺を核とする中心市街地活性化に関する要望

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事 業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事 業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事 業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 そ の 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

## (5) 福島市の都市形成およびまちづくりの推進に関する要望

再開発事業期間中における駅周辺のにぎわいの維持・創出に向けた対策や、再開発事業の早期実現などについて要望活動を行った。

中心市街地活性化基本計画に関する意見の提出

- 提出日 令和7年5月28日
- 提出先 木幡 浩 福島市長
- 提出者 福島市中心市街地活性化協議会
- 意見内容 中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する協議会意見について

## (6) 幹線道路の整備促進および建設促進に関する要望

霊山ICから福島市内を通り国道115号に至る新たなルートの整備促進について、福島商工会議所として福島県へ要望を実施した他、「一般国道115号（福島・霊山・相馬間）整備促進期成同盟会」（会長：福島市長）を通じて関係各所へ要望を実施。

### 【福島県知事要望】

- 福島県知事への要望：令和7年12月22日（月）

### 【一般国道115号（福島・霊山・相馬間）整備促進期成同盟会要望】

- 福島河川国道事務所への要望：令和7年7月3日（木）
- 中央への要望：令和7年7月23日（水）
- 東北地方整備局への要望：令和7年7月11日（金）
- 福島県への要望：令和7年10月7日（火）

## (7) 観光振興および交流人口拡大に関する意見・要望活動の実施

- 令和7年12月22日 福島県知事（知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議にて）

## (8) 原子力災害に関する要望

福島県の復興再生に向けた対策等を協議する「原子力災害からの福島復興再生協議会」において、復興大臣、経済産業大臣等に対して県内の復興状況や復興に向けた課題等について発言を行った。

実施年月日	発言内容
7年8月28日	(1) 「第3期復興・創生期間」における本県の「復興・創生」に必要な制度・財源の維持に向けた提言 (2) ALPS処理水海洋放出への的確な対応並びに風評対策の徹底、確実かつ迅速な賠償の実施に向けた提言 (3) 福島イノベーション・コースト構想の推進に向けた提言
8年3月29日	(1) 「第3期復興・創生期間」における必要な制度・財源の維持 (2) 福島イノベーション・コースト構想の推進 (3) 風評払拭と風化防止に向けた関係・交流人口の拡大について

# I - C 中心市街地の活性化

## 1 福島駅東西周辺のまちづくりの推進

### (1) 福島駅東口地区再開発事業への支援・協力

#### ① 街なか不動産投資研究会への参画

街なかの不動産投資が低調な現状と課題について協議する「街なか不動産投資研究会」に商業の立場から参画した。

- ・主 催 福島市
- ・構成団体 不動産、金融、商業、行政等
- ・研究会 第9回（令和7年4月24日）及び第10回（令和7年6月24日）に当所椿理事事務局長が参加

#### ② 福島駅東口地区市街地再開発事業に関する意見交換会

福島駅東口再開発事業の現状や課題等についての意見交換を実施。

- ・参加団体 福島市、福島駅東口地区市街地再開発組合、福島商工会議所
- ・意見交換会 令和7年4月23日 公共エリアの基本設計の状況 など
- 令和7年5月22日 まちなか立地集積支援事業等について
- 令和7年6月24日 再開発事業の進捗について
- 令和7年7月30日 東口再開発の基本設計について
- 令和7年11月26日 東口再開発に関する事前質問の回答について

## 2 中心市街地活性化の推進

### (1) 福島市中心市街地活性化協議会の運営と第3期基本計画の推進

#### ①協議会・運営会議の開催

第3期福島市中心市街地活性化基本計画（計画期間：令和3年4月～令和9年3月）について、福島市中心市街地活性化協議会として計画に基づく各種事業が社会的、経済的および文化的活動拠点となるにふさわしい魅力ある市街地を形成するよう定期的に協議会、運営会議を行いフォローアップを行った。

開催年月日	内 容
令和7年 4月22日	<p>○第45回運営会議 報 告</p> <p>(1) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画 第4回変更認定について</p> <p>(2) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画 第5回変更認定について</p> <p>(3) イベント開催時のまちなか個店への効果的誘導策に関するアンケート調査結果報告について</p> <p>議 事</p> <p>(1) 令和6年度事業報告および収支決算について</p> <p>(2) 令和7年度事業計画（案）および収支予算（案）について</p> <p>(3) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画の令和6年度定期フォローアップ報告（案）について</p> <p>(4) 第4期福島市中心市街地活性化基本計画認定までのスケジュールについて</p> <p>(5) 令和7年度福島市中心市街地活性化協議会（総会）の開催について</p>
令和7年 5月12日	<p>○第38回協議会（書面審議）</p> <p>議 事</p> <p>(1) 認定基本計画の定期フォローアップ報告について</p>

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定 款・  
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事 業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事 業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事 業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 そ の 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

開催年月日	内 容
令和7年 5月26日	○第39回協議会 報 告 (1) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画 第4回変更認定について (2) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画 第5回変更認定について (3) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画 令和6年度定期フォローアップ報告について (4) 第4期福島市中心市街地活性化基本計画認定について (5) イベント開催時のまちなか個店への効果的誘導策に関するアンケート調査結果報告について
令和7年 5月26日	議 事 (1) 令和6年度 事業報告について (2) 令和7年度 事業計画（案）について (3) 役員改選について 説 明 (1) 「福島駅東西一体のまちづくりについて」 説 明 福島市都市政策部 部長 紺野 文康 氏 (2) 「令和7年度 中心市街地・商店街活性化施策の展開について」 説 明 経済産業省 東北経済産業局 産業部 商業・流通サービス産業課 課長 布施 成章 氏
令和7年 10月14日	○第46回運営会議（書面審議） 議 事 (1) 第4期中心市街地活性化基本計画ワークショップの進め方（案）について (2) 第4期中心市街地活性化基本計画ワーキンググループ（案）について

② 協議会としての各種事業の実施並びに協力

i) 福島駅前通りホコ天事業、各種団体が駅前周辺で開催するイベントへの支援

ii) 街なか賑わい創出プロジェクトとの連携によるイベント情報の共有・発信

iii) イベント開催時のまちなか個店への効果的誘導策に関する消費者意識の調査・研究の実施

まちのにぎわいづくりを目的として、中心市街地で開催されるイベントのあり方や人流の生み出し方を検証し、来街者を中心部全体に広げるための基礎資料として調査を行った。アンケート結果を踏まえ、中心市街地全体の賑わい創出と活力向上に向け、商店街や通りのデジタルマップ作製を目指す。

iv) 駅前にぎわい広場を活用したイベントの実施

再開発工事期間中、駅前通りの賑わいを創出するため、駅前にぎわい広場を活用しイベント等を開催した。

- Fukushimaハルフェスinえきまえ2025（令和7年4月5日開催）

- Fukushimaナツフェスinえきまえ2025（令和7年7月6日開催）

- 第56回福島わらじまつり おまつり広場（令和7年8月1日、2日開催）

v) 再開発ビル利用者を周辺商店街等へ回遊させる仕組みの検討

訪れた人が歩きたくなるまちなか（ウォークアブルシティ）の実現に向けて、集積力・集客力・販売額のいずれも県内随一を誇り、空間デザインや社会実験、情報発信など多様な取組を展開している「アーバンデザインセンター大宮」を視察した。

- 主 催 福島市中心市街地活性化協議会

- 視 察 日 令和7年9月26日（金）

- 視 察 先 アーバンデザインセンター大宮（埼玉県さいたま市）
- 参 加 数 7名
- vi) 商店街、青年部、女性会等関係団体が実施するにぎわいイベント等への支援
- vii) 福島駅東西エリア一体化推進協議会によるJR松山駅連続立体交差事業・松山のまちづくりと観光事業視察研修会への参加
- 日 時 令和7年11月13日(木)～11月14日(金)
- 参加人数 9名(同協議会会員、未来創生委員会、中心市街地活性化委員会)
- 内 容 JR松山駅付近連続立体交差事業について(愛媛県)  
JR松山駅前広場の土地区画整理事業について(松山市)  
松山市のまちづくりと観光の取組みについて(松山商工会議所)  
JR松山駅の高架化による効果等について及び構内視察(JR四国)

## (2) 若者のまちづくりへの参画推進

- ① 若者視点による魅力あるまちの創造と学生が滞留するための施策の検討  
施策の検討にあたり、市内大学より学生の実態をうかがい、令和8年度事業に向けた基礎資料とした。
  - 令和8年2月5日(木) 福島学院大学
  - 令和8年2月16日(火) 桜の聖母短期大学
- ② 若者のイベント企画への相談窓口の開設及びイベント費用の開催支援  
これからのまちづくりにおいて若者の参画が期待されるなか、若者が中心市街地で行おうとするイベントに対して、イベントの企画立案、会場選定、補助金申請に関するサポートをしたほか、5.5万円を上限としてイベント開催に必要な備品のレンタル費用を補助した。
  - ▶ 支援実績件数 3件

## (3) (株)福島まちづくりセンターとの連携

- ① 取締役会への出席
- ② 株主総会への出席
- ③ 中心市街地の空き地・空き店舗対策事業への協力

## 3 世代を超えて集える賑わいの創出

### (1) 福島駅前元気プロジェクト(春・夏・秋・冬)によるにぎわい創出イベントの展開

福島駅前元気プロジェクトは、平成25年度より福島駅前周辺の交流人口拡大につなげるため「地元から、地元の皆で、街を元気に」のスローガンの下、駅前及び駅前通り商店街をはじめ、関連する企業・団体等が連携し、季節ごとに事業(「ハルフェス」「ナツフェス」「アキフェス」「フユフェス」)を展開している。そうした中、福島駅前再開発ビルの開業時期の延期、およびイトーヨーカードー福島店、ピボット内の店舗が閉店したことから、いかにして福島駅周辺の賑わいを創出していくかが今後ますます重要となっている。このような状況下において、本プロジェクトは駅前通り商店街を始め関連する企業・団体等と連携し、新たな要素も入れつつ季節ごとのフェスを開催していくこととする。

◎Fukushimaハルフェスinえきまえ2025

開催日時 令和7年4月5日(土) 10:00～16:00

開催場所 福島駅前通り、東口駅前広場、駅前にぎわい広場

開催内容 ステージイベントではArcencielに出演いただき、大迫力のマーチングバンド演奏で盛大に

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定 款・  
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事 業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事 業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事 業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 其 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

イベントのオープニングを飾っていただいた。

駅前通りでは手作りマルシェによるハンドメイド雑貨の販売ブース、東口広場ではGoodDayMarketによる果物や野菜の販売ブースを展開し、にぎわい広場を活用した飲食ブース「絶品グルメ広場」では多くの来場者で賑わった。さらに子供向け遊具のももりんふわふわの設置のほか、午後からは花見山の切り花の無料プレゼントを行った。



### ◎Fukushimaナツフェスinえきまえ2025

開催日時 令和7年7月6日(日) 10:00~16:00

開催場所 福島駅前通り、東口駅前広場、駅前にぎわい広場

開催内容 ステージイベントでは夏祭りにちなんで、尚志高校「MINERVA」の皆さんによるよさこいの演舞や、阿波踊り、フラダンスのステージ披露によりイベントを盛り上げていただいた。駅前通りでは、手作りマルシェによるハンドメイド雑貨の販売ブースやワークショップ、東口広場ではGoodDayMarketによる果物や野菜の販売ブースを展開し、駅前にぎわい広場を「こども広場」として活用し、地元高校生によるワークショップや射的などの縁日ブースを展開し、会場内3か所でスタンプを集めると、縁日ブースのゲームが楽しめる「スタンプラリー de 子ども縁日」も実施した。また、「納豆のまち福島」を盛り上げるため市によるPRブースを設け納豆引換券も配布した。

県立美術館で7/19~9/28に開催された「金曜ロードショーとジブリ展」のPRブースも設け、チラシ配布やパネルを設置した。



### ◎Fukushimaアキフェスinえきまえ2025

開催日時 令和7年10月5日(日) 10:00~16:00

開催場所 東口駅前広場、福島駅前通り

開催内容 アキフェスは、各エリアへ「〇〇の秋」とテーマを設け様々な企画を展開した。

スポーツの秋として、駅前広場では「古関裕而ミュージックダンスステージ」を開催し、地元高校生ダンスチームなど10団体が出演し「栄冠は君に輝く」など古関裕而氏作曲の楽曲(課題曲)と自由曲の構成とすることで、古関裕而氏ひいては福島市の魅力をダンスを通して発信した。なお、コスプレ団体「ミニミニ街コス」の協力によりアキフェス会場をエリア

としたコスプレイベントをコラボ開催し、当日は60名のコスプレイヤーが参加され会場をより賑やかに演出することができた。

また芸術の秋として、駅前通りでは地元大学や高校の学生さんと来場者で共同制作する「ふくしまアートプロジェクト」や鼓奏者の高野樹さんをお迎えして子ども向けに「和太鼓教室」などを開催した。さらに食欲の秋ブースではキッチンカーや、GoodDayMarketによる果物や野菜販売ブースを展開、手づくりマルシェによる大道芸パフォーマンスや雑貨やアクセサリ等のワークショップ、ハンドメイド作品の販売によって芸術の秋エリアに、より華やかさを演出することができた。



#### ◎Fukushima フユフェスinえきまえ2025

開催日時 令和7年12月12日(金) 16:00~19:00

開催場所 東口駅前広場

開催内容 東口広場の花時計周辺の植え込みを電飾で飾り付けるとともに、昨年に引き続き「ハートのフォトスポット」や、光が下に流れるタイプの電飾（ドロップライト）を設置。当日会場では18:00のイルミネーション点灯に合わせてカウントダウンを行った。また、ライブステージも開催されゴスペルグループによるクリスマスソングも披露された。その他、来場者にメッセージを書いていただいたキャンドルを会場へ飾り付けるメッセージキャンドル企画や、ホットコーヒーやワインなどを販売した。また、当日クリスマスカラーのコスチュームを身につけて来てくれたこども達や、「ハートのフォトスポット」で撮影した写真をSNSに投稿してくれた方へ、ももりんサンタからクリスマスプレゼント（お菓子詰合せ）がもらえる企画を実施したところ、たくさんの親子連れの姿で賑わった。



#### 〈結果と次年度の展開内容〉

福島駅東口地区第一種市街地再開発事業の期間中、駅前周辺の賑わいをいかにして維持・創出するかが重要な課題となっており、花見山の花をテーマとしたハルフェスや、夏祭りがテーマのナツフェス、古閑裕而ダンスミュージックをメインとしたアキフェス、イルミネーション点灯で駅前を彩るフユフェスを開催し、季節ごとに大勢の方にお越しいただけたことで本事業において街なかの賑わいづくりの一端を担うことが出

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業  
施策体系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の発展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

来た。

なお、次年度は福島県立美術館で開催の「大ゴッホ展」やふくしまDCの期間にあたることから、多くの来福者で賑わうことが期待される。大ゴッホ展や福島の花をテーマにした HALF FES 開催を皮切りに、DC クロージングに合わせた ナツフェスの開催、さらに「〇〇の秋」をテーマにしたアキフェスなど、今後も新しい要素を取り入れたフェスの展開をしていく。

## (2) 花ももの木プランター設置等を中心とする花のまちフェスティバル事業の継続実施

春のお花見シーズンに本市を訪れる観光客に、より一層「花のまち・福島」のイメージを強く持ってもらいたくため、玄関口となる福島駅の駅前広場および古関裕而ストリート（駅前通り・レンガ通り）を花で装飾した。また、ふくしまプレDCに合わせ、福島駅構内にも切り花のモニュメントを設置し観光客を歓迎した。

さらに、福島の美味しい食事でおもてなしをする「優待お食事券事業」の実施を通じて中心市街地の賑わい創出と回遊性の向上を図り、福島市の魅力を県内外に発信することを目的に実施した。

### ① 福島駅前広場への「花のモニュメント」（ミニ花見山）の設置

- 期 間 令和7年4月1日(火)～4月23日(水)
- 場 所 福島駅東口駅前広場
- 規 模 花時計の両脇(7,500mm×高さ4,000mm×奥行き1,000mm)
- 花の種類 花もも、白もも、吉野桜、彼岸桜、東海桜、ハクモクレン、ツタ、アオキ、ツバキ、レンギョ、ヒメ水木、チャポヒバ等



### ② 福島駅東西口駅前広場への切り花の設置

- 期 間 令和7年4月1日(火)～4月23日(水)
- 場 所 福島駅東西口駅前広場



### ③ 古関裕而ストリート（駅前通り～レンガ通り）等への花ももの木プランター・切り花の設置

- 実施期間 令和7年4月1日(火)～4月23日(水)
- 設置場所 古関裕而ストリート（福島駅前通り・レンガ通り）及びまちなか広場、駅前にぎわい広場
- 実施内容 花ももの木プランター約95鉢と、切り花40箱を配置



### ④ 福島駅構内への花のモニュメントの設置

- 実施目的 ふくしまプレDCに合わせ、福島駅構内にも切り花のモニュメントを設置し観光客を歓迎した。
- 実施期間 令和7年4月1日(火)～4月23日(水)
- 設置場所 福島駅構内（西口改札内）



## 〈結果と次年度の展開内容〉

中心市街地の賑わいの創出、観光客のおもてなしに寄与することが出来た。

令和7年度のふくしまDC本番に合わせ、新たに「おもてなし事業」を実施するなど内容を充実して引き続き実施していく。

### (3) 商店街等の各種行事・イベントへの支援・協力

福島市商店街連合会、同青年部の実施する下記の事業・イベントについて支援・協力をを行った。

#### ◎「祝 大ゴッホ展開催記念 まいどくんスタンプラリー」の実施

福島市商店街連合会の加盟商店街及び大型店によるお買いものスタンプラリーを実施。当選賞品は参加店共通お買物券とし、商店街への再来店を促し販売促進・活性化に結びつけることや、2月から開催された大ゴッホ展開催を記念して(株)福島民報社様のご協力のもと「大ゴッホ展 鑑賞ペアチケット」25組50名様分をご用意し、市民の皆さまにも会場へ足を運んでいただき、福島市開催の機運醸成も目的として実施した。



- 事業期間 令和8年1月19日(月)～2月15日(日)
- 参加店数 118店 (小規模店107店、大型店11店)
- 賞品
- ・賞品内容 参加店共通お買物券 (額面@1,000円、本数300本、総額1,300,000円)
  - ・ゴッホ展鑑賞ペアチケット (25組50名様分)
  - ・賞品本数 325本

応募総数 5,037件【参考-令和6年度 6,128件】昨年比17.8%減

抽選会を行い、当選者には参加店で使用できる「参加店共通お買いもの券」と「大ゴッホ展 鑑賞ペアチケット」を進呈した。

#### ◎ふくしまふれあい商店街朝市の開催

まちなかの賑わい創出と商店街の活性化を目的に開催。朝市開場前のラジオ体操とイベントの目玉として生卵1パック10円販売を実施した。

- 開催日 令和7年4月20日(日) 他7回開催
- 開催場所 さんかく広場

#### ◎まちなか子ども王国2025 (※福島市商店会連合会青年部) の実施

街なかで子どもたちが楽しめるイベントを実施し、家族連れでも来場いただける空間を創り出し、街なかへの来場者数の増加、賑わいの創出に寄与することを目的に開催した。



- 開催日時 令和7年11月3日(月・祝) 10:00～16:00
- 開催場所 駅前にぎわい広場 (県立医科大学駅前キャンパス西側)
- 開催内容 はたらく車の展示、子どもゲーム大会、バルーンショーなどのステージイベント、「子どもランタンまつり」の同時開催など、子どもたちに街なかを楽しんでいただいた。

#### 〈結果と次年度の展開内容〉

福島駅周辺の東口再開発エリアについて、2029年度の完成に向けた設計・コンセプト概要が福島市より発表されるとともに、東口ではエスパル内の土産ものエリアや、西口のピボット内一部商業エリアがリニューアルオープンし多くの買い物客や観光客で賑わう様子が見受けられるなど、まちづくりの動きが少しずつ進みだしている。今後はますます福島駅東西一体の利活用の検討を図るとともに、いかに街なかの賑わいを創

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事 業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事 業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事 業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 其 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

出するかが重要な課題となる。

さらに、令和9年度はアフター DC（アフターふくしまデスティネーションキャンペーン）や県立美術館にて大ゴッホ展「アルルの跳ね橋」が開催され、今年に引き続き多くの来福者で賑わうことが期待される。

このような中、当連合会においても、消費者の購買意欲を喚起していくとともに、消費者に愛される魅力ある店づくり、いきいきとした回遊性のある商店街づくりを目指すことで商店街の再生・活性化を図ることがこれまで以上に求められている。

街なかの賑わいを創出するため、福島市商店街連合会、同青年部の行う活動について引き続き支援・協力を行っていく。

#### (4) 関係団体との情報・意見交換

### 4 快適で魅力ある都心居住の推進

#### (1) 県立医大保健科学部学生・教員への住宅情報等の提供

#### (2) 市内大学生・教員への住宅情報等の提供に関する調査・研究

福島県立医科大学への住宅情報の提供として同校の合格者専用イントラネット上において、入学予定者に対し安心・安全な住宅情報の提供を実施した。

- ・実施主体 不動産業部会
- ・実施期間 令和8年2月下旬～3月中旬
- ・参加社数 22社

### 5 防災・減災の都市づくりに関する調査・研究

近年多発する自然災害を踏まえ、福島市が誇る河川である阿武隈川周辺の防災について洪水の発生しやすい流域特性や過去の被害、復旧、対策や今後のプロジェクトに至る説明を頂いた。

- ・主 催 不動産業部会
- ・開 催 日 令和7年12月9日(火)
- ・参加人数 19名
- ・講 師 東北地方整備局 福島河川国道事務所 流域治水課 明田 想平 課長

「[EV GARDEN] 施設概要について」(視察会)

企業と住民が「これからの暮らしや未来を思考する場」としてオープンした「EV GARDEN」について施設概要と施設内の発電・防災設備や入居企業等の見学を実施した。

- ・主 催 工業部会、金融・経営支援部会
- ・開 催 日 令和7年12月10日(水)、11日(木)
- ・参加人数 52名

### 6 まちなか賑わい情報の発信

#### (1) DC等に向けたまちなか周遊サイトの制作

#### (2) まちなかイベントの相互PRの推進

市内中心部で開催されるイベントを主体に各種イベント情報を収集し、まちなかの賑わい創出や中心市街地の活性化に寄与することを目的として、インターネットにおいて情報発信を行った。

# I - D 広域連携の推進

## 1 県境を越えた広域連携の推進

### (1) 東北中央自動車道を活用した広域連携の推進（福島・相馬・米沢・山形）

- ① 相馬・米沢等との相互誘客策の推進
- ② 東北中央道沿線「道の駅」等と連携した本市観光PR事業の実施（福・相・米「観光ドライブMAP」改正版の発行）
- ③ 相馬・米沢商工会議所及び会員企業等との交流推進

上記事項に向けて3会議所連携による広域観光の推進に向けた事業展開をした。

#### ア 福島・相馬・米沢商工会議所 ワーキンググループの開催

- ・日 時 令和7年9月16日(火) 11:00～
- ・場 所 相馬商工会議所 役員室
- ・議 事 地域経済開発懇談会の開催（案）について  
広域連携「観光ドライブマップ」の作成について  
会報誌における観光情報の発信について

#### イ 福島・相馬・米沢商工会議所 専務理事会議

- ・日 時 令和7年9月24日(水) 16:30～
- ・場 所 相馬商工会議所
- ・議 事 地域経済開発懇談会の開催（案）について  
広域連携「観光ドライブマップ」の作成について  
会報誌における観光情報の発信について

#### ウ 福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会

- ・日 時 令和7年11月25日(火) 15:30～
- ・場 所 N-resort Fukushima（相馬市）
- ・講 演 「東北の観光の現状と取組について」  
※東北中央自動車道を連携軸とし相馬港など地域資源を活用した広域的な観光交流の取組みについての内容  
講師 国土交通省東北運輸局 観光部次長 木内 俊典 氏
- ・意見発表 広域連携・交流促進の視点による意見発表  
福島（1名）・米沢（1名）・相馬（1名）

#### エ 観光ドライブMAPの作成

- オ 福島・相馬・米沢3商工会議所による観光等情報の相互発信（各商工会議所の所報を活用し、毎月情報発信を実施）

### (2) 連携中枢都市圏構想による中小企業振興の推進

福島市、二本松市、伊達市など9市町村で構成される「ふくしま田園中枢都市圏ビジョン 懇談会」に

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施策体系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の発展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

当所も委員として参画。

- ・会議名 ふくしま田園中枢都市圏ビジョン懇談会
- ・委員 福島商工会議所 副会頭 大槻 博太氏

## 2 福島西道路の南進・北進、霊山ICと医大を結ぶ新たな国道115号線ルートの整備促進

### (1) 福島西道路の南進・北進に向けた整備促進

現在建設が進められている福島西道路南進（Ⅱ期）事業の早期完成と、南東北の中核をなす経済圏域の構築に不可欠な北道路の早期計画策定の双方を強く訴え、国・国会議員等の関係機関へ積極的に働きかけた。

- ・財務省・国土交通省への要望活動（令和7年11月21日(金)）
- ・国土交通省東北地方整備局への要望活動（令和7年11月28日(金)）

### (2) 霊山ICと医大を結ぶ新たな国道115号ルートの整備促進

2021年4月の東北中央自動車道（相馬～福島間）全線開通により、県北地域と相双地域の交流が大きく活性化した。一方で、東北自動車道との接続強化という課題が残されており、広域的な道路ネットワークの整備がより一層求められており、下記の取組みを行った。

- ・福島市建設部を事務局とする「一般国道115号（福島・霊山・相馬間）整備促進期成同盟会」に対し、新ルート建設に向けた具体的活動を事業計画に盛り込むよう積極的に働きかけた。
- ・当所会頭が役員を務める同同盟会において、官民一体となった要望活動を推進。国土交通省・国会議員県知事等に対し、本事業の継続的かつ着実な推進を求める要望を行った。

【参考】令和7年度 一般国道115号整備促進期成同盟会要望活動実績

実施時期	要 望 先
7月3日	河川国道事務所
7月11日	仙台・東北地方整備局
7月23日	国土交通省・財務省・自民党（中央要望）
10月7日	県土木部・県北建設事務所

※福島県商工会議所連合会として12月22日に県知事に対して要望を実施

## I - E 観光振興および関係人口拡大に向けた取組みの推進

### 1 定住・移住・二地域居住推進のための体験型プログラム等の調査・研究

#### (1) 移住・定住、空き家対策に関する先進地視察の実施

「(公社)宅地建物取引業協会 越谷支部との意見交換会」

- ・主 催 不動産業部会
- ・開 催 日 令和7年10月21日(火)
- ・参加人数 8名
- ・内 容 同協会支部(305会員)は、近年全国的な課題である「空き家」対策を越谷市役所と協力し、積極的に実施している。

- ▶毎月1回、不動産無料相談会を実施
- ▶越谷市役所空き家等対策計画に基づいた実態調査を実施。所有者の意向調査を図り、相談体制の構築支援制度による課題解決に尽力している。

## (2) VRや仮想空間による移住体験等新たな取組に関するセミナーの開催

「メタバースを利用した全国の移住・定住施策の実態について」

- ・主 催 不動産業部会
- ・開 催 日 令和7年8月26日(火)
- ・参加人数 10名
- ・講 師 (株)m-Lab 営業担当 町山 桃子 氏
- ・内 容 全国的に移住・定住に関する取組は行われているが、遠方の移住候補地を現地の施設説明や映像等を用いることで、仮想空間上で体験できる取組が脚光を浴びている。取組を後押ししている(株)m-Labより実際にアバターを使用し仮想空間を移動しながら具体的な移住に至ったケース等についても紹介を頂いた。

## (3) ふくしまわらじ会

福島市に置かれている支店・支社・営業所などのトップの方々の交流・情報交換の場として、また、福島市の歴史・文化を体験・実感してもらいながら、会員の人的ネットワーク等を通じて福島市の魅力を広く全国に発信してもらうことを目的として活動を実施。

### ① ふくしまわらじ会新年会（交流会）の開催

- ・開 催 日 令和8年1月19日(月)
- ・参加人数 14名

### ② 第4回東京福島市のつどいの合同開催

福島市が事務局を持つ「福島市ゆかりの会」「東京ふくしま笑而会」と合同で、福島にゆかりのある人たちの交流を深める「東京福島市のつどい」を開催。

- ・開 催 日 令和7年10月2日(木)
- ・参加人数 69名

## 2 観光資源を利活用する誘客事業の実施・協力

※P62「施策Ⅰ－E観光振興および関係人口拡大に向けた取組みの推進／5、6」に記載

※P65「施策Ⅰ－F地域のまつり・伝統文化の興隆／1～5」に記載

## 3 観光DXに取り組む事業者への支援

デジタル化特別相談会の実施

社内のIT化やDXについての相談に対応するため、毎月1回ITの専門家によるデジタル化特別相談会にて支援した。

※P70「施策Ⅱ－A中小企業への伴走支援の強化／2／(2)」に記載

## 4 福島市へのMICE誘致およびロケ誘致活動の推進

### (1) MICE誘致活動の推進に関する関係機関との連携、およびMICM先進地や観光関連イベント等の視察会の開催

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定 款・  
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事 業 Ⅰ  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事 業 Ⅱ  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事 業 Ⅲ  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 其 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

## (2) 福島市ロケツーリズム推進会議への支援協力（ロケ場所・素材、飲食店の情報提供等）

- ① 福島市ロケツーリズム推進会議への参画及び福島市のロケ地を巡る「ロケ地マップ（第4弾）」の周知
- ② テレビ番組への取材先協力  
「秘密のケンミンSHOW」の地域ならではの風習（厄年で洗剤を配る）に会員事業所を紹介

## 5 古関裕而氏やまつりを活用したまちづくり・誘客事業の推進

### (1) 愛知県豊橋市へのわらじまつり遠征交流事業の実施

2025大阪・関西万博に東北絆まつりが参加する機会を活かし、豊橋市においてフル編成（大わらじ・踊り手・太鼓隊）での「福島わらじまつり」を初めて披露することにより、両都市の親交を一層深めるとともに、観光誘客と交流人口の拡大を図った。

- ・開催日 令和7年6月13日（金）
- ・会場 こども未来館ここにこ 敷地内広場（豊橋市）
- ・内容 大わらじ・踊り手・太鼓隊によるパレード形式の演舞披露（2回）、大わらじ展示、わらのわづくり教室



〈結果と次年度の展開内容〉

フル編成による披露をすることで、豊橋市民にわらじまつりへ興味・関心を持ってもらうことが出来、豊橋市との交流がより深めることが出来た。今後も福島市との連携のもと豊橋市との交流について引き続き取り組んでいきたい。

### (2) 福島市が行う「古関裕而のまち・ふくしまシンフォニー」への支援・協力

### (3) まつり（第56回福島わらじまつり、2025大阪・関西万博（6/14～6/15）を活用した地域活性化の推進

※P65「施策I－F地域のまつり・伝統文化の興隆／1 第56回福島わらじまつりの開催、2 大阪・関西万博への福島わらじまつりの参加」に記載

## 6 「花のまちふくしま」による誘客事業の実施

### (1) 春の観光客へ向けたおもてなし事業（「ふくしま花のまちフェスティバル」）の実施

※「施策I－C中心市街地の活性化／3 世代を超えて集える賑わいの創出／（2）花ももの木プランター設置等を中心とする花のまちフェスティバル事業の継続実施」に記載

## 7 観光振興のための連携の推進

### (1) 福島市観光コンベンション協会〔地域DMO〕等の観光関係機関等との連携強化

福島市観光コンベンション協会をはじめとする観光関係機関が主催する各種会議に、同協会会長を務める坪井大雄副会頭が出席し、観光振興と地域経済の活性化に向けた関係機関との連携強化に努めた。また、市内で開催されるイベントの周知支援を行った。

## (2) ふくしま地域ポータルサイト「ももりんく」の運営支援

「ももりんく」の周知と福島市や近隣地域のイベント情報等を提供することを目的に、当所ホームページにリンクを掲載した。

## 8 スポーツを活かしたまちづくりへの支援・協力

### (1) 福島ユナイテッドFCへの支援（サポーターズクラブ加入促進等）

- ① オフィシャルクラブパートナー契約による支援  
福島ユナイテッドFCとオフィシャルクラブパートナー契約をし、福島ユナイテッドFCの主催ゲームにおいて、フィールド看板を掲出した。
- ② 福島市にサッカースタジアムをつくる会」活動の実施
- ③ 「所報ふくしま」で毎月のホームゲーム情報を発信

## 9 国際交流およびインバウンド推進

### (1) インバウンドの誘致推進および台湾等へのアウトバウンド推進

福島空港国際定期路線再開等利用促進事業の周知協力（ベトナム・ハノイ直行便ツアー）を実施した。

### (2) ふくしま台湾友好協会の交流の促進

ふくしま台湾友好協会による台湾関係機関との連携強化並びに台湾最新情報の提供を実施した。

## 10 ふくしまDCに合わせた誘客事業の推進

- ① プレDC対応  
駅周辺の花装飾や「ランチで食うポン」の拡充（期間延長・新コース開設など）により、観光客を「花と食」で歓迎。
- ② 大型観光イベントへの支援
  - ・ 駅前周辺の交流人口拡大・賑わい創出を目的とした事業「ナツフェス」におけるジブリ展のPR
  - ・ 市商連による「大ゴッホ展開催記念・まいどくんスタンプラリー」（市民の機運醸成）
  - ・ 「春のランチで食うポン」の3月前倒し（中心市街地の回遊性向上と地域経済への波及を推進）

## I - F 地域のまつり・伝統文化の興隆

### 1 第56回福島わらじまつりの開催 [8月1日(金)・2日(土)・3日(日)]

前年に引き続き、有料観覧席を国道13号車道上に設置するなど県外からの観光客の誘客を視野に開催した。さらに、大わらじの担ぎ手やわらじ音頭の唄い手の一般募集の実施や福島市私立幼稚園協会による特別演舞の実施など、広く市民が参加できるおまつりとして開催した。

- ・ 開催日 令和7年8月1日(金) 17:30~21:10  
8月2日(土) 17:00~21:10  
8月3日(日) 9:30~10:00
- ・ 会場 国道13号信夫通り、駅前通り、まちなか広場（おまつり広場）、さんかく広場（おまつり広場）、駅前にぎわい広場（おまつり広場）、ぱーきんぐパセオ（本部）、信夫山（羽黒神社）
- ・ 内容 8月1日(金) 修祓式、絆パレード（東北絆まつりでの演舞と同じ大わらじ・踊り手・太鼓隊

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業  
施策体系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の発展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

によるパレード形式の演舞)、わらじおどり、大わらじパレード、創作わらじパレード

8月2日(土) わらじ作り体験教室、わらじ担ぎ体験教室、わらのわ作り体験教室、わらじおどり体験教室、福島わらじ綱引、福島市私立幼稚園協会園児による特別演舞「わらしっこおどり」、絆パレード、わらじおどり、大わらじパレード、創作わらじパレード、フィナーレ

8月3日(日) 羽黒神社への大わらじ奉納(信夫山ガイドセンターから大わらじを担いで羽黒神社正面から奉納するルートで実施)

開催内容	団体数	人数
修祓式	—	40名
わらじおどり	58	3,599名
大わらじパレード	7	200名
創作わらじパレード	15	150名
福島わらじ綱引き	18	180名
わらしっこおどり	1	750名
おどり個人参加	—	46名
わらじ作り体験教室	—	30名
わらじ担ぎ体験教室	—	30名
わらのわ作り体験教室	—	30名
わらじおどり体験教室	—	50名
大わらじ奉納	4	50名
合計	96	5,155名



#### 〈結果と次年度の展開内容〉

おどり参加者が前回に比べ大幅に増加(約2割増)するなど、令和元年にリニューアルしたまつりがようやく市民に浸透してきたと感じる結果となった。

次年度以降も、県外からの誘客促進と市民がより参加しやすい取り組みを行うことでより賑わいのある祭りを目指していく。

## 2 大阪・関西万博への福島わらじまつりの参加 6月14日(土)、15日(日)

大阪・関西万博への来場者をはじめ国内外から東北への観光誘客を促進し、東北の活性化に資することを目的として、大阪・関西万博において開催された東北絆まつりに福島わらじまつりとして参加した。

- 開催日 令和7年6月14日(土)、15日(日)
- 会場 EXPOアリーナ「Matsuri」(大阪市夢洲)
- 参加者 福島わらじまつりとして約90名
- 内容 大わらじ展示、6まつりステージ、東北絆まつりパレードへの出演



#### 〈結果と次年度の展開内容〉

多くの万博来場者に福島わらじまつり、ひいては福島市の魅力を発信することが出来た。5月に開催される東北絆まつり2026盛岡への参加、

8月のわらじまつり開催を通して福島市が県内外に注目され、観光客の増加に結びつけられるよう取り組んでいく。

### 3 第47回ふくしま花火大会への協力

県内の花火業者による打上花火をはじめJRA福島競馬場協賛の音楽花火が福島夏の夜を彩った。

- ・開催期日 令和7年7月26日(土) 19:30～(1時間程度)
- ・会場 信夫ヶ丘緑地(阿武隈川・松川合流点)
- ・テーマ 「ふくしま旅の幕開け、光の祝祭」
- ・打上総数 約8,000発
- ・協力内容 協賛金(夏まつり)の募集、実行委員会への参加、運営補助

### 4 ふくしま山車祭りへの協力

ふくしま山車祭り実行委員会が主催する、第17回ふくしま山車祭りに企画段階より参画した。福島市の町会山車を中心に、伊達市や二本松市の若連など19団体が参加した。(当日、雨天により3団体は参加自体)今年下郷町のサムライアーティスト集団「會舞道郷人」が特別出演した。

- ・開催日 令和7年5月24日(土) 17:00～19:30
- ・会場 吾妻通り、国道13号信夫通り、さんかく広場
- ・協力内容 実行委員会、担当者会議への出席、開催に向けた協賛金募集への協力

### 5 信夫三山暁まいりに対する協力

信夫三山奉賛会が主催する、信夫三山暁まいり「大わらじ練り歩き」に企画段階より参画した。多くの人に見てもらえるよう、駅前を起点として街なかより出発するルートに変更し開催された。

- ・開催日 令和8年2月21日(土)
- ・会場 福島市中心部・信夫山羽黒神社  
大わらじ運航ルート 御山作業所→駅前通り→まちなか広場→羽黒神社
- ・協力内容 会議(総会、打合せ)への出席、負担金・協賛金への協力

## I-G 地域飲食店の繁盛支援

### 1 飲食店の消費拡大の推進

#### (1) 人出不足解消や生産性向上、販路開拓に関するDXのセミナー開催

「省力化及び生産性向上セミナー」の開催

- ・主催 食品商業部会
- ・開催日 令和7年9月9日(火)
- ・参加者数 44名
- ・講師 Shikama.net 志鎌真奈美氏

#### (2) 労務費やエネルギー価格高騰に関連した制度・補助金等の情報提供

#### (3) 福島社交飲食業組合、福島飲食業組合等との連携強化

中心市街地活性化に向けて、福島社交飲食業組合主催の「第20回 2025 きて！みて！吞んでラリー」

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業  
施策体系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の発展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

に対する支援を実施。

- ・開催日 令和7年8月27日(水)～28日(木)
- ・支援内容 名義後援等

#### (4) 春・秋のランチで食うポン事業の実施

優待お食事券事業「2025ランチで食うポン(春・秋)」の実施

市内飲食店のより一層の売り上げ向上と交流人口の拡大を図る為に、平成22年から毎年春の花見山と秋の観光シーズンに併せて実施。

##### ① 2025春のランチで食うポン

- ・事業期間 令和7年4月1日(火)～6月30日(月)  
従来2か月から、大型観光キャンペーンふくしまプレDCの期間に併せ3ヵ月間に延長。
- ・参加店数 54店舗

##### 【ランチでラリー】

通常のスタンプ3個で応募可能な3店舗コースに加え、観光やビジネス等で県外からお越しいただいた方を対象として、スタンプ1個で応募可能なふくしまDC特別応募「1店舗コース」を設定。

賞品

##### 《3店舗コース》

- ・会頭賞 福島牛ステーキ用肉 5,000円分 10名
- ・特賞 福島牛すき焼き用肉 5,000円分 20名
- ・A賞 麓山高原豚 2,000円分 30名
- ・B賞 伊達鶏 1,500円分 40名
- ・参加店で使えるお食事券 2,000円分 100名

##### 《1店舗コース》

- ・桃 約3kg 5,000円相当 30名



事業結果	(1) クーポン使用枚数	69,765枚 (R6春との対比 145%)
	※一店舗あたりのひと月使用枚数	430枚 ( 〳 96%)
	(2) スタンプラリー応募総数	7,125通 ( 〳 176%)

##### ② 2024秋のランチで食うポン

- ・事業期間 令和7年10月1日(水)～11月30日(日)
- ・参加店数 57店舗
- ・賞品 会頭賞 福島牛ステーキ用肉 5,000円分 10名  
特賞 福島牛すき焼き用肉 5,000円分 20名  
A賞 麓山高原豚 2,000円分 30名  
B賞 伊達鶏 1,500円分 40名  
参加店で使えるお食事券 2,000円分 100名



事業結果	(1) クーポン使用枚数	41,185枚 (R6秋との対比 81%)
	※一店舗あたりのひと月使用枚数	367枚 ( 〳 71%)
	(2) スタンプラリー応募総数	3,075通 ( 〳 64%)

### 〈結果と次年度の展開内容〉

春の花見山観光シーズンや秋の行楽シーズンに併せ、原材料高騰の影響を受けている飲食業界における停滞ムードの払拭、観光客や一般市民の利用促進による飲食店の売上増進とお客様におもてなしすることを目的として実施した。

特に今回春のランチで食うポンは、ふくしまDCのプレ期間にあたることから実施期間を1か月延長して実施した。あわせてランチでラリーの応募コースも県外在住の方向けに新設し、利用促進を図った。

結果として、ランチで食うボン利用数・ランチでラリー応募数ともに増加し、参加店の売上増進や回遊性の向上に貢献することが出来たと考えられる。

また次年度は、デジタル化を導入することで幅広い年代の方々が利用しやすい仕組みを構築し、利便性の向上を図っていく。

## 2 カーボンニュートラル社会の実現に向けた情報の提供

※ P85「施策Ⅱ-G 環境・エネルギー政策の推進」に記載

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事 業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事 業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事 業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 そ の 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

# 施策Ⅱ 会員事業所の発展 ～企業の安定・成長～

## Ⅱ－A 中小企業への伴走支援の強化

### 1 事業継承や事業再構築などの経営課題に対して、生成AIを含めたデジタル技術を活用した新規事業計画の作成支援

#### (1) 事業再構築（新分野展開、規模拡大）を希望される事業所に対する伴走支援の実施

- ・実施内容：新分野や新たな取組を希望する事業所に対し、その実現に向けた相談対応を行うとともに、補助金申請に不可欠な事業計画の策定について伴走支援を実施した。
- ・支援実績：当所の支援により本年度申請を実施した補助金件数
  - ①小規模事業者持続化補助金 35件（うち採択20件）
  - ②ふくしま小規模企業者等いきいき支援事業補助金 23件（うち採択20件）
  - ③その他ものづくり補助金等 5件（うち採択1件）

※令和7年度全補助金等支援件数63件の内、生成AIを活用して支援した件数 35件

#### (2) 事業承継計画書の策定支援

事業承継に関する個別相談を実施。また、相談内容に応じて福島県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、事業承継計画書や事業譲渡契約書の策定支援を行った。

- ・個別相談対応数：11件（うち事業承継計画策定：1件、事業譲渡契約書策定：3件）

### 2 第2期経営発達支援計画に基づく伴走型支援事業の策定ならびに実施内容の検証

#### (1) 支援計画に基づく当所の伴走型支援の実施内容について、外部評価委員による評価委員会を開催し検証を行った。

- ・評価委員会開催日：令和7年7月18日(金)
- ・評価委員会開催内容：事業報告並びに評価
- ・評価委員会参加者数：7名

#### (2) 制度改正等の課題解決環境整備事業

働き方改革関連法などの労働法制や税制度等の各種制度改正、デジタル化、生産性向上に向けた取組や、複雑化・高度化する多様な経営課題等に対応するため、講習会等の開催等の周知・広報等を行うことにより、制度改正等に伴い様々な対応が必要となる中小・小規模事業者が円滑かつ適正に諸課題に対応・解決できる環境を整備することを目的に実施した。

##### 【実施セミナー一覧】

令和7年	6月27日(金)	中小・小規模事業者のための人材定着、早期離職防止のカギ
	8月20日(水)	防災対策とBCPセミナー
	9月17日(水)	今出来る 価格転嫁対策のポイントとは
	10月3日(金)	初めてでもすぐわかる！社会保険の仕組みと手続き
	11月7日(金)	AIとデジタル活用で変わる人材の採用と定着戦略
	12月3日(水)	省エネ・省CO <sub>2</sub> でコスト削減対応セミナー

**(3) 伴走型小規模事業者支援推進事業 DXに向けたIT・デジタル化支援の実施**

小規模事業者の持続的な成長発展に向け、DXに対応した知識の醸成や基礎技術の習得は避けて通れない喫緊の課題であるが、依然として取り組みが遅れている事業者が多い実態にある。

そこで、ITツールの導入促進やデジタル化の段階的な推進を図るべく、専門家による実戦的なセミナーおよび個別相談会を実施した。セミナー後の個者支援（個別訪問指導）を通じて、各事業者に合わせたデジタル化を具体的に提案し、業務効率化や販路開拓等のITツール導入等の支援を行った。セミナーでは延べ100事業者、個別相談会では18事業者、個社支援では7事業者にご参加いただいた。

① 実施セミナー

令和7年	8月28日(木)	ChatGPTで1日4時間の時間短縮
	9月26日(金)	映える写真の撮り方セミナー
	10月15日(水)	Canva実践講座セミナー
	11月25日(火)	無料で始めるInstagram集客術

② 個別相談対応 18事業所（うち伴走支援実施7件）

**3 さまざまな経済環境に対応した経営相談の充実および周知強化**

**(1) 個別訪問等による伴走支援事業の充実**

① 巡回・窓口相談事業

ア. 経営指導員・補助員の指導件数

業種	巡回件数									
	企業数	金融	税務	経理	経営	労働	取引	情報	その他	合計
製造業	148	1	2	0	144	15	0	2	16	180
建設業	220	4	0	0	197	9	0	4	33	247
小売業	243	3	3	1	217	16	0	4	33	277
卸売業	58	1	0	0	55	3	0	0	3	62
サービス業	495	10	9	1	450	23	0	14	55	562
その他	38	3	0	0	32	2	0	1	5	43
小規模計	1,202	22	14	2	1,095	68	0	25	145	1,371
小規模以外	153	2	1	0	133	13	1	4	28	182
合計	1,355	24	15	2	1,228	81	1	29	173	1,553
創業者	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1

業種	窓口件数									
	企業数	金融	税務	経理	経営	労働	取引	情報	その他	合計
製造業	124	3	38	0	317	27	6	11	119	521
建設業	101	13	59	4	153	18	0	12	61	320
小売業	183	21	101	11	259	18	0	9	137	556
卸売業	38	8	16	3	71	5	0	4	34	141
サービス業	396	60	317	15	521	51	0	31	255	1,250
その他	30	1	11	0	19	5	0	4	41	81
小規模計	872	106	542	33	1,340	124	6	71	647	2,869
小規模以外	138	22	59	11	276	11	3	0	7	389
回数計	1,010	128	601	44	1,616	135	9	71	654	3,258
創業者	39	4	0	3	130	0	0	0	0	137

総括的概要

事業方針と施策目標

1 定款・規約等

2 組織

3 議員選挙役員・議員の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業施策体系

7 事業Ⅰ 活力ある福島の創造

7 事業Ⅱ 会員事業所の発展

7 事業Ⅲ 魅力ある商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入および連携

11 その他の会議等への参加

イ. 専門経営指導員の指導件数

業種名	巡回件数		窓口件数	
	企業数	専門指導件数	企業数	専門指導件数
製造業	43	57	70	158
建設業	56	68	52	141
小売業	78	89	76	206
卸売業	21	25	25	49
サービス業	139	158	187	397
その他	10	11	15	28
小規模計	347	408	425	979
小規模以外	35	36	41	96
合計	382	444	466	1,075
創業	1	1	10	26

ウ. 専門指導員による講習会等の開催による指導件数

内容	区分	経営革新	経営一般	金融	税務	労働	取引	情報	その他	計
		集団指導	のべ回数		4	3	1	3		1
	のべ人数		88	12	31	56		27		214
個別指導	のべ回数		1		19					20
	のべ人数		3		778					781

(2) 資材高騰など経済状況変化に対する価格転嫁の適正化等に向けた個別相談会等の実施

① 事業環境変化対応型支援事業（特別経営相談窓口等）

最低賃金引上げや省力化促進、エネルギーその他の物価高騰、デジタル化、インボイス制度導入米国関税や新型コロナウイルス感染症等の影響等への対応といった、様々な事業環境変化の影響を受ける中小・小規模事業者に対し経営相談や各種申請サポート対応等を行うため、専門家等の配置による支援体制の強化や講習会の開催等による制度の周知・広報事業を行うことにより、中小・小規模事業者に対して必要な支援を届けると共に、伴走支援による課題解決を通じた雇用の維持と事業の継続が可能な環境を整備することを目的に下記の事業を実施した。

ア. 米国自動車関税措置に伴う特別相談窓口の設置

中小企業庁の要請を受け、4月3日に特別相談窓口を設置し、専門家派遣事業等による支援を行った。

- 福島県専門家活用補助金（米国関税・物価高対策枠）  
専門家活用事業支援件数 1件

イ. 特別経営相談会の実施

「経営の悩みなら何でもご相談ください」というキャッチフレーズとして、毎月1回の予約制より、中小企業診断士や社会保険労務士と経営指導員との連携による特別経営相談会を実施した。

- 開催日 令和7年4月17日、5月15日、6月12日、7月17日、8月21日、9月18日、10月16日、11月13日、12月18日、令和8年1月15日 合計10回開催  
(10:00~17:00) ※1日最大5件対応
- 主な相談内容 賃上げへの対応、新たな事業展開のヒント、売上減少に関する経営支援 他

- 対応実績 相談対応事業所数29社
- 専門家 一般社団法人福島県中小企業診断協会所属中小企業診断士、社会保険労務士

#### ウ. 価格転嫁セミナーの開催

「今出来る価格転嫁対策のポイント」

- 開催日 令和7年9月17日(水)
- 参加数 13事業者(15名)

#### エ. デジタル化特別相談会の実施

社内のIT化やDXについての相談に対応するため、毎月1回ITの専門家によるデジタル化特別相談会を実施した。

- 開催日 令和7年5月8日、6月5日、7月2日、8月6日、9月4日、10月2日、11月6日、12月4日、令和8年1月8日 合計9回開催  
(10:00~17:00) ※1日最大5件対応
- 主な相談内容 社内管理のデジタル化、販路開拓のSNSの利用 など
- 実施実績 デジタル化特別相談対応事業所37社
- 専門家 (一社) ウェブ解析士協会 ITコーディネーター  
上級ウェブ解析士・SNS上級マネージャー 渡邊 功氏

### (3) 支援事例集作成による経営支援活動の周知強化

補助金の申請やマル経資金等により商工会議所を活用し成果があがった会員事業所について、成果の具体的内容な商工会議所の取組を所報に掲載し、商工会議所の利用を呼び掛ける活動を行った。

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業  
施策体系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の発展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

## Ⅱ－B 相談支援体制の充実・強化

### 1 金融に関すること

- (1) 小規模事業者経営改善資金融資制度（マルケイ融資）の利用促進  
 (2) 各種制度資金（国・県・市等）の利用促進

小規模事業者の経営改善に向けた小規模事業者経営改善資金の利用に向け、毎月審査会を開催し日本政策金融公庫に対して融資の斡旋を行った。

#### ① 小規模事業者経営改善資金審査会および融資斡旋実績

回数	開催年月日	審査件数	斡旋金額		貸付決定金額	
			運転資金	設備資金	運転資金	設備資金
第1回	令和7年4月24日	1件	0万円	80万円	0万円	80万円
第2回	令和7年5月21日	1件	1,000万円	0万円	1,000万円	0万円
第3回	令和7年6月24日	2件	230万円	200万円	230万円	200万円
第4回	令和7年7月28日	3件	900万円	330万円	900万円	330万円
第5回	令和7年8月29日	1件	315万円	85万円	315万円	85万円
第6回	令和7年9月26日	1件	270万円	1,200万円	270万円	1,200万円
第7回	令和7年10月21日	1件	160万円	980万円	160万円	980万円
第8回	令和7年11月19日	2件	900万円	0万円	900万円	0万円
第9回	令和7年12月19日	1件	150万円	120万円	150万円	120万円
第10回	令和8年1月23日	1件	140万円	100万円	140万円	100万円
第11回	令和8年2月26日	1件	0万円	200万円	0万円	200万円
第12回	令和8年3月19日	1件	400万円	0万円	400万円	0万円
合計	12回	16件	4,465万円	3,295万円	4,465万円	3,295万円
			7,760万円		7,760万円	

区分	金額	斡旋件数・金額		貸付決定件数・金額	
		件数	金額	件数	金額
日本政策金融公庫	一般・特別	1	570万円	1	570万円
	創業	4	1,500万円	3	910万円
	経営改善資金 (マル経資金)	16	7,760万円	16	7,760万円
	運転資金	11	4,465万円	13	4,465万円
	設備資金	9	3,295万円	11	3,295万円
	合計	21	9,830万円	20	9,240万円

### (3) 金融相談会の開催

小規模事業者の事業拡大や経営改善、物価やエネルギー価格高騰等の経営環境の悪化等への資金ニーズに対応するため、日本政策金融公庫福島支店国民生活事業と共催で金融相談会を開催した。令和8年度も日本政策金融公庫と連携して開催する。

開催日・開催場所	相談員	相談件数
令和7年6月30日(月)、7月1日(火) 福島商工会議所	日本政策金融公庫国民生活事業職員、 当所経営指導員	6事業所
令和7年10月27日(月)、28日(火) 福島商工会議所	日本政策金融公庫国民生活事業職員、 当所経営指導員	6事業所

## 2 税務申告業務の充実

- (1) インボイス制度や電子の対応帳簿、DXへの対応などの経営課題に対する経営支援強化
- (2) 税務事務自立化への支援強化（セミナー、個別相談会の開催）

窓口での相談に日々対応しながら、講習会等による自立化支援を行った。

### ① 令和7年決算申告説明会の開催

決算期にあたり、今年の税制改正や棚卸の仕方、減価償却の方法などについて説明、また消費税制度の概要、記帳業務及び記帳方法、申告の際の留意点などについて、税理士より説明を頂き、決算確定申告をスムーズに進めるための集合研修を開催した。

- ・日 時 令和8年1月19日(月) 14:00～
- ・講 師 税理士法人もり共同会計 代表 渡邊 高志 氏
- ・参加者数 35名

### ② 福島県青色申告会連合会記帳指導会への協力

福島税務署管内事業所を対象に福島県青色申告会連合会では記帳に関する説明会と青色申告会の会計ソフトであるブルーリターンAを使った講習会を実施している。当所の外郭団体である福島市青色申告会では説明会および講習会に協力をしている。令和7年度については下記のとおり実施した。

	開催日・会場	時 間	開催区分
1回目	令和7年8月5日(火) コラッセふくしま小会議室403	10:00～12:00 13:30～15:30	講習会
2回目	令和7年9月25日(木) コラッセふくしま小会議室402	10:00～12:00 13:30～15:30	講習会
3回目	令和7年12月4日(木) コラッセふくしま小会議室402	10:00～12:00 13:30～15:30	講習会
4回目	令和8年1月13日(火) コラッセふくしま小会議室402	10:00～12:00 13:30～15:30	講習会

### (3) 記帳の電子化・クラウド化に関する支援（ブルーリターンA等）

#### ① ブルーリターンAの普及・促進

- ・利用状況 162事業所（令和7年導入事業所数：7事業所）

### (4) 所得税・消費税申告に関する支援

個人事業者の円滑な所得税・消費税の申告に向け、東北税理士会福島支部の支援を受け、令和7年分決算・確定申告支援を実施した。

- ・支援実績 ①決算・所得税確定申告支援 416件
- ②消費税確定申告支援 155件

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定 款・  
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 其 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

### 3 労務に関すること

#### (1) 賃金引上、就業規則の策定、従業員の勤怠管理等に関する相談

パート・従業員の賃上げや有給休暇の整備などへの相談に対応し、併せて令和8年1月1日より改訂された最低賃金1,033円/時の周知と補助金の情報提供を行った。

- 提供情報

「福島県中小企業賃上げ緊急一時支援事業助成金」(福島県)(所報ふくしま 令和8年3月号)

「業務改善助成金」(厚生労働省)(所報ふくしま12月号)

「キャリアアップ助成金(賃金規定等改訂コース)」(厚生労働省)(所報ふくしま12月号)

#### (2) 事業主並びに従業員に対する退職金制度等の情報提供及び加入促進

決算・申告支援時の個別提案や会報誌での情報提供を行った。

- 小規模企業共済の新規加入 4件

### 4 専門家による指導体制の充実

#### (1) 専門的な課題に対応するための専門家による個別相談の実施

※P70「施策Ⅱ-A 中小企業への伴走支援の強化/3 さまざまな経済環境に対応した経営相談の充実および周知強化/(2) 資材高騰など経済状況変化に対する価格転嫁の適正化等に向けた個別相談会等の実施」に記載

#### (2) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業

中小企業・小規模事業者等が抱える様々な経営課題に対応するワンストップ相談窓口である「福島県よろず支援拠点」と連携した経営支援を実施した。

- 令和7年度連携支援件数 6事業者

#### (3) 嘱託専門職員(専門指導センター)の活用

区分	巡回指導のべ回数	窓口指導のべ回数	合計
経営一般	21	126	147
創業	0	22	22
合計	21	148	169

#### (4) 専門家(中小企業診断士等)の個別企業への派遣指導

※P70「施策Ⅱ-A 中小企業への伴走支援の強化/3 さまざまな経済環境に対応した経営相談の充実および周知強化」にて報告

#### (5) 弁護士、社会保険労務士等による個別相談の実施(随時)

- 無料法律相談件数 3件

- 対応弁護士 渡辺健寿法律事務所 渡辺 健寿 弁護士

#### (6) 国際ビジネスアドバイザーによる貿易相談の実施

※P80「施策Ⅱ-E 販路拡大の推進/4 海外への販路開拓への支援」に記載

## 5 事業継続計画（BCP）・危機管理対応の推進

### (1) 自然災害や新たな感染症などの緊急事態に備えたBCPの策定支援

復興グループ補助金共同事業

- ・開催日 令和7年8月20日(水)
- ・実施内容 「防災対策とBCP入門」
- ・講師 一般社団法人REVIVE JAPAN 代表理事 野口 正人氏
- ・参加企業 56社

### (2) 事業継続力強化支援計画の推進

当所経営指導員が中小企業診断士及び東京海上日動火災保険(株)と連携し、自然災害等の緊急事態に際して事業を継続するための事業継続力強化計画の策定とフォローアップ支援を実施した。

- ・支援事業者 4社（うち行動計画策定完了4社）

### (3) 経営セーフティ共済（中小企業倒産防止共済制度）の普及促進

決算・申告支援時の個別提案などでの情報提供を行った。

- ・中小企業倒産防止共済の新規加入 3件

### (4) BCPと連動した提携損害保険の推進

事業継続計画（BCP）や事業継続力計画の策定の推進と合わせ、事業継続計画の対策に有効な損害保険として、会員事業所は団体割引適用となる「ビジネス総合保険」や「サイバー保険」等の概要説明やパンフレットの配布を実施した。

## II-C 経営革新の推進

### 1 経営革新等支援機関としての経営革新支援の充実・強化

#### (1) 経営革新計画策定および認定に関する支援

#### (2) 経営革新に関する個別相談会の開催

- ① 経営革新計画 1件申請
- ② 経営力向上計画 1件申請

## II-D デジタル化対応

### 1 経営のデジタル化に取り組む会員事業所への支援

#### (1) 会員事業所のデジタル化進捗状況を踏まえたICT活用、DXへの対応支援

#### (2) デジタル技術の活用事例などを紹介するセミナー・講習会の開催

- ① 「生成AI×事業計画策定セミナー」

目まぐるしく変わる時代の中で、複雑で多様な経営課題について日々の業務の忙しさに向き合う時間

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業  
施策体系

7 事業 I  
活力ある  
福島創造

7 事業 II  
会員事業所  
の発展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

が取れない経営者も多いと思われる。経営に生成AIをどのように活用するか、事業計画はなぜ必要か、活用できる主な補助金情報と合わせてポイントを解説するセミナーを開催。

- 主 催 中小企業相談所（全会員対象）
- 開 催 日 令和7年5月13日(火)、10月2日(木)
- 参加者数 44名
- 専 門 家 経営デザインコンサルティング(株) 中小企業診断士 川居 宗則 氏

② 「生成AI×SNS活用セミナー」

SNS担当者にとってテーマやネタ作りは常に頭を悩ませる課題。しかし、安定運用をするためには、つねにアイデアやネタだしの作業が欠かせないことから生成AIを使ってSNSのテーマやネタ作り、そして投稿案の作成を行う方法等を解説するセミナーを開催。

- 主 催 中小企業相談所（全会員対象）
- 開 催 日 令和7年9月9日(火)
- 参加者数 28名
- 専 門 家 Shikama.net代表 志鎌真奈美 氏

※以下、部会・委員会によるデジタル化・DXに関する勉強会として開催

③ 「生成AIを使ったDXの推進について」(生活関連商業部会)

- 開 催 日 令和7年8月22日(金)
- 参加者数 23名
- 講 師 福島大学共生システム理工学類 教授 董 彦文 氏

④ 「メタバースを利用した全国の移住・定住施策の実態について」(不動産部会)

- 開 催 日 令和7年8月26日(火)
- 参加者数 10名
- 講 師 (株)m-Lab 営業担当 町山 桃子 氏

⑤ 「福島市のデジタル施策について」(総務委員会)

- 開 催 日 令和7年10月23日(木)
- 参加者数 13名
- 講 師 福島市デジタル改革室長 蛭田 順一 氏

⑥ 「DX支援事業の紹介」(総務委員会)

- 開 催 日 令和7年10月23日(木) ※⑥と同日開催
- 参加者数 13名
- 講 師 丸紅(株)東北支社 支社長代理 星野 益輝 氏

⑦ 「i-Constructionの取組について」(建設部会)

- 開 催 日 令和7年12月9日(火)
- 参加者数 33名
- 講 師 国土交通省 東北整備局 企画部施工企画課 建設専門官 佐藤 英樹 氏

⑧ 「デジタル・AI時代の技能継承」(中小企業振興委員会)

- ・開催日 令和8年2月12日(木)
- ・参加者数 17名
- ・講師 福島大学 地域未来デザインセンター 特任教授 岩井 秀樹 氏

⑨ 「10年後のモバイル通信技術とスマートフォンの進化」(情報通信部会)

- ・開催日 令和8年2月17日(火)
- ・参加者数 18名
- ・講師 NTTドコモビジネスソリューションズ(株)東北支社福島支店 支店長 桑原 将貴 氏

(3) 専門家によるデジタル化相談支援

※P70「施策Ⅱ-A 中小企業への伴走支援の強化／3 さまざまな経済環境に対応した経営相談の充実および周知強化／(2) 資材高騰など経済状況変化に対する価格転嫁の適正化等に向けた個別相談会等の実施」に記載

(4) 「ふくしまデジタル推進会議」を通じたデジタル化への支援・協力

- ・会議名 令和7年度第1回ふくしまデジタル推進協議会・デジタル推進者会議
- ・日時 令和7年9月24日(水) 15:00～
- ・場所 福島市役所本庁舎930会議室
- ・内容 協議会における各団体の取り組み状況や課題等について意見交換を行った。

## Ⅱ-E 販路拡大の推進

### 1 小規模事業者の販路拡大支援(補助金活用による経営安定化の推進)

(1) 地場産品・地域資源を利用した「売れる商品づくり支援事業」の実施

食の製造・販売に携わる小規模事業者のなかには、新商品の開発にチャレンジしつつも、マーケットの視点を取り入れることに苦慮していることが多い。そこで、小規模5者を対象とし、県内外で需要動向調査を実施し、調査結果で得られた「味」や「パッケージ」に関する定量的な評価の分析とフィードバックとともに、3名の食の専門家の協力を得て、具体的な改善点についてアドバイスし、試作品の商品化や既存商品の販路拡大を支援した。

① 支援対象(5事業所)

EARL GRAY / 果寿庵 / 中国飯店精華苑 / (有)デミアン 甘食・茶屋 結 / ふくしま果樹加工考案室

② 県内需要動向調査(支援対象5者の商品の試食会+アンケート)

令和7年9月19日(金) / コラッセふくしま

③ 県外需要動向調査(支援対象3者の商品の試食会+アンケート)

令和7年10月9日(木) / 東京都「Hareza池袋」

④ 食の専門家による商品化・ブラッシュアップのための個別支援

令和7年10月30日(木)・11月6日(木) / コラッセふくしま

- ・(株)イルピアット代表・フードコーディネーター 稲垣 美和 氏

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業  
施策体系

7 事業Ⅰ  
活力ある  
福島の創造

7 事業Ⅱ  
会員事業所  
の発展

7 事業Ⅲ  
魅力ある  
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

- ・(株)山際食彩工房 代表取締役 山際 博美 氏
- ・福島県観光物産館 館長 櫻田 武 氏

## (2) 小規模事業者持続化補助金を活用した販路拡大計画の作成・実施支援

- ・実施期間 第17回一般型・第1回創業型 令和7年5月1日(木)～令和7年6月13日(金)
- ・支援件数 第17回一般型 19件、第1回創業型 3件
- ・実施期間 第18回一般型・第2回創業型 令和7年10月3日(金)～令和7年11月28日(金)
- ・支援件数 第18回一般型 12件、第2回創業型 1件

## (3) 福島県小規模いきいき支援事業を活用した販路拡大計画の作成・実施支援

- ・実施期間 令和7年5月19日(月)～令和7年6月27日(金)
- ・支援件数 小規模枠 23件

## 2 医療福祉分野、再生可能エネルギー分野、ロボット産業分野への参入支援

### (1) 情報提供

会報誌等にて先進事例の情報提供に努めた。

- ・(株)福島三技協「無線通信技術と高所作業の経験で福島の復興を支える」(会報誌10月号「夢追い人」)  
※福島大学や福島イノベーション・コースト構想推進機構との連携事例として紹介

### (2) 講演会

#### ① 「スカイスペースプロジェクト、始動！～福島市航空宇宙関連産業推進事業～」

- ・主 催 工業部会
- ・開 催 日 令和8年1月28日(水)
- ・参加者数 18名
- ・講 師 福島市商工観光部 次長 黒須 康光 氏

#### ② 「廃校を活用したドローンスクール事業の取組みと展望」

- ・主 催 金融・経営支援部会
- ・開 催 日 令和8年2月6日(金)
- ・参加者数 19名
- ・講 師 (株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長 右近 八郎 氏

## 3 医産連携推進事業の充実

### (1) ふくしま医療関連ビジネス研究会の推進

### (2) 県立医大と中小企業のマッチングおよび医療機器メーカーと中小企業のマッチング支援

当研究会でメディカルクリエーションふくしま2025に参画し、3社出展した。

## 4 海外への販路開拓への支援

### (1) 国際化担当窓口の設置による海外展開に対する関係機関と連携した伴走型支援の実施 (情報提供や販路開拓等の支援)

### (2) 外国人雇用に関する現状の把握及び先進的な取組事例の研究

#### ① 貿易何でも個別相談会

- ・実施内容 海外展開に関心のある事業所の相談について、ジェトロを連携し個別相談を実施
- ・対応件数 2社

② 情報提供（会報誌5月号等にて周知）

「福島県外国人材雇用サポートデスク（福島県）」の開設（5/1～）について

## 5 大学、企業、研究機関、行政等との産学官連携の推進

### (1) 福島市中小企業振興基本条例に関する支援・協力

福島市中小企業振興会議への参画

開催日等	開催内容	内 容
7月25日(金)	第4回 福島市中小企業振興会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度中小企業振興プログラムの実施報告について</li> <li>・企業アンケートの実施について</li> </ul>
12月25日(木)	第5回 福島市中小企業振興会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和8年度中小企業振興プログラムについて</li> <li>・企業アンケート結果報告</li> <li>・グループワーク（中小企業における課題や強化したい取組）</li> </ul>
2月12日(木)	第6回 福島市中小企業振興会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2期福島市中小企業振興プログラム（令和8年度）(案)について</li> </ul>

### (2) 福島イノベーション・コースト等県内の研究開発、産業集積拠点に関する情報の提供

会報誌等にて情報提供に努めた。

① 「F-REIと地域との連携モデル創出事業業務委託公募開始について」（会報誌6月号）

② (株)福島三技協「無線通信技術と高所作業の経験で福島の復興を支える」（会報誌10月号「夢追い人」）

※福島大学や福島イノベーション・コースト構想推進機構との連携事例として紹介

### (3) オールふくしま中小企業・小規模事業者経営支援連絡協議会に対する支援・協力

福島県内の中小企業・小規模事業者支援機関の総力を結集して事業者支援を行う福島県独自の取組である「オールふくしま中小企業・小規模事業者経営支援連絡協議会」の構成団体として情報提供と諸会議への出席を行った。

### (4) 大学をはじめ企業や研究機関、行政等との産学官との連携

① 福島大学「絆会」への参画

- ・開催日 令和7年6月11日(水)
- ・内 容 下記の通り

内 容	詳 細
運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度事業報告及び決算</li> <li>・令和7年度事業計画並びに予算案</li> </ul>
総 会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度事業報告及び決算</li> <li>・令和7年度事業計画並びに予算案</li> <li>・分科会活動報告等</li> </ul>
講 演 会	地域未来デザインセンター 商品開発事業報告 講師：(株)ORARA 太田 泰 氏
	ポスターセッション ポスター発表：福島大学生、大学院生 「糖質化学研究室の活動と人材育成の歩み」 講師：福島大学 農学群食農学類 教授 尾形 慎 氏

## 6 ビジネスチャンスの提供・支援

### (1) 販路拡大のための合同プレスリリース会の開催

- ・開催日 令和7年12月10日(水)／福島商工会議所 会議室
- ・参加事業所数 5事業所(敬称略)  
(アクアデザイン(株)、Cosaka.jewelry、精華商事(株)  
(中国飯店精華苑)、(有)デミアン(甘食・茶屋 結)、  
(株)花の店サトウ)
- ・取材報道機関 7社
- ・メディア掲載等 新聞：2社／テレビ：3局／ラジオ：1局
- ・事前セミナー 日時等 令和7年10月24日  
演題 「“報道機関が取材したくなる”  
プレスリリースの書き方セミナー」  
講師 (株)福島民報社  
編集局 報道部記者 近藤 真知氏  
福島民友新聞(株)  
編集局 報道部記者 多勢ひかる氏  
受講者 29名



### (2) 外部主催展示会等への出展に関する支援

#### ① 「販路開拓塾」の開催

食品関連事業者の販路開拓・売上拡大に向け、事業所で実践できる取り組みを学ぶ2回シリーズの「販路開拓塾」を実施した。令和7年度は商品の魅力を引き出すための「ブランディング」について「基礎編」「応用編」として開催した。

第1回・基礎編 参加数：14事業所(19名)

第2回・応用編 参加数：11事業所(14名)

#### ② 「ビジネスマッチ東北2025」への出展支援の実施

新たな販路開拓に向けて仙台市で開催された展示商談会「ビジネスマッチ東北2025」に商工会議所ブースを設置し、事業者の出展支援を行った。

- ・出展事業所数：6事業所
- ・参加実績：商談成立(見込含む) 4件  
継続商談数：21件  
商談成約金額(見込含む) 110万円

### (3) 会員交流会・商談会、新入会員交流会の開催

会員交流会～SUMMER PARTY2025～

会員サービス事業の一環として、会員事業所に対する日頃の感謝を示す会員交流会を昨年に引き続き開催。

- ・開催日 令和7年7月29日(火)
- ・会場 ウェディングエルティ
- ・参加者 268名
- ・内容 抽選会(賞品は議員事業所より提供)

自社商品・サービスコーナーの提供（33社 対前年比10社増）  
 自社PRスピーチも実施（4者程度）

#### (4) 所報のチラシ折込サービス・広告掲載による取引拡大支援

販路拡大に役立てていただくこと目的として、所報「ふくしま」に会員事業所のチラシやパンフレットを同封したほか、紙面での広告掲載サービスを実施した。引き続き、会報誌へのチラシ折込や誌面広告の掲載を通じて、会員事業所の情報発信および販路拡大を支援する。

##### ア. チラシ折込サービス

- 利用数 87件（前年比30増）
- 利用例 主催セミナーの開催案内／自社商品・サービスの広報／自社PR など

##### イ. 広告掲載サービス

- 利用数 32件（前年比5減）
- 利用例 通年や隔月での定期広告／新商品・新サービスの紹介／事業内容の案内 など

#### (5) ICTの利活用の推進（ザ・ビジネスモールの登録推進等）

#### (6) 商取引の照会・斡旋

全国の商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」の運用を通じて、会員事業所の販路拡大や情報発信力の強化を図った。

## 7 会員事業所応援事業「福エール賞」の実施

福島商工会議所では、自社の強みや経営資源を活かし、業績に好影響（福）をもたらしている事業所を顕彰する会員事業所応援表彰「福エール賞」を実施。令和7年度も議員等からの推薦ののち、選定委員会で選定された8事業者について、令和8年3月26日に開催した通常議員総会で表彰を行った。



### ▶令和7年度受賞事業者

(事業者名50音順)

No.	事業者名・代表者名・業種	業 種
1	(有)越後屋 代表取締役 水田 博氏 酒類小売業・飲食業	100件を超える蔵元の地酒を取り揃え、徹底した品質管理で飲食店からも厚い信頼を得る酒の専門店。令和5年には酒屋直営の飲食店「えちごやおもせ」をオープン。
2	(株)KAJUAN 代表取締役 加藤公一郎氏 菓子製造小売業	当所の事業承継支援を経て創業し、現在は福島・新潟・岐阜にフルーツ大福専門店を展開。令和7年にはアンナガーデン内にも新店舗をオープンした。
3	金水晶酒造(株) 代表取締役 斎藤 湧生氏 清酒製造業	震災による蔵の全壊を乗り越え、令和6年に「四季の蔵」を移転オープン。他業種との共同開発や産学連携にも積極的に取り組み、業界の枠を超えた活動を展開。
4	ケーキ屋 Piggy 代表 味戸 清晃氏 菓子製造小売業	保存料・香料を極力使わない菓子作りがモットー。福島の黄金桃のタルトや、信夫山の柚子を用いたマドレーヌ等の6次化商品で高く評価を受けている。

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事 業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事 業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事 業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 其 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

No.	事業者名・代表者名・業種	業 種
5	(株)齋藤建設工業所 代表取締役 齋藤 周史 氏 建設業・サービス業	地域密着の建設業を営む傍ら、リラクゼーション事業への多角化に成功。現在は4店舗を構える経営の大きな柱へと成長させている。
6	(有)デミアン 代表取締役社長 佐々木隆行 氏 菓子製造小売業	創業当時から愛される「甘食」の専門店をオープン。看板商品のパッケージにアートを採用するなど、観光客へのおもてなしや地域の盛り上げにも注力している。
7	(株)中川プラント 代表取締役 中川 裕一 氏 機械器具設置工事業	アルミやステンレスの設計から溶接まで一貫して手がける金属製品製造業者。高い技術力と専門性を武器に独自製品の展開を積極的に行っている。
8	福島創発技研(株) 代表取締役 紺野 正人 氏 光通信関連精密部品製造業	光ファイバを接続する超精密部品「MTフェルール」を製造。0.0001ミリ単位という世界基準の精度を誇る、福島県を代表するオンリーワン企業である。

## Ⅱ－F 事業承継・事業再生・事業再構築の支援

### 1 後継者対策、事業承継に関する支援の充実

- (1) 事業承継に関する伴走支援の実施
- (2) 福島県事業引継ぎ支援センターおよび金融機関等関係機関との連携強化による事業承継に関する支援強化

#### ① 窓口相談の実施

- ・実施目的 窓口に来所頂いた事業承継に関する個別相談対応を実施。
- ・対応内容 経営指導員による相談内容のヒアリングを行うとともに、具体的な支援内容等については福島県事業承継引継ぎ支援センターとも連携相談隊を実施。
- ・相談対応件数 10件（うち事業承継計画策定済：1件、継続対応：5件）

#### ② 巡回相談の実施

「事業承継に関する会員アンケート調査」において個別相談を希望した事業者に対して、福島県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携により巡回相談を実施した。

- ・巡回件数 32件

### 2 事業再生に関すること

- (1) 経営安定特別相談事業による倒産防止相談の実施
- (2) 事業転換に関する支援

- ・所報ふくしま「こちら中小企業相談所」等にて随時周知（令和8年2月号、3月号）

### 3 事業再構築に関すること（再掲）

※ P70「施策Ⅱ－A 中小企業への伴走支援の強化／1 事業継承や事業再構築などの経営課題に対して、生成AIを含めたデジタル技術を活用した新規事業計画の作成支援」に記載

## II-G 環境・エネルギー政策の推進

### 1 SDGsの推進や脱炭素経営の取り組みへの支援

#### (1) 視察会の開催

##### ① 脱炭素・カーボンニュートラル社会の実現に向けた取り組みの推進

- ・主 催 工業部会
- ・視 察 日 令和7年10月2日(木)
- ・視 察 先 ①住友ゴム工業(株)白河工場(白河市)

白河工場に水素製造装置を導入。年間最大100 tの水素を製造し、タイヤ生産時の熱源として活用する。水素の製造から使用までを自社拠点内で完結させることで、輸送を含むサプライチェーン全体で年間1,000 tの二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出削減につなげる。

##### ②(株)朝日ラバー(白河市)

4つの生産拠点で使用する全ての電力をCO<sub>2</sub>フリー電力とし、年間約3,000 tの温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)の排出量削減を見込んでおり、直接CO<sub>2</sub>排出量は約85%削減。

##### ② SDGsの理念や取組に関する促進・中心市街地の再開発

- ・主 催 工業部会、食品商業部会
- ・視 察 日 令和7年12月12日(金)
- ・視 察 先 ①JR東日本高輪ゲートウェイ駅

駅舎は、駅を中心とする「駅まち一体」というテーマをもとに隈研吾氏が設計

##### ②エコプロ2025(東京ビッグサイト東ホール)

地球温暖化をはじめとする環境問題や食料問題、地域活性化などの社会課題解決に向けた取り組みを「ビジネス」と「次世代育成」の両面から啓発する。展示物は主に、各社が開発した省エネルギー機器やリサイクル・リユース製品などの展示が主体となっている。

#### (2) 講演会・セミナーの開催

ア. 講 演 「カーボンニュートラル実現の未来デザインに向けて」  
福島大学共生システム理工学類 教授 川越 清樹 氏  
(ふくしまカーボンニュートラル実現会議 学識経験者)

説 明 「福島県の気候変動対策・脱炭素推進の取組について」  
福島県生活環境部環境共生課 課長 渡邊 一博 氏

事例紹介 「カーボンニュートラルへの取り組みについて」  
NECプラットフォームズ(株) 環境工務統括部 プロフェッショナル 伊達 倫子 氏  
(ふくしまゼロカーボンアワード2024 最優秀賞受賞事業所)

- ・主 催 工業部会
- ・開 催 日 令和7年6月25日(水)
- ・参加者数 25人

##### イ. 「脱炭素社会実現に向けた取組について」

- ・主 催 工業部会
- ・開 催 日 令和7年8月20日(水)

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定 款・  
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事 業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事 業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事 業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 其 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

- 参加者数 25人
- 講師 福島市環境部環境政策課 課長 宍戸 郁夫 氏  
福島市商工観光部産業雇用政策課産業政策係 主査 鈴木 博之 氏

## 2 「ふくしまカーボンニュートラル実現会議」への協力

### (1) 「福島県2050年カーボンニュートラル」の実現に向けた取組

県が主催となり2025年3月に設立したコンソーシアムに当所も参画。また、事務担当者だけでなく実際に脱炭素に関わる企業の意見を集約することを目的に下記日程にて勉強会を開催した。

### (2) ふくしまカーボンニュートラル実現会議への参画

- ① ふくしまカーボンニュートラル実現会議への出席
  - 総 会 令和7年11月4日(火)
  - 企画委員会 令和7年5月28日(水)、令和8年2月19日(木)
- ② 福島県と合同による「中小企業の脱炭素経営勉強会」の開催
  - 開催日時 令和7年7月4日(金) 14:00~15:30
  - 開催内容 講演:「今こそ学ぶ!脱炭素経営のための打つべき一手」  
講師:東京海上日動火災保険(株)、(株)sustainalife
- ③ 参加者による脱炭素経営に向けてのワーク
  - 参加企業 20事業所
- ④ 地球温暖化ガス排出量可視化ツール利用促進
  - 利用事業所 1事業所(県内全体32事業所)

## 3 補助金等に関する情報の提供と申請支援

「所報ふくしま」等を通じた情報提供に努めた。

- 令和7年6月号 市内事業者向けLED照明設備導入補助金(福島市)

## II-H 創業の推進

### 1 創業スクールの実施

### 2 創業に関する個別相談の充実

#### (1) ビジネスプラン作成の支援

#### (2) 開業資金の調達に関する支援

- ① 概ね1年以内の創業予定者を対象に創業計画策定と個別相談に対応しながら、新たな創業につなげた。
  - 参加数 16名
  - 開講日 第1講 9/27(土)、第2講 10/1(水)、第3講 10/8(水)、第4講 10/18(土)、  
第5講 10/25(土)
  - 個別相談対応 13名(10/15(水)、10/20(月)、12/2(火)、12/12(金))

- ・創業件数 7名（他受講者にも継続支援実施中。早期創業を目指す。）

② 窓口での創業相談・支援

創業に関する問い合わせから創業計画策定のための個別相談、補助金等のご紹介、融資申込を支援。

- ・対応件数 39名

## Ⅱ－Ⅰ 人材育成事業の推進

### 1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施

#### (1) インターネットを活用した「経営に役に立つ！WEBセミナー」の配信

オンライン研修（経営に役に立つ！WEBセミナー）の配信と広報活動の展開

一般経営や社員研修等、700本以上のセミナーを会員限定で無料配信した。積極的な広報周知の結果、前年度と比較して視聴回数が35.4%増、視聴者数が29.5%増となった。

- ・配信期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日
- ・視聴回数 5,999回
- ・視聴セミナー数 1,205本
- ・視聴者数 2,657名

#### (2) 経営課題別セミナーの開催

#### (3) 組織階層別セミナーの開催（新入社員、中堅社員、営業社員等）

階層	開催日／人数	経営課題	内容／講師の職・氏名
新入社員向け	令和7年 4月18日(金) 46名	新入社員研修	(1) 基本的ビジネスマナー 身だしなみ・表情や態度・挨拶・言葉遣い 名刺交換・電話対応 他 (2) コミュニケーション能力 関係構築力・聴く力・ノンバーバルコミュニケーション 他 講師：(株)日本マネージメント・リサーチ 齊藤 史緒 氏
中堅社員向け (総務系)	令和7年 6月27日(金) 10名	人材定着、早期離職防止のカギセミナー	(1) 急増する早期離職者～辞める原因 (2) 転職市場の空前の好況 (3) 早期離職防止の事例、定着する組織とは 他 講師：組織づくりLABO 代表 川野 智己 氏
	7月7日(月) 27名	サイバーリスクに立ち向かう実践セミナー	(1) サイバー犯罪及びサイバー攻撃の現状と被害防止対策について (2) 事前・事後のサイバーリスク対策の重要性 講師：福島県警察本部生活安全課 東京海上日動火災保険(株)福島支店
	10月17日(金) 31名	最新税制の実務対応のポイントセミナー	(1) 「年収103万円の壁」の見直し (2) 年収別税負担軽減措置、特定扶養控除の見直し (3) 企業・経済活動への影響 他 講師：税理士 塩野 貴之 氏

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業  
施策体系

7 事業Ⅰ  
活力ある  
福島の創造

7 事業Ⅱ  
会員事業所  
の発展

7 事業Ⅲ  
魅力ある  
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

階 層	開催日／人数	経営課題	内容／講師の職・氏名
	令和8年 1月22日(木) 24名	カスタマーハ ラスメント対 策セミナー	(1) 自身と組織を守るアンガーマネジメント (2) クレーム対応で収集するお客様の心情と要求 (3) 接客と電話でのクレーム分析 他 講師：(同) エデュウス藤田 代表 藤田 素子氏
	3月13日(金) 31名	実践コミュニ ケーションセ ミナー	(1) 後輩指導の目的とポイント (2) 信頼関係の「土台」を作る「傾聴」スキルワーク (3) 遠慮はなし！意見を素直に伝える「伝達」スキル ワーク 他 講師：(株)エイチ・エーエル 津田 典子氏
営業社員向け	令和7年 10月1日(水) 19名	販路開拓塾	「ブランディングセミナー」① (1) ブランディングとは。コンセプトの設定 (2) 自社の商品・サービス・ターゲットの設定分析 (3) コンセプトシートの作成 講師：みずのやていこブランディングデザイン 水野谷梯子氏
	10月22日 (水) 14名	販路開拓塾	「ブランディングセミナー」② (1) コンセプトシートの改善点をブラッシュアップ (2) 商談会等での商品の魅力・価値の伝え方 (3) 実例から学ぶブランディング 他 講師：みずのやていこブランディングデザイン 水野谷梯子氏

#### (4) 製造企業の技術力向上に関するセミナーの開催（県北技塾）

2025人財育成塾「県北技塾」

- ・開催日 令和7年10月2日、10月7日、10月9日、10月14日、10月16日 合計5回（5日間）
- ・参加者数 60名
- ・開催内容 下記の通り

テ ー マ	講 師
「人と仕事を動かすための仕事の教え方」	ポリテクセンター福島 電気・電子技術分野 職業訓練指導員、TWIトレーナー（改善の仕方） 藤村 伸治氏
「現代の名工が伝える溶接技法の勘どころ」	ポリテクセンター福島 金属技術分野（溶接技術） 職業訓練指導員、現代の名工 濱津 修弘氏
「生産現場で活かす！はじめてのマイコン」	テクノアカデミー郡山（共催事業） 知能情報デザイン科 学科長 関口 浩氏
「製造現場の生産性向上のための生成AI活用」	テクノアカデミー郡山（共催事業） 渡邊 功氏
「品質管理活動の実践」	元ポリテクセンター福島 生産管理分野 職業訓練指導員 現非常勤講師 熊谷 聰氏

#### (5) 生産性向上支援訓練の開催

- ① パソコン教室の運営（福島商工会議所生産性向上IT研修事業）
  - ・委託先 (株)ミライフ（令和8年3月現在、全国149教室で受託運営）
  - ・開講場所 チェンバおおまち
  - ・授業内容 ・インストラクターが常駐して指導

- ・受講料は1回（50分）1,200円の固定制。  
各自の都合によって何時間受講しても可。

・在籍者数 256人

## 2 各種検定試験による商工技能の向上

### (1) 各種検定試験の実施

① 日商簿記検定試験（主催：日本商工会議所）

回次	施行年月日	申込者数（合格者数）			今年度 合計	昨年度 合計	対比増減
		1級	2級	3級			
第170回	7年6月8日(日)	35 (5)	15 (3)	50 (14)	100 (22)	93 (30)	7 (▲8)
第171回	7年11月16日(日)	35 (2)	18 (5)	102 (29)	155 (36)	153 (31)	2 (5)
第172回	8年2月22日(日)	- (-)	11 (1)	54 (13)	65 (14)	89 (15)	▲24 (▲1)
合計		70 (7)	44 (9)	206 (56)	320 (72)	335 (76)	▲15 (▲4)

申込者数の推移

年度	1級	2級	3級	合計	対前年比
令和7年度	70	44	206	333	51
令和6年度	37	50	195	282	▲215
令和5年度	41	135	321	497	▲149

※近年は、少子化に加え、商業高校・商業学科の減少に伴い受験者数も減少傾向が続いている。

ネット試験受験者数

年度	1級	2級	3級	合計
令和7年度	-	308	582	890

#### 【各級の程度・能力】

**1級** 公認会計士、税理士などの国家資格への登竜門で、1級に合格すると税理士試験の受験資格が得られる。大学で専門に学ぶ程度の商業簿記、会計学、工業簿記、原価計算を習得し、財務諸表規則や企業会計に関する法規を踏まえて経営管理や経営分析ができる。

**2級** 株式会社の経営管理に役立つ。企業の財務担当者として必要な高校（商業高校）程度の商業簿記、工業簿記を習得している。財務諸表を読む力が身に付き、自社や取引先の経営内容を数字から把握できる。

**3級** 企業に働く者の必須の基礎知識が身に付き、商品や中小企業の経理事務に役立つ。経理関連書類を読むことができ、青色申告などの書類作成もある程度できる。経理・財務担当以外でも必要な知識として評価する企業が多い。

② リテールマーケティング検定試験（販売士）検定試験（主催：日本商工会議所）

令和3年度からオンライン検定試験が導入され、受験者と試験会場の都合で随時受験が可能になった

	級	受験者数（合格者数）	前年度受験者数（合格者数）
オンライン検定試験	1級	1（0）	4（0）
	2級	90（58）	109（67）
	3級	122（78）	110（59）
合計		213（136）	223（126）

受験者数の推移

年度	1級	2級	3級	合計	対前年比
令和7年度	1	90	122	213	△10
令和6年度	4	109	110	223	△27
令和5年度	1	94	155	250	4

③ 珠算能力検定試験（主催：日本商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）						今年度 合計
		1級	2級	3級	4級	5級	6級	
第234回	令和7年6月22日（日）	18 (2)	21 (9)	20 (11)	2 (2)	10 (9)	6 (6)	77 (39)
第235回	令和7年10月26日（日）	21 (9)	16 (7)	25 (13)	8 (6)	7 (5)	4 (4)	81 (44)
第236回	令和8年2月8日（日）	11 (4)	18 (3)	20 (10)	7 (7)	9 (7)	7 (6)	72 (37)
合計		50 (15)	55 (19)	65 (34)	17 (15)	26 (21)	17 (16)	230 (120)

受験者数の推移

年度	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計	対前年比
令和7年度	50	55	65	17	26	17	230	▲13
令和6年度	56	61	71	23	13	19	243	11
令和5年度	52	71	58	16	18	19	232	▲48

【各級の程度・能力】

	【みとり算(10題)】	【かけ算(20題)】	【わり算(20題)】
1級	10口 100字	実法合わせて11けた	法商合わせて10けた
2級	10口 80字	実法合わせて9けた	法商合わせて8けた
3級	10口 60字	実法合わせて7けた	法商合わせて6けた
4級	10口 50字	実法合わせて7けた	法商合わせて6けた
5級	10口 40字	実法合わせて6けた	法商合わせて5けた
6級	10口 30字	実法合わせて5けた	法商合わせて4けた

④ PC検定試験（主催：日本商工会議所） ※ネット試験認定校により随時実施

級		施行回数	受験者数 (合格者数)	今年度合計
文書作成	2 級	8	8 ( 6)	25 (19)
	3 級	16	16 (12)	
	ベーシック	1	1 ( 1)	
データ活用	2 級	10	10 ( 9)	27 (22)
	3 級	15	15 (12)	
	ベーシック	2	2 ( 1)	
プレゼン資料作成	2 級	0	0 ( 0)	1 ( 1)
	3 級	1	1 ( 1)	
合 計		53	53 (42)	53 (42)

[受験者数の推移：過去3年]

年 度	文書作成			データ活用			プレゼン資料作成		合 計	対前年比
	2級	3級	ベーシック	2級	3級	ベーシック	2級	3級		
令和7年度	8	16	1	10	15	2	0	1	53	▲ 8
令和6年度	10	13	1	9	14	2	9	3	61	5
令和5年度	11	12	1	4	17	1	2	8	56	▲ 40

【各級の程度・能力】

文書作成	2級	与えられた情報を整理・分析し、参考となる文書を選択・利用して、状況に応じた適切なビジネス文書、資料等を作成することができる。
	3級	指示に従い、ビジネス文書の雛形、既存文書を用いて、正確かつ迅速にビジネス文書を作成することができる。
	ベーシック	ワープロソフトの基本的なスキルを有し、企業実務に対応することができる。
データ活用	2級	表計算ソフトを用い、当該業務に関する最適なデータベースを作成するとともに、適切な方法で分析し、表やグラフを駆使し業務報告・レポート等ができる。
	3級	表計算ソフトを用い、指示に従い正確かつ迅速に業務データベースを作成し、集計、分類、並べ替え、計算、グラフ作成等ができる。
	ベーシック	表計算ソフトの基本的な操作スキルを有し、企業実務に対応することができる。
プレゼン資料作成	2級	与えられた情報を整理・分析し、図解技術やレイアウト技術、カラー表現技術等を用いて、適切で分かりやすいプレゼン資料を作成することができる。
	3級	指示に従い、プレゼン資料のひな型や既存の資料を用いて、正確かつ迅速にプレゼン資料を作成することができる。

以下、東京商工会議所主催の検定試験

- ⑤ 福祉住環境コーディネーター検定試験
- ⑥ ビジネス実務法務検定試験
- ⑦ 環境社会検定試験
- ⑧ ビジネスマネージャー検定試験
- ⑨ カラーコーディネーター検定試験

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事 業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事 業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事 業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 そ の 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

## (2) 検定試験受験に関する企業・大学等へのPR

会報誌や会議を通して、随時周知を行った。

- ① 会 議 令和7年5月30日 常議員会で説明
- ② 会 報 令和7年6月号 東商検定試験  
令和7年8月号 第171回日商簿記検定試験  
令和7年12月号 第172回日商簿記検定試験  
令和8年3月号 日商検定・東商検定

## Ⅱ－J 雇用対策事業の推進

### 1 若年層の地元定着支援

- (1) 高等学校との連携強化
- (2) 学生向けインターンシップの推進

【雇用育成委員会 企業説明会】

- ・開催日 令和8年1月16日(金)
- ・開催場所 コラッセふくしま 多目的ホール
- ・参加者 会員企業13社 リレー形式による企業説明、自社PR等及び質疑応答  
高等学校 9校9名



【雇用育成委員会 意見交換会】

- ・開催日 令和8年1月16日(金)
- ・開催場所 コラッセふくしま 多目的ホール
- ・参加者等 会員企業 19社22名  
高等学校 9校10名  
福島公共職業安定所 1名  
福島県商工労働部雇用労政課 1名  
福島市商工観光部産業雇用政策課 1名
- ・内 容 高等学校就職担当教諭からの現状報告・意見発表  
会員企業等担当者からの現状報告・意見発表  
行政担当者からの現状報告



### 2 多様な人材の活躍推進

- (1) 女性・シニア・障がい者・外国人などの雇用促進

会報誌による情報提供を行った。

- ・福島県外国人材雇用サポートデスク開設のお知らせ(所報ふくしま5月号)
- ・外国人労働者の職場定着のための助成金(厚生労働省)(所報ふくしま7月号)

- (2) 職場環境改善等の推進

- ① 講演会・セミナーを通じた情報提供  
ア. 「ダイバーワークスタイル企業認証について」

講師 福島市産業雇用政策課 雇用推進係 副主査 木村 穰治 氏  
イ. 「多様な働き方ができる職場環境づくりの取組みについて」

講師 (株)小野工業所 代表取締役社長 小野 雅亮 氏

- ・主 催 建設業部会
- ・開 催 日 令和8年2月3日(火)
- ・参加者数 38名

② 会報誌を通じた情報提供

- ・中小企業省力化投資補助金（中小企業庁）（所報ふくしま5月号）
- ・業務改善助成金、キャリアアップ助成金（厚生労働省）（所報ふくしま12月号）
- ・福島県中小企業賃上げ緊急一時支援事業助成金（福島県）（所報ふくしま 令和8年3月号）

### 3 人材育成に関する支援

(1) 意見交換やセミナー等を通じた専門家等とのノウハウの共有及び会員企業への情報提供  
講演会・セミナーを通じた情報提供を行った。

① 「人材確保を諦めない！働き方改革による生産性向上のための人材確保と離職防止対策」

- ・主 催 健康・社会サービス部会
- ・開 催 日 令和7年8月21日(木)
- ・参加者数 11名
- ・講 師 (同) フードビジネス 多店舗展開研究所 坂本 和彦 氏

② 「人手不足倒産時代における福島の建設業の人材採用・離職対策」

- ・主 催 建設業部会
- ・開 催 日 令和7年8月26日(火)
- ・参加者数 41名
- ・講 師 クラフトバンク(株) クラフトバンク総研 所表 高木 健次 氏

### 4 働き方改革・健康経営の推進

(1) 健康経営の促進

① 健康経営セミナーの開催および働き方改革に関する情報提供

本県における心疾患・脳血管疾患などの生活習慣病の死亡率が上昇している傾向と、少子高齢化等による労働人口の減少が予想される中、従業員の健康の維持・増進と併せ、事業所の生産性向上を高めていくことが企業の継続的発展に今後重要な要素になると考え、下記の日程において健康経営セミナーを実施した。

ア. 「あなたの職場は大丈夫？ 今日からできるハラスメント対策」

- ・主 催 健康・社会サービス部会
- ・開 催 日 令和7年7月17日(木)
- ・参加者数 19名
- ・講 師 ゆかり社会保険労務士事務所 宍戸ゆかり 氏

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定 款・  
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事 業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事 業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事 業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 其 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

イ. 「ふくしま健康経営優良事業所の認定取得を目指す戦略的な健康づくりについて」

講師 全国健康保険協会福島支部 長正 望 氏

ウ. 「健康経営取り組み紹介」

講師 大槻電設工業(株) 本多 慎也 氏

- 主 催 生活関連商業部会
- 開 催 日 令和8年2月5日(木)
- 参加者数 22名

## (2) 労働関連制度改正の周知

会報誌で情報提供を行った。

- 「建設業従事者の時間外労働の上限規制の適用について」(所報ふくしま11月号)

## Ⅱ－K 各種調査・情報提供

### 1 カーボンニュートラル実現に向けた情報提供

#### (1) 各種制度、補助金等に関する情報提供

※P85「施策Ⅱ－G 環境・エネルギー政策の推進」に記載

### 2 地域経済に関する各種調査の実施

#### (1) LOBO（早期景況調査）調査（QUICK SURVEY OF LOCAL BUSINESS OUTLOOK）

LOBO調査は、商工会議所のネットワークを活用して、各地域の「肌で感じる足元の景気感」を全国ベースで毎月調査・集計するもの。その結果を景気対策等に関する意見活動等に資することを目的に実施した。

- 調査内容 売上・採算・仕入単価・従業員の状況および業界として当面する問題など
- 調査対象 管内3事業所 ※組合含む
- 調査回数 毎月1回（計12回）

#### (2) 中小企業景況調査

管内中小企業の景況ならびに経済動向に関する情報の収集および分析を行い、集計値をDIで表示して、全国・東北地域と比較し、管内業況を把握することで中小企業関係機関の施策および指導、ならびに一般企業者の経営の参考にすることを目的として実施した。

- 調査内容 売上高、採算、設備投資、経営上の問題点等について
- 調査対象 管内52事業所（製造業10社、建設業3社、卸売業7社、小売業19社、サービス業13社）
- 調査回数 4半期に1回実施（計4回）
- そ の 他 当所議員事業所を中心に52社に同様の調査を行い、全104社の結果をまとめ定期刊行物「所報ふくしま」及びホームページで発表。

#### (3) 経営状況等に関する調査

当所の今後の事業や経営支援策の参考とするため、会員事業所が直面している経営課題について調査を実施した。

- 調査内容 売上・採算の予想、従業員の過不足、賃金改定の状況、原材料・燃料等の高騰に伴う価格転嫁の状況、設備投資の状況、賃上げの状況、金利上昇の状況、最低賃金の状況、米国関税の状況、人材確保の状況等について
- 調査対象 全会員事業所
- 調査回数 4半期に1回実施（計4回）

### 3 登録・申請・検査業務の実施

#### (1) 容器包装リサイクル業務の実施

##### ① 受託先

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会

##### ② 受託業務内容 委託料支払業務の補助

「特定事業者」として位置づけられるガラス瓶、PETボトル、紙製容器、プラスチック製容器の販売を行う事業所が、リサイクル義務にかかる委託料申請の際、紙による申請を行っている事業所のオンライン申請を代行。

#### (2) 原産地証明書の発行

商工会議所が発給する貿易関係証明書は、真正・公正な証明として海外でも認知されている。会員事業所の円滑な海外取引のために発給業務および相談に対応した。年々、貿易関係証明書類の発行部数が増加傾向にあるため、令和8年度以降は証明書発行のデジタル化を検討していく。

- 証明内容 原産地証明、サイン証明 他
- 発給件数 4,313件

発給件数

年 度	合 計	対前年比
令和7年度	5,909	1,596
令和6年度	4,313	594
令和5年度	3,719	1,548

## II-1 業種別振興事業の推進

※ P28～40「6 会議 [6]部会、[7]委員会」に記載

- 1 食品商業に関すること（食品商業部会）
- 2 生活関連商業に関すること（生活関連商業部会）
- 3 工業に関すること（工業部会）
- 4 建設業に関すること（建設部会）
- 5 金融・経営支援に関すること（金融・経営支援部会）
- 6 観光・飲食業に関すること（観光・飲食部会）
- 7 情報・通信業に関すること（情報・通信部会）
- 8 不動産業に関すること（不動産部会）
- 9 健康・社会サービス業に関すること（健康・社会サービス部会）

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定 款・  
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参 加

## Ⅱ－M 福利厚生の実施

### 1 会員事業所の福利厚生と事業リスク対策の実施

#### (1) 生命共済制度 [エール共済]・個人保険の普及・拡大

① 共済キャンペーン強化による共済加入者数の維持

② 巡回地区共済未加入会員への加入打診

会員事業所の福利厚生充実を目的として、下記期間において共済キャンペーンを実施した。

- 春の共済キャンペーン 令和7年5月1日(木)～令和7年6月30日(月)
- 秋の共済キャンペーン 令和7年10月1日(水)～令和7年11月28日(金)
- 結 果 下記の通り

ア. 生命共済制度 [エール共済] (令和8年3月31日現在)

- 事業所数 1,168事業所
- 加入者数 5,141人
- 加入口数 6,912口
- 給付金、保険金の支払状況

給付の種類	件数・金額	年間累計	
		件数	金額(円)
独自給付金	結婚祝金	23	245,000
	出産祝金	57	655,000
	事故通院給付金	39	845,000
	病気入院給付金	121	3,370,000
	遺児育英給付金	0	0
	検定合格祝金	0	0
	小計	240	5,115,000
アクサ給付金	事故入院給付金	17	2,615,000
	死亡給付金	10	20,800,000
	高度障害給付金	0	0
	ガン入院一時金	32	880,000
	6大生活習慣病入院一時金	27	350,000
	ガン先進医療一時金	1	20,000
	小計	87	24,665,000
給付合計		327	29,780,000

イ. 個人保険 (商工会議所福祉制度)

- 事業所数 2,038事業所
- 加入者数 2,896人
- 保険制度別の加入状況

制度No.	制度名	事業所数	加入者数
702	大型損保セット	45	48
711	医療保険プラン	20	22
721	個人年金プランS	17	17
731	ガン保険	4	4
735	ガン医療	441	655
751	終身保障プラン	39	43
801	総合	1,147	1,719
845	定期保険群集団	170	198
851	低払型定期保険	155	190
合 計		2,038	2,896

## (2) 提携損害保険の推進

### ① 損保会社との連携による損害保険の加入拡大

保険種類	年間保険料	年間累計
		金額 (円)
保険種類	海外PL保険	5,761,270
	休業補償	7,913,988
	業務災害補償	110,445,600
	ビジネス総合保険	154,960,720
	サイバー保険	4,601,020
	小 計	283,682,598

## (3) 特定退職金共済制度の普及・拡大

- ・事業所数 120事業所（令和8年3月31日現在）
- ・加入者数 908人
- ・加入口数 6,086口
- ・退職給付金の支払状況

件数・金額 給付の種類	年 間 累 計	
	件 数	金 額 (円)
退職給付金	76	58,284,083
解約手当金	0	0
遺族給付金	0	0
給付合計	76	58,284,083

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定 款・  
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 其 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

#### (4) 小規模企業共済制度の普及・拡大

個人事業主の退職金制度として、創業支援者等を中心に独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営する「小規模企業共済」の情報提供および加入促進を行った。

- 令和7年度加入 4件

#### (5) 共済加入者還元事業の充実

##### ① 日帰りバスツアーの開催

共済加入事業所への謝恩事業として、日帰り旅行を実施した。

- 実施日 令和7年10月15日(水)、10月17日(金)
- 参加人数 90名(49事業所)
- 行先 岩手県平泉町・一関市方面

## 2 健康経営の推進

#### (1) 健康経営セミナーの開催および働き方改革に関する情報提供

#### (2) 「健康経営優良法人認定制度」の普及・拡大および事業所による実践内容の紹介等

#### (3) 従業員のメンタルヘルス対策、身体のケアに関する必要性および対応方法の情報提供

※(1)~(3)P92「施策Ⅱ-J 雇用対策事業の推進／2 多様な人材の活躍推進／3 人材育成に関する支援／4 働き方改革・健康経営の推進」に記載

#### (4) 生活習慣病健診による会員事業所経営者・従業員の健康推進

会員事業所の福利厚生の実・健康管理に寄与することを目的に生活習慣病健診を実施した。労働安全衛生法の診断項目やメタボリックシンドローム症候群の健診項目にも対応した内容とした。

また、事前WEB問診の導入により、2回目以降は前回の回答を参照できるようにした。

- 実施期間 令和7年8月30日(土)・9月1日(月)~5日(金) (6日間)
- 受診者数 92事業所・426名

#### (5) 人間ドックの充実

会員事業所の役員・従業員およびその家族を対象に会員限定の特別料金で人間ドックの提供を行った。通年を通して活用、好評をいただいているため、令和8年度も引き続き大原総合病院の協力を得て特別料金で提供していく。

- 実施期間 令和7年4月1日(火)~令和8年3月31日(火)
- 受診者数 64名

# 施策Ⅲ 魅力ある商工会議所～商工会議所の活性化～

## Ⅲ－A 商工会議所の運営強化

### 1. デジタル社会実現に向けた取組みの推進

※P77「施策Ⅱ－D・1」に掲載（再掲）

### 2. 会員満足度向上への取組みの推進

#### (1) 情報発信機能の強化

※P108「施策Ⅲ－B・1・(1)ホームページによる情報発信（会員・未加入事業所）(2)SNSによる情報配信」に掲載（再掲）

#### (2) 会員サービス事業の充実

※P101～102「施策Ⅲ－A・5 会員サービス事業の向上」に掲載（再掲）

### 3. 運営強化のための会議等の充実

#### (1) 常議員会・議員懇話会の充実

地域経済再生のために議員が意見を交わし、それぞれの知見や情報の共有を図るため、常議員会と議員懇話会を積極的に開催した。

- ① 常議員会 計6回開催 ※P26 ②常議員会に掲載（再掲）
- ② 議員懇話会 計3回開催 ※P27 ⑤議員懇話会に掲載（再掲）

#### (2) 正副会頭と部会長・委員長会議の開催

正副会頭と第32期委員長で福島市の課題や今後取り組むべき事業等について意見交換を実施した。

- ・開催日 令和7年12月24日(水) 16:00～17:20
- ・場所 福島テルサ 3F あづま
- ・参加者 16名
- ・報告 第32期福島商工会議所各委員会構成（案）について
- ・意見交換 各委員長よりこれまでの事業活動報告と今後の事業計画について説明後、福島市の課題や今後取り組むべき事業等について意見交換を実施

#### (3) 福島市・福島市議会との意見交換会の開催

福島市副市長と正副会頭との懇談会の開催

- ・開催日 令和7年6月20日(金)
- ・参加者 6名
- ・内容 福島市の課題と今後のまちづくりについて

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参 加

#### (4) 他地区商工会議所の視察および懇談会の開催

##### ① 二本松商工会議所と正副会頭との懇談会

- 日 時 令和7年8月1日(金)
- 場 所 国道13号(福島わらじまつり観覧席) 他
- 出席人数 9名
- 内 容 福島わらじまつり観覧  
意見交換

##### ② 越谷商工会議所との意見交換会

- 主 催 不動産業部会
- 日 時 令和7年10月21日(火) 10:00~
- 参加人数 8名
- 内 容 越谷市内の視察にあたり、越谷商工会議所を訪問。双方の土地の歴史、街づくり、人口問題について意見交換。新たな交流を図るきっかけとなった。

##### ③ 輪島商工会議所と正副会頭との懇談会

- 日 時 令和7年12月5日(金)
- 場 所 福島商工会議所
- 出席人数 8名
- 備 考 福島県観光物産館にて輪島支援のための物産展を開催

#### (5) 議員ゴルフ等の議員親睦事業の開催

議員相互の親睦と交流を深め、コミュニケーションの輪を広げることを目的として、年4回のゴルフコンペを開催した。

- 第1回(第249回)
- 開催日 令和7年6月28日
  - 場 所 福島ゴルフ倶楽部 民報コース
  - 参加数 13名
  - 表 彰 優 勝 畑中 光司氏(日東産業(株))  
準優勝 菅野日出喜氏(菅野建設(株))

- 第2回(第250回)
- 開催日 令和7年8月22日
  - 場 所 ボナリ高原ゴルフクラブ
  - 参加数 15名
  - 表 彰 優 勝 蔵敷 大浩氏(福島トヨタ自動車(株))  
準優勝 桃井 三夫氏(株日新土建)

- 第3回(第251回)
- 開催日 令和7年10月10日
  - 場 所 利府ゴルフ倶楽部
  - 参加数 12名
  - 表 彰 優 勝 畑中 光司氏(日東産業(株))  
準優勝 菅野日出喜氏(菅野建設(株))

#### 第4回（第252回）（議員・女性会・青年部交流）

- ・開催日 令和7年11月8日
- ・場 所 パーシモンカントリークラブ
- ・参加数 15名
- ・表 彰 優 勝 桃井 三夫氏（㈱日新土建）  
準優勝 菅野日出喜氏（菅野建設㈱）

#### (6) 福島市新年市民交歓会の開催

年頭にあたり、会員事業所をはじめとした地域商工業者と市長、福島市幹部の参加により各々の年頭所信の表明、参加者の相互交流を図るために実施した。昨年度に引き続き、DX推進を目的として、オンライン申請を活用した開催となった。

- ・開催日 令和8年1月5日(月)
- ・場 所 ウエディングエルティ
- ・参加者 781名

### 4. 商工会議所組織の活性化

#### (1) 部会・委員会の活性化

#### (2) 先進商工会議所の視察

※P28～40「6 会議 6部会、7委員会」に掲載（再掲）

#### (3) 先進事例視察会（2025年大阪・関西万博）の開催

議員事業所を対象に大阪・関西万博視察会を実施

第1回 令和7年7月10日(木)～11日(金)（6名参加）

第2回 令和7年9月11日(木)～12日(金)（7名参加）

### 5. 会員サービス事業の向上

#### (1) 会員交流事業の充実＝再掲

##### ① 会員事業所永年勤続優良従業員表彰式の開催

会員事業所において永年勤続された優良な従業員に対し、日本商工会議所会頭、福島商工会議所会頭名で表彰するとともに記念品を贈呈した。

- ・表 彰 日 令和7年11月18日(火)
- ・会 場 ウエディングエルティ
- ・受章者数 131名（41事業所）

##### ② 会員交流会 ～SUMMER PARTY 2025～

会員サービス事業の一環として、会員事業所に対する日頃の感謝を示す会員交流会を昨年引き続き開催した。

- ・開 催 日 令和7年7月29日(火)
- ・会 場 ウエディングエルティ
- ・参 加 者 268名
- ・内 容 抽選会（賞品は議員事業所より提供）  
自社商品・サービスコーナーの提供（33社 対前年比10社増）  
自社PRスピーチも実施（4社程度）

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定 款・  
規 約 等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 其 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

## (2) 共済加入者還元事業の実施

※P98「施策Ⅱ－M・1・(5)共済加入者還元事業の充実」に記載（再掲）

## (3) オンライン研修（経営に役に立つ！WEBセミナー）の配信と広報活動の展開

一般経営や社員研修等、700本以上のセミナーを会員限定で無料配信した。

積極的な広報周知の結果、前年度と比較して視聴回数が35.4%増、視聴者数が29.5%増となった。

- 配信期間 令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)
- 視聴回数 5,999回
- 視聴セミナー数 1,205本
- 視聴者数 2,657名

## (4) オリジナルカレンダーの作成・配布

会員事業所へのサービス事業の一環として、当所オリジナルカレンダーを作成した。

令和8年版カレンダーは、令和2年より5年間ご好評いただいた「古閑裕而シリーズ」を終了。今回は、令和8年2月から開催予定の「大ゴッホ展」に合わせ、「福島美術品～ふくしまで出会うアートの世界～」と題し、福島県立美術館の収蔵作品を紹介。アートの世界を気軽に楽しめる、特別なラインナップとなった。クロード・モネの「ジヴェルニーの草原」や安井曾太郎の「ターブルの上」など、国内外の名作6作品を厳選しており、アートファンはもちろん、贈り物としてもおすすめの一冊。

当所会員事業所および各関係機関へ配布した他、郵送・窓口受付による販売も行った。

- テーマ 「福島美術品～ふくしまで出会うアートの世界～」
- 作成部数 3,800部
- 仕様 A2版／カラー／7ページ



## 6. 女性会・青年部の運営支援と連携強化

### (1) 福島商工会議所女性会の運営

地域経済の担い手たる企業の女性経営者および社会におけるリーダーの集まりとして自己研鑽に励むとともに会員間の連携を図り、また地域に根差す企業として福島の復興と地域の発展のための事業活動に取り組んだ。

#### ① 会議の開催

第45回通常総会

- 開催日 令和7年5月15日(木)
- 会場 アマダンアイル
- 出席者 25名

#### ② 研修会・全体会の開催

講演会やわらじおどりへの参加など、経営者としての資質向上及び会員親睦事業等の全体会を開催した。

③ コラッセ夢ばざー (第42回バザー)

日用品雑貨や食料品、衣料・装飾品等の商品を女性会員一人あたり3点以上持ち寄った、会員限定のバザーを開催。会員が持ち寄った多様な品目により、活発な交流の場となった。

- ・開催日時 令和7年10月21日(火) 10:00~12:00
- ・開催場所 福島商工会議所 会議室
- ・参加者数 女性会員26名

④ 花時計の花植替えおよび維持・管理

福島を訪れた方々をきれいな花でお出迎えし、「花のまち ふくしま」を印象づけるために、平成20年4月からJR福島駅東口駅前広場に設置している「大きな花時計」が福島駅のシンボルとして定着するように、福島明成高校の協力で植替えを定期的に行うなどPRおよび年間の維持管理に努めた。

⑤ 信夫山彼岸花プロジェクト

(一財)福島県遺族会の「恒久平和を託す彼岸花(非願花)」を咲かせる活動に賛同・支援するとともに、福島市のシンボルでもある信夫山に彼岸花の名所づくりを行うことで、秋の観光客集客を推進した。

(2) 福島県商工会議所女性会連合会の運営

県内の地域経済の担い手たる企業の女性経営者および社会におけるリーダーの集まりとして自己研鑽に励むとともに県内の女性会との連携を図り、また地域に根差す企業として福島県の復興と地域の発展のための事業活動に取り組んだ。

① 会議の開催

第45回通常総会

- ・開催日 令和7年6月26日(木)
- ・会場 ウェディングエルティ
- ・出席者 98名

② 研修会の開催(2回)

開催日等	開催内容
令和7年6月26日(木) 98名	「天気と景気~この夏の天候は?教えて!斎藤さん」 講師 福島テレビ(株) 気象予報士・防災士 斎藤 恭紀氏
令和7年9月19日(金) 121名	「大山忠作と二本松と私」 講師 二本松観光大使 大山 采子氏

③ 上部団体事業への参加・協力

第57回全国商工会議所女性会連合会東京全国大会への参加

- ・開催日 令和7年10月10日(金)
- ・会場 ホテルニューオータニ
- ・出席者 45名

東北六県商工会議所女性会連合会総会酒田大会の開催

- ・開催日 令和7年7月4日(金)
- ・会場 酒田市民会館「希望ホール」・ホテルリッチ&ガーデン酒田・バルナール酒田
- ・出席者 85名

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業  
施策体系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の発展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

### (3) 福島商工会議所青年部の運営

地域を支える青年経済人として、次代への先導者としての責任を自覚し、地域の経済的発展の支えとなり、新しい文化的創造をもって豊かで住みよい郷土づくりに貢献していくことを目的に「『TRY！ YEG Design！』～熱を込めて描く、未来志向。紡ぎ出すシン・地元力～」を令和7年度テーマに掲げて下記の事業を実施した。

#### ① 総会の開催

[第41回通常総会]

- ・開催日 令和7年4月24日(木)
- ・会場 ウェディングエルティ
- ・出席者数 75名(委任状出席含む)

[臨時総会]

- ・開催日 令和7年12月18日(木)
- ・会場 ウェディングエルティ
- ・出席者数 77名(委任状出席含む)

#### ② 定例会の開催

5月から3月まで毎月の講演会や会員親睦事業等の定例会を実施した。

開催日時・場所	出席者数	内 容
R 7. 5. 15(木) 18:30～ ウェディングエルティ	44名	5月定例会「YEGの軌跡を辿る～俺たちの雪うさぎ～」
R 7. 6. 19(木) 18:30～ 精華苑	43名	6月定例会「安部茂直前会長慰労会」
R 7. 7. 17(木) 09:00～ 土湯温泉郷 女沼湖畔	27名	7月定例会「魅力発信交流会#女沼に行こう！」
R 7. 8. 1～3(金.土.日) 終日 福島市内	約40名	8月定例会「第56回福島わらじまつり」
R 7. 9. 14(日) 09:00～ 福島市街地 信夫山周辺	19名	9月定例会「描こう、信夫山への足跡」
R 7. 10. 16(木) 18:30～ プロメ(福島ガスショールーム)	34名	10月定例会「Let'sクッキング交流会」
R 7. 11. 6(木) 18:00～ 福島市市民センター	36名	11月定例会「福島未来デザイン会議」
R 7. 12. 18(木) 18:00～ ウェディングエルティ	44名	12月定例会「望年会～笑う門にもYEG～」 ※臨時総会後開催
R 8. 1. 22(木) 18:00～ アマンダンアイル	42名	1月定例会「新春セミナー・新年会」
R 8. 3. 19(木) 18:30～ ウェディングエルティ	39名	2月定例会「令和7年度 委員会活動報告会」
R 8. 3. 19(木) 18:00～ ウェディングエルティ	84名	3月定例会「令和7年度 卒業生送別会」

## 7. 福島県商工会議所連合会の運営

### (1) 各種会議の開催(会頭会議、総会、政策委員会、幹事会、事務局長会議、中小企業相談所長会議等)

※P115「10 団体への加入および連携 3 福島県商工会議所連合会(地位:会長)」に記載(再掲)

## (2) 福島県等への要望の実施

※ P48～50「施策 I - B・1・(2)、P115「10 団体への加入および連携 3 福島県商工会議所連合会（地位：会長）」に記載（再掲）

## (3) 風評被害・風化対策事業の実施

※ P48～50「施策 I - B・1・(2)日本商工会議所、東北六県商工会議所連合会、福島県商工会議所連合会との連携」に記載（再掲）

## (4) 県内商工会議所職員研修の実施

- ① 指導員研修 令和7年6月19日(木)～20日(金)（第1回・福島）  
令和7年11月20日(木)～21日(金)（第2回・白河）
- ② 補助員研修 令和7年10月16日(木)～17日(金)（いわき）
- ③ 共済業務担当者研修 令和7年9月18日(木)～19日(金)（二本松）
- ④ 広報担当者研修 令和8年2月27日(金)（福島）

## 8. 外郭団体との連携

### (1) 福島市商店街連合会

商店街販売促進事業、従業員の研修、商店および商店街の連絡

### (2) 福島市商店街連合会青年部

青年経営者の資質の向上と市商連事業に対する協力

### (3) 福島青色申告会連合会

青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動

### (4) 福島市青色申告会

青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動

### (5) 福島県珠算連盟

珠算の普及および技能の向上に関する事業

### (6) 福島珠算連盟

珠算の普及および技能の向上に関する事業

### (7) 福島わらじまつり実行委員会 福島夏まつり委員会

わらじまつり実行と宣伝普及、企画検討

【福島わらじまつり実行委員会】

【福島夏まつり委員会】

### (8) 福島エネルギー懇談会

エネルギー問題の調査・研究に関する事業

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業  
施策体系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の発展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

**(9) 東北経済連合会福島地域懇談会**

東経連会議への出席や県内での講演会の開催及び東経連活動を円滑に行うための情報提供

**(10) 福島県警察官友の会連合会**

福島県警察官の士気高揚を図るための支援事業

**(11) 福島地区警察官友の会**

福島警察署警察官の士気高揚を図るための支援事業

**(12) 福島県防衛協会**

自衛隊の相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力

**(13) 福島市防衛協会**

自衛隊の相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力

**(14) 福島リサイクル推進協議会**

事業所の古紙を再資源化するための効率的な分別回収事業の実施

**(15) ふくしま台湾友好協会**

双方の観光・経済・文化等の交流促進並びに情報交換および親善協力

**(16) 福島県商工3団体暴力団等排除対策協議会**

暴力団など反社会的勢力による介入を排除し、県内経済の健全な発展と県民の安全な生活の確保

**(17) 福島市にサッカースタジアムを創る会**

福島ユナイテッドFCのJ2、J1昇格のためのサッカースタジアムの早期整備に向けた活動

**(18) 福島駅東西エリア一体化推進協議会**

福島市のより良い都市形成と福島駅周辺の円滑な交通体系の根幹となる福島駅周辺関係整備の早期実現への協力

**(19) ふくしまわらじ会**

福島市に置かれている支店・支社・営業所などのトップの方々の交流・情報交換の場と福島市の歴史・文化を体験・実感してもらう機会提供

## **9. 創立110周年に向けた内容検討**

**(1) 総務委員会**

第1回 正副委員長会議（令和7年5月1日(木)）

- ・創立110周年記念事業について

第2回 正副委員長会議（令和7年10月14日(火)）

- ・創立110周年に向けた会員増強活動（案）

## (2) 未来創生委員会

第1回 正副委員長会議（令和8年1月26日(月)）

- ・「ふくしま将来ビジョン」の見直しについて

第1回 全体会議（令和8年2月10日(火)）

- ・「ふくしま将来ビジョン」の見直しについて

## 10. 関係機関・団体との連携

### (1) 二本松商工会議所と正副会頭との懇談会

- ・日 時 令和7年8月1日(金)
- ・場 所 国道13号（福島わらじまつり観覧席）他
- ・出席人数 9名
- ・内 容 第56回福島わらじまつりの観覧及び意見交換

### (2) 郡山商工会議所 創立100周年記念式典

- ・日 時 令和7年9月25日(木)
- ・場 所 ホテルハマツ（郡山市）
- ・出席人数 2名

### (3) 輪島・能登への支援事業の実施

#### ① 輪島商工会議所と正副会頭との懇談会

- ・日 時 令和7年12月5日(金)
- ・場 所 福島商工会議所
- ・出席人数 8名

#### ② 「輪島・能登物産展 ～「輪」と「福」を結ぶ交流物産市inふくしま～」の開催

##### ア. 開催概要

輪島市の復興活動支援として、輪島市から伝統工芸品や海鮮物を扱うお店をお迎えし、出店者による対面販売を行った。

- ・日時：令和7年12月5日(金)・6日(土)・7日(日) 9：30～18：00 ※7日のみ16：00終了
- ・会場：福島県観光物産館（コラッセふくしま1階）
- ・主催：輪島商工会議所、福島商工会議所
- ・協力：（公財）福島県観光物産交流協会

##### イ. 出店内容

- ・輪島市より3社が参加した。
- ・伝統工芸の輪島漆器や、地域の海産物などを販売した。

##### ウ. 併催イベント

コラッセふくしま1階アトリウムにて、物産展で2,000円以上（税込）の商品を購入した人を対象に、輪島の特産品が先着500名様に当たるガラボン抽選会を実施した。また、同会場に輪島の観光をPRするコーナーや復興を支援する募金箱を合せて設置した。

##### エ. 募金額（3日間合計）

22,526円 ※輪島市「能登半島地震輪島市災害義援金」に全額寄付済

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶 務

6 会 議

7 事業  
施策体系

7 事業Ⅰ  
活力ある  
福島の創造

7 事業Ⅱ  
会員事業所  
の発展

7 事業Ⅲ  
魅力ある  
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

#### オ. 輪島商工会議所の来福

初日の12月5日には輪島商工会議所の久岡会頭が来福し、渡邊会頭と「共に復興への歩みを進める」ことを確認された。

#### カ. 継続的な支援

今回の物産展を一過性の取り組みにとどめず、両商工会議所の連携のもと、復興が実感できる日まで継続的に支援活動を展開していく。

#### 当日様子



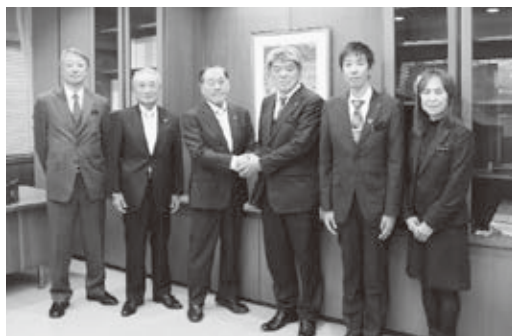
(会場の様子)



(対面販売の様子)



(ガラポン抽選会)



(表敬訪問の様子)



(物産展視察の様子)

## Ⅲ－B 商工会議所の情報発信力（見える化）の強化

### 1. ICTによる情報発信と会議所活動の理解促進

#### (1) ホームページによる情報発信（会員・未加入事業所）

各種補助金や制度に関するお知らせや、当所が行う各種事業について掲載した。

#### (2) SNSによる情報配信

##### ① LINEによるプッシュ型情報配信の強化（会員向け）

イベント情報やセミナー、当所主催事業に関するお知らせをタイムリーに配信した。

##### ② LINE登録者の増加

登録者数（令和8年3月31日現在）

LINE：2,376名（前年比662名増）／Instagram：850名（前年比213名増）

## 2. 所報ふくしま等による情報提供と会議所活動の理解促進

### (1) 会員事業所の経営に資する情報提供

経営支援に関する各種制度の案内や当所主催事業に関するお知らせ、社会的関心の高い事象に関する特集企画、会員事業所の取組みを掲載した。

令和7年度 特集内容

発行月	テ ー マ	
4月号	ふくしまデスティネーションキャンペーン しあわせの風ふくしま ～ふくしまプレDCが始まりました～	総括的概要
5月号	“無理なく始める” デジタル化・DX ～中小企業の現場に学ぶ、身近なデジタル活用～	事業方針と 施策目標
6月号	新入社員意識調査からみる“働くこと”への意識の変化 ～Z世代のリアルと企業に求められる対応～	1 定 款・ 規 約 等
7月号	日本一の大わらじが席卷「第56回福島わらじまつり」 ～8月1日(金)・2日(土)・3日(日) 開催～	2 組 織
8月号	経営リスクから事業を守る ～ビジネス総合保険制度～	3 議 員 選 挙 役 員 ・ 議 員 の 選 任
9月号	訪日外国人観光客の消費の変化 ～モノ消費からコト消費で新たな商機～	4 事 務 局
10月号	カスタマーハラスメントから従業員を守る ～経営者に求められる対応と体制づくり～	5 庶 務
11月号	今こそ見直したい、サイバー攻撃への備え ～一人ひとりの意識が事業を守る～	6 会 議
12月号	「人材定着」が組織を強くする ～働き続けたくなる職場づくり～	7 事 業 施 策 体 系
1月号	福島県政150周年・東日本大震災から15年 「大ゴッホ展 夜のカフェテラス」 ～作品に込められた情熱と苦悩の生涯に思いを馳せる～	7 事 業 I 活 力 有 る 福 島 の 創 造
2月号	“伝える力”で販路拡大を目指す ～「合同プレスリリース会」を開催しました～	7 事 業 II 会 員 事 業 所 の 発 展
3月号	地域に愛され続けた“スズラン通り” ～写真とともに振り返るこれまでの歩み～	7 事 業 III 魅 力 有 る 商 工 会 議 所

### (2) 会員事業所の掘り起こしと取組み紹介

- ① 福エール賞を受賞した事業所を中心に連載コーナー「夢追い人」で紹介し、併せて表紙を飾った。
- ② 連載コーナー「気になってたあのお店」で飲食店を中心に食レポ形式で紹介した。

発行月	①「夢追い人」	②「気になってたあのお店」	
4月号	フラワーデザインローズ 代表 山田礼子さん	赤井食堂 (地元から愛される老舗食堂)	9 事 務 所 等
5月号	granyuu-farm (グラニューファーム) 代表 佐藤正徳さん	café YAMATO (カフェ ヤマト) (自然の中で四季の移ろいを味わう)	10 団 体 加 入 お よ び 連 携
6月号	Wedding produce *Chayuka* 代表 齋藤智賀子さん	あさひや食堂 (家族で受け継ぐ、心温まる老舗の味)	11 其 他 の 会 議 等 へ の 参 加
7月号	六洋電気 株式会社 代表取締役 後藤英司さん	RIVER BEACH COFFEE (豆本来の風味を味わう、北欧発祥の浅煎りコーヒー)	

発行月	①「夢追い人」	②「気になってたあのお店」
8月号	ワールドサポート合同会社 代表社員 菅藤真利さん	SOY-PAIN (ソイーパン) (こだわり食材を使った体に優しい手づくりパン)
9月号	株式会社 KAJUAN 代表取締役 加藤公一郎さん	松北園茶舗 (世代を超えて親しまれる、福島の老舗お茶屋さん)
10月号	株式会社 福島三技協 代表取締役社長 後藤貞明さん	Café 糸 (本場スコットランド風の夜カフェ)
11月号	精華商事 株式会社 (中国飯店 精華苑) 代表取締役 酒井隆弘さん	お惣菜の店 るるる (ワンコインで好みのお弁当を作成)
12月号	株式会社 福々和本舗 取締役専務 佐久間健太さん	お菓子工房 森のうさぎさん (うさぎがモチーフのお菓子屋さん)
1月号	有限会社 デミアン (甘食・茶屋 結) 代表取締役社長 佐々木隆行さん	福麺 春美 (新感覚・焦がし醤油ラーメン)
2月号	有限会社 あい建築事務所 (無添加あいの家) 代表取締役 渡邊 麗さん	松屋清風庵 (純粋で磨かれた上等和菓子)
3月号	有限会社 菅野房吉商店 常務取締役 菅野秀美さん	つけめん まさはる (妥協抜き、渾身の一杯)

### 3. 未加入事業所と市民への情報発信の強化

#### (1) マスメディアとの交流と情報発信

事項やイベント等の情報発信のために市内報道機関との懇談会を定期的で開催した。

- 報道機関 市内の報道機関17社 (新聞・テレビ・ラジオ)
- 開催頻度 毎月1回 (計12回) 下記の通り  
4/23、5/22、6/24、7/30、8/27、9/24、10/29、11/26、12/24、1/28、  
2/20、3/18

#### (2) 学生・若者へのInstagramによる情報発信

若者の情報ツールとして身近であるSNSを活用し、当所主催事業や各種イベントの周知を行った。

#### (3) 未加入事業所への『商工会議所活用ガイド』ダイジェスト版による周知

福島商工会議所をもっと知ってほしい、もっと活用してほしい、そんな思いを込めて『福島商工会議所活用ガイドブック』による周知を実施。

##### 【紹介内容】

- 経営支援 (経営相談、補助金活用、事業資金、セミナー活用、販売促進、販路拡大、創業・企業)
- 会員サービス・情報発信、会員交流
- 人材育成／雇用対策／福利厚生
- リスクマネジメント
- 地域づくり・まちづくり・観光振興
- 商工会議所について 等

## 4. 資料提供の充実

セミナーや経営力向上を支援するさまざまな制度等に関するチラシ・パンフレットを誰でも気軽に手にとれるよう、通路のラック、受付カウンター、当所物産展示室に設置したパンフレットラックに設置。

## Ⅲ－C 運営基盤の強化

### 1. 組織の充実および財政基盤の充実・安定化

#### (1) 組織率40%達成に向けた会員増強運動の実施

- ① 巡回地区会員未加入事業所への加入打診
- ② 新設法人等に対する加入促進

#### (2) 共済制度加入者の維持拡大

- ① 共済キャンペーン強化による共済加入者数の維持
- ② 巡回地区共済未加入会員への加入打診

※P96「施策Ⅱ－M・1・(1)「生命共済制度〔エール共済〕・個人保険の普及・拡大」に記載（再掲）

#### (3) 提携損害保険の推進＝再掲＝

- ① 損保各社との連携による損害保険の加入拡大

※P97「施策Ⅱ－M・1・(2)提携損害保険の推進」に記載（再掲）

ビジネス総合保険等の商工会議所会員向け保険制度の普及に尽力し、優秀な成績を収めた代理店を「優秀認定店」として表彰した。

表彰日：令和7年5月29日(木)

〈表彰代理店〉

最優秀認定店 共進(株)

優秀認定店(10) (有)あいおい企画／福島商事(株)／万世商事(有)／(株)サンスマイル／(株)福日・スマイルワン／(株)保険のエール／(株)クラシマ／(株)あぶくま商事／(有)興栄企画／(株)SWANカンパニー

## Ⅲ－D 事務局機能の強化

### 1. 職場におけるメンタルヘルス・ハラスメント対策の徹底

#### (1) メンタルヘルス対策

役職員向け「こころとからだの健康相談」の実施

令和7年4月～令和8年3月の期間で、福島産業保健総合支援センター産業保健相談員による健康相談を全3回開催。

### 2. 環境変化に対応した支援組織としての組織のあり方の検討

- ・会員事業所への個別訪問
- ・未加入事業所への訪問

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組織

3 議員選挙  
役員・議員  
の選任

4 事務局

5 庶務

6 会議

7 事業  
施策体系

7 事業Ⅰ  
活力ある  
福島の創造

7 事業Ⅱ  
会員事業所  
の発展

7 事業Ⅲ  
魅力ある  
商工会議所

8 登録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参加

### 3. 職員の経営支援能力等の向上

#### (1) 経営指導員、経営指導補助員研修会など職層に応じた各種研修への参加

※ P105「施策Ⅲ－A 商工会議所の運営強化・7 福島県商工会議所連合会の運営・(4)県内商工会議所職員研修の実施」に記載（再掲）

#### (2) 2025年大阪・関西万博への視察

- 日時：1 班 令和7年6月26日(木)～27日(金)  
2 班 令和7年7月24日(木)～25日(金)  
3 班 令和7年9月4日(木)～5日(金)  
4 班 令和7年9月25日(木)～26日(金)
- 日時：大阪・関西万博会場（大阪市此花区夢洲）他
- 内容：班ごとに設けたテーマの学習を目的に視察を行った。

### 4. 働き方改革の推進

- 育児・介護休業規則の全面改訂（令和7年12月4日 施行）
- メンター制度の推進

### 5. デジタル化による各種業務の見直しおよび改善の徹底

#### (1) 経理システムの改善

勘定科目の見直しを行い、予算等の策定に向けて精度向上を図った。

#### (2) 勤怠管理・給与計算システムの改善

次年度からの本格稼働に向けて勤怠管理システムの試験導入を行った。

#### (3) FAXから電子メールへの切替え

- ① 議員への会合案内を電子メールで行い、出欠回答にGoogleフォームを活用した。
- ② セミナー案内や各種調査を電子メールで行い、集計にGoogleフォームを活用した。
- ③ 事務処理のデジタル化に向けてFAXの紙による出力を廃止した。
- ④ 総務委員会で電子メールの積極的活用と議員専用サイトについて検討した。

#### (4) デジタル化推進に対応した就業規則、機器類等の整備等

- ① 生成AIの活用やデジタル化の強化に伴い情報セキュリティ管理規程を制定した。
- ② デジタル化への対応と業務効率を改善するため全職員に23インチ液晶モニターを導入

#### (5) 共済事務の効率化

独自の保険WEBシステムの活用により、従来紙書類で行ってきた特定退職金共済制度関係の手続きを一部WEB化し、承認作業を簡略化した。

### 6. 法令順守体制の強化

- 情報セキュリティ管理規定の整備（令和7年12月4日 施行）

# 8 登 録

## 1 法定台帳

1. 作成年月日 令和7年4月1日付で調査し、4月8日までに台帳の補充登録
2. 登録業者数 1,709名
3. 負担金 2,000円

# 9 事務所等

1. 地 番 福島市三河南町1番20号 「コラッセふくしま」8階と9階の一部
2. 構 造 鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造
3. 面積等

面積	積	内 容
919.57㎡	870.05㎡ (8階)	事務室、会議室、物産展示室、会頭室、専務理事室、資料室、貸事務所、その他
	49.52㎡ (9階)	テナント

### 4. 事務所レイアウト (8階)

貸事務所	県商工会議所連合会 会議室	エレベーター リフレッシュ ルーム	エレベーター	W・C	W・C	エレベーター	エレベーター	階段	A C 室	資料室	小会議室	資料室	更衣室
											応接室		専務室
会議所事務室											会頭室		
会議室				物産展示室									

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参 加

## 10 団体への加入および連携

### 1 日本商工会議所（地位：常議員）

※会議出席状況は下記の通り。

開催月	常議員会	議員総会	会員総会	総合政策委員会	各種委員会	専務理事会議
4月	4月17日	4月17日				
5月						5月15日～16日
6月	6月19日	6月19日				
7月	7月17日	7月17日		7月25日	7月16日	
8月						
9月	9月17日	9月17日	9月18日			
10月	10月16日			10月3日		
11月	11月20日	11月20日	11月20日			
12月	12月18日					
1月	1月15日	1月15日				
2月	2月19日					
3月	3月19日	3月19日	3月19日	3月13日		
計	10回	7回	3回	3回	1回	1回

※日商まちづくり・地域経済循環推進専門委員会 9月24日

### 2 東北六県商工会議所連合会（地位：副会長）

※会議出席状況は下記の通り。

開催月	総会・理事会	県連会長会議	東北・北海道 商工会議所連絡会議	幹事会	県庁所在地商工会議所 事務局長会議
4月					
5月					
6月				6月4日	
7月	7月10日			7月10日	7月16日
8月					
9月			9月10日		
10月				10月3日	
11月					
12月				12月18日	12月5日
1月		1月15日			
2月					
3月				3月10日	
計	1回	1回	1回	5回	1回

### 3 福島県商工会議所連合会（地位：会長）

#### 1. 会 議

※会議開催状況は下記の通り。

開催月	総会・監査会	会頭会議	政策委員会	幹事会	事務局長会議	中小企業 相談所長会議
4月				4月25日		
5月						
6月	6月10日（監査） 6月17日（総会）	6月17日				6月19日
7月						
8月					8月22日	
9月			9月30日（視察）	9月3日		
10月						
11月				11月26日		11月20日
12月		12月22日				
1月						1月9日
2月						2月27日
3月				3月16日		3月24日
計	2回	2回	1回	4回	1回	4回

#### 2. 要望活動

- (1) 東北六県商工会議所連合会中央要望（令和7年9月17日）
- (2) 令和7年度福島県議会予算編成に対する要望（令和7年9月8日）
- (3) 福島県知事に対する要望（令和7年12月22日）

#### 3. 所管省庁・関係団体等との懇談

- (1) 日商移動常議員会・六県連定期総会（令和7年7月10日）
- (2) 東北経済連合会第56回東北地方経済懇談会（令和7年9月4日）

#### 4. 職員研修会

- (1) 共済業務担当者研修会（令和7年9月18日・19日）
- (2) 一般職員研修（広報担当者研修）（令和8年2月27日）
- (3) 議員経済交流懇談会（令和8年3月9日）

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施策体系

7 事業 I  
活力ある  
福島の創造

7 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

7 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

8 登 録

9 事務所等

10 団体加入  
および連携

11 その他の  
会議等への  
参 加

## 1. 参加会議等

令和7年	
4月1日	福島北ロータリークラブ通常例会
4月2日	ふくしま花火大会役員会
4月4日	日商労働専門委員会・東商労働委員会・地方最低賃金審議委員との懇談会
4月5日	ふくしまプレディスティネーションキャンペーンオープニングセレモニー
4月5日	陸上自衛隊福島駐屯地自衛官候補生入隊式
4月9日	第35回みんゆう県民大会選定委員会
4月10日	福島のまつり運営委員会総会
4月10日	ふくしま花火大会実行委員会総会
4月12日	協三工業(株)第二創業20周年記念式典・祝賀会
4月15日	福島北ロータリークラブ通常例会
4月16日	「中学生ドリムアップ事業」委嘱状交付・推進委員会
4月17日	福島競馬振興会定時総会
4月17日	日商移動常議員会・議員総会・懇親会
4月18日	日商移動常議員会エキスカッション（大阪・関西万博視察）
4月18日	福島県若年技能者人材育成支援等事業 第1回連携会議
4月18日	INF監査役監査
4月18日	福島市ロケツーリズム推進会議総会
4月19日	ミススピーチキャンペーンクルー選考会
4月19日	「JOINT NIPPON ～祭～」へのわらじまつり出演
4月19日	合気道福島武道館 創立50周年記念式典祝賀会
4月20日	郡山駐屯地創立72周年記念行事（観閲式・訓練展示）
4月21日	日商コンプライアンス体制強化会議
4月21日	第3回福島市総合計画策定有識者懇談会
4月22日	福島県製造業DX研究会事業推進部会
4月22日	中心市街地活性化協議会 第45回運営会議
4月22日	福島北ロータリークラブ新会員懇話会
4月23日	経営指導員等の配置基準見直しに関する意見交換会（第1回）
4月23日	福島市・再開発組合と正副会頭との意見交換会
4月23日	ふくしまシティハーフマラソン2025実行委員会 第2回総会
4月23日	ふくしま山車まつり参加団体実施説明会
4月24日	コラッセふくしま管理組合 施設管理運営部会
4月24日	東経連 4月理事会
4月24日	第9回街なか不動産投資研究会
4月25日	福島わらじまつり実行委員会
4月30日	福島県東北横断・常磐・東北中央自動車道建設促進期成同盟会合同幹事会
4月30日	第1回福島県新規高卒者就職促進対策会議
4月30日	東北絆まつり実行委員会 第2回幹事会
5月8日	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 取締役会
5月9日	福島県信用保証協会 常勤理事候補選定委員会
5月9日	仙台・福島・山形三市観光・物産広域連携推進協議会 総会
5月9日	福島県地域脱炭素推進コンソーシアム第1回連絡会
5月12日	福島青色申告会連合会・福島市青色申告会 監事会
5月12日	福島市中心地活性化協議会 会計監査
5月12日	福島青色申告会連合会 役員会
5月12日	福島県銀行協会監査
5月12日	福島市青色申告会 役員会

5月12日	福島駅前通り商店街振興組合 通常総会	
5月13日	福島市行政改革推進委員会	
5月13日	第1回福島市活力ある商店街支援事業審査会	
5月13日	小規模企業振興基本計画地域説明会	
5月13日	内外情勢調査会福島支部 5月例会	
5月14日	福島工業団地総会	
5月14日	福島民友愛の事業団 第54回理事会	
5月15日	全国商工会議所専務理事・事務局長会議（～5/16）	
5月16日	福島県地域脱炭素推進コンソーシアム 第1回地域連携分科会	
5月16日	東北エネルギー懇談会 第1回理事会	
5月17日	ふくしまシティハーフマラソン2025前日祭わらじおどり披露	
5月18日	ふくしまシティハーフマラソン2025わらじまつり出演	
5月19日	東邦銀行元頭取 故 瀬谷俊雄氏お別れ会	総括的概要
5月19日	福島市青色申告会 第54回定時総会	
5月19日	福島青色申告会連合会 第71回定時総会	事業方針と 施策目標
5月20日	花見山観光振興協議会 観光案内部会	
5月20日	福島北ロータリークラブ通常例会	1 定款・ 規約等
5月20日	コラッセ管理組合 理事会・総会	
5月20日	リサイクル推進協議会 監査	
5月20日	共済フォーラム感謝の会	2 組 織
5月21日	東京福島市のつどい実行委員会 会計監査	
5月21日	令和7年度新規高等学校卒業者に係る求人要請活動	3 議員選挙 役員・議員 の 選 任
5月22日	福島市・再開発組合と正副会頭との意見交換会	
5月22日	福島県「支援機関向け脱炭素経営勉強会」	4 事 務 局
5月23日	福島県銀行協会 決算理事会	
5月23日	県女連第1回正副会長・役員合同会議	
5月24日	第17回ふくしま山車祭り開会式	5 庶 務
5月26日	福島市スポーツ振興公社 理事会	
5月26日	新規高卒者に対する就職機会確保要請	6 会 議
5月26日	第39回福島市中心市街地活性化協議会	
5月26日	福島県信用保証協会 理事会	7 事 業 施策体系
5月27日	東京福島市のつどい 実行委員会	
5月27日	福島市商店街連合会 監事会	7 事業 I 活力ある 福島の創造
5月27日	東北エネルギー懇談会 定時総会・記念講演	
5月27日	第1回福島市入札監視等委員会	7 事業 II 会員事業所 の 発 展
5月27日	ミススピーチキャンペーンクルー表敬訪問	
5月27日	福島市振興公社 理事会	7 事業 III 魅力ある 商工会議所
5月27日	福島県青色申告会連合会 第70回定時総会	
5月28日	福島市環境E-Act会議	
5月28日	福島まちづくりセンター取締役会	
5月28日	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 取締役会	8 登 録
5月28日	ふくしまカーボンニュートラル実現会議企画委員会	
5月28日	福島市中央地区教育構想検討会	9 事務所等
5月29日	福島県商工会館 理事会	
5月29日	福島県就労支援事業者機構 通常総会	10 団体加入 および連携
5月29日	日本電気協会東北支部 功労者表彰式・懇親会	
5月30日	福島駅前元気プロジェクト事務局会議	
5月30日	福島踊屋台伝承会 理事会・総会	11 その他の 会議等への 参 加
6月1日	信夫山パークランニングレース2025太鼓出演	
6月2日	日本電信電話ユーザー協会福島支部 理事会・総会	
6月2日	福島県精神保健福祉協会 常任理事会	
6月3日	外国人雇用啓発月間にかかる協力要請	
6月3日	県北地方振興局長による新規高卒者求人要請	

6月3日	福島北ロータリークラブ通常例会
6月3日	ベストウィズクラブ「ブロック共済制度運営委員会」
6月3日	令和7年度福島地区警察官友の会通常総会
6月4日	東北絆まつり実行委員会 第3回幹事会
6月4日	福島県火災共済協同組合 理事会
6月4日	東経連 第13回定時総会
6月4日	東北六県連幹事会
6月5日	2025年度東北六県珠算連盟連絡協議会理事会・総会
6月5日	夏まつり委員会
6月5日	東北観光推進機構 第9回通常総会
6月5日	福島市観光コンベンション協会理事会
6月5日	福島イノベーションコースト構想推進機構 第37回理事会
6月5日	連合福島 労使懇談会
6月6日	福島県電力活用推進協議会通常総会
6月6日	福島県経済団体連絡協議会
6月7日	陸上自衛隊富士総合火力演習視察（～6／8）
6月8日	ふくしま街コス2025夏
6月9日	小企業者記帳指導協議会
6月9日	最低賃金審議会
6月10日	第2回福島市活力ある商店街支援事業審査会
6月10日	小規模事業者支援事業に関する山形商工会議所へのヒアリング
6月10日	小企業者税務援助推進協議会
6月11日	福島県産業振興センター 理事会
6月11日	福島大学絆会運営委員会・総会
6月11日	小規模事業者経営改善資金貸付推薦団体連絡協議会
6月12日	私立高等学校生徒の就職機会の確保に関する要請
6月12日	福島県原子力被災事業者事業再開等支援補助金交付決定審査会
6月13日	福島県防衛協会会計監査
6月13日	わらじまつり豊橋遠征
6月14日	2025日本国際博覧会大阪・関西万博 東北絆まつり（～6／15）
6月14日	東北六県連 日商・アクサ生命との夕食懇親会
6月16日	福島市観光開発(株) 取締役会
6月16日	福島県共同募金会 理事会
6月16日	沿岸部被災地区商工会議所連絡会会合
6月17日	福島県国際交流協会 定時評議員会
6月17日	「福島バスまつり実行委員会」実務担当者会議
6月17日	ふくしま台湾友好協会会計監査
6月17日	(県連) 会頭会議・定期総会・福島県経済功労章授賞式
6月18日	福島県地域脱炭素推進コンソーシアム第2回地域連携分科会
6月18日	六県連共済担当者研修会（～6／19）
6月19日	県内中小企業相談所長会議
6月19日	日商昼食懇談会・常議員会
6月19日	福島県火災共済協同組合 通常総代会
6月20日	福島県自衛隊退職者雇用協議会定時総会
6月20日	副市長と正副会頭の懇親会
6月21日	福島北ロータリークラブ「ダメ。ゼッタイ。」6・26ヤング街頭キャンペーン
6月21日	福島わらじまつり唄い手選考会
6月23日	福島まちづくりセンター株主総会
6月23日	小規模企業共済制度説明会
6月23日	福島市観光コンベンション協会 通常総会・懇親会
6月24日	福島市・再開発組合と正副会頭との意見交換会
6月24日	第10回街なか不動産投資研究会
6月24日	内外情勢調査会福島支部 6月例会

6月25日	日本銀行 金融経済懇談会	
6月25日	産業人材育成奨学金審査会	
6月25日	東北税理士会福島支部 定期総会	
6月25日	令和7年度福島市商店街連合会通常総会・懇親会	
6月28日	陸上自衛隊福島駐屯地 自衛官候補生修了式	
6月30日	第1回福島市観光共創戦略策定懇談会	
6月30日	福島県産業教育振興会県北支会総会	
6月30日	福島県商工会館総会	
6月30日	県北祭礼商業協議会総会	
6月30日	第4回福島市総合計画策定有識者懇談会	
7月1日	福島北ロータリークラブ通常例会・理事会	
7月1日	福島エネルギー懇談会監事会	
7月1日	伴走支援に係る実務者会議	
7月1日	福島県防衛協会・福島市防衛協会合同定期総会	
7月2日	福島県地域脱炭素推進コンソーシアム第3回地域連携分科会	
7月2日	福島地区税務関係団体協議会 定期総会	
7月2日	JICA二本松 海外協力隊1次隊派遣前訓練修了式	
7月3日	輪島商工会議所表敬訪問（～7/4）	
7月4日	福島県脱炭素経営セミナー（第1回）	
7月7日	福島県事業承継ネットワーク情報連絡会	
7月8日	福島県グループ補助金審査会	
7月8日	福島北ロータリークラブ通常例会	
7月8日	令和7年度ふくしま台湾友好協会 役員会・通常総会	
7月9日	福島県地域脱炭素推進コンソーシアム第4回地域連携分科会	
7月9日	福島エネルギー懇談会理事会・総会・講演会	
7月10日	東北六県連 幹事会	
7月10日	日本商工会議所役員との昼食懇談会	
7月10日	東北六県連 定期総会	
7月10日	コラッセふくしま管理組合 施設管理運営部会	
7月13日	JRA第61回七夕賞観戦会	
7月14日	ふくしま観光産業研究会	
7月14日	日商・東商と地方最低賃金審議会委員との意見交換会	
7月14日	福島産業人クラブ 定時総会・講演会	
7月15日	最低賃金審議会第2回本審	
7月15日	福島市立地企業懇話会総会・交流会	
7月15日	福島北ロータリークラブ夜間例会	
7月16日	福島市産業未来ビジョン策定有識者懇談会	
7月16日	内堀知事への表敬訪問	
7月16日	県庁所在地商工会議所 事務局長会議	
7月17日	花見山観光振興推進協議会	
7月17日	山車まつり三者会議	
7月17日	日商昼食懇談会・常議員会・議員総会	
7月17日	令和7年度第2回東京商工会議所検定試験説明会	
7月18日	経営発達支援計画評価委員会	
7月18日	金曜ロードショーとジブリ展福島展開会式	
7月18日	あづま荒川クロスカントリー大会実行委員会	
7月22日	最低賃金審議会第1回専門部会	
7月22日	中高年世代活躍応援プロジェクト「ふくしま協議会」	
7月23日	福島県地域脱炭素推進コンソーシアム第5回地域連携分科会	
7月23日	ふくしま花火大会第2回役員会	
7月23日	小規模企業共済制度説明会	
7月24日	福島県地域脱炭素推進コンソーシアム第2回連絡会	
7月24日	BWC優良商工会議所視察（栃木県商工会議所連合会視察）（～7/25）	

総括的概要

事業方針と  
施策目標

1 定款・  
規約等

2 組 織

3 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

4 事 務 局

5 庶 務

6 会 議

7 事 業  
施 策 体 系

7 事 業 I  
活 力 有 る  
福 島 の 創 造

7 事 業 II  
会 員 事 業 所  
の 発 展

7 事 業 III  
魅 力 有 る  
商 工 会 議 所

8 登 録

9 事 務 所 等

10 団 体 加 入  
お よ び 連 携

11 そ の 他 の  
会 議 等 へ の  
参 加

7月25日	日商第11回総合政策委員会
7月25日	第1回福島市水素社会実現推進協議会
7月25日	福島市中小企業振興会議
7月26日	第47回ふくしま花火大会開会式
7月28日	令和7年度福島県警察官友の会連合会 通常総会
7月29日	第9回福島市中央地区教育構想検討会
7月30日	第5回福島市総合計画策定有識者懇談会
7月31日	最低賃金審議会第2回専門部会
7月31日	内外情勢調査会福島支部 7月例会
8月1日	二本松商工会議所正副会頭との福島わらじまつり観覧
8月4日	福島県予算編成に対する商工団体要望聴取会（検討会議）
8月5日	日商 地方最賃委員との意見交換会
8月5日	福島北ロータリークラブ通常例会
8月5日	福島バス祭り実務担当者会議
8月6日	福島県地域脱炭素推進コンソーシアム第6回地域連携分科会
8月6日	第1回福島県子ども・子育て会議
8月6日	福島県男女共同参画審議会
8月8日	第3回福島地方最低賃金審議会
8月8日	第4回福島県最低賃金審議会専門部会
8月11日	福島市古閑裕而記念音楽祭2025
8月18日	第4回福島県最低賃金審議会専門部会
8月20日	福島県製造業DX研究会事業推進部会
8月21日	2025年台湾観光セミナー・商談交流会・懇親会
8月22日	令和7年夏巡業 大相撲福島場所
8月22日	福島県ディスプレイーションキャンペーン実行委員会ワーキンググループ
8月22日	(県連) 事務局長会議
8月25日	高齢者活躍・活用促進連絡会議
8月26日	最低賃金審議会
8月26日	(株)まちづくりセンター取締役会
8月26日	福島市観光コンベンション協会ボード会議
8月27日	脱炭素コンソーシアム 入力支援第1回
8月27日	経産局「米国関税に関する説明会 (OL)」
8月27日	創業支援機関による意見交換会（まるっと・ミーティング）
8月27日	信夫三山奉賛会準備委員会
8月27日	福島きてみて吞んでラリーオープニングセレモニー
8月28日	原子力災害からの福島復興再生協議会
8月28日	第7回最低賃金専門部会
8月28日	第2回（仮称）福島市産業未来ビジョン策定有識者懇談会
8月29日	第2回福島市観光共創戦略策定懇談会
9月1日	誘客コンテンツ開発事業補助金交付候補者選定審査会（～9/2）
9月2日	脱炭素コンソーシアム 入力支援第2回
9月2日	福島北ロータリークラブ通常例会
9月2日	福島駅前元気プロジェクト事務局会議
9月2日	最低賃金審議会専門部会
9月3日	(県連) 第2回幹事会
9月4日	福島地区会員懇談会（東経連主催）
9月4日	東経連2025年地域懇談会（東経連主催）
9月5日	最低賃金審議会本審
9月5日	建築士事務所まちづくり講演会
9月6日	第73回東北珠算競技大会合同委員会
9月7日	第73回東北珠算競技大会
9月8日	福島県予算編成に対する三団体要望聴取会（県連）
9月8日	福島駅西口ショッピングセンターに関する説明会

9月9日	第1回福島県デスティネーションキャンペーン実行委員会	
9月9日	第58回東北・北海道商工会議所連絡会議	
9月10日	人口減少対策ふくしま共創チームワーキングチーム	
9月10日	経営指導員等の配置基準見直し検討会	
9月11日	内外情勢調査会福島支部 9月例会	
9月12日	議員向け大阪関西万博視察	
9月12日	とうほう地域総合研究所定期講演会	
9月16日	福相米地域経済開発懇談会 ワーキンググループ	
9月17日	日商常議員会・議員総会	
9月17日	東北六県商工会議所連合会中央要望	
9月17日	福島わらじまつりフォトコンテスト表彰式	
9月18日	日商通常会員総会	
9月18日	桜の聖母短期大学企業訪問受入	総括的概要
9月18日	最低賃金審議会第5回本審	
9月19日	福島市明るい祭礼等推進委員会	事業方針と 施策目標
9月19日	福島原子力被災事業者再開等支援補助金交付決定審査会	
9月19日	「事業環境変化対応型支援事業」、「制度改正等の課題解決環境整備事業」精算業務説明会	1 定款・ 規約等
9月21日	福島JC主催 奥羽新幹線勉強会・検討会発足式	
9月24日	正副会頭と市・再開発組合との意見交換会	2 組 織
9月24日	福島市デジタル化推進協議会第1回デジタル推進者会議	
9月24日	日商まちづくり・地域経済循環推進専門委員会	3 議員選挙 役員・議員 の選任
9月24日	最低賃金審議会第6回本審	
9月24日	福相米地域経済開発懇談会 専務理事会議	
9月25日	第74回福島市発明くふう展審査委員会	4 事務局
9月25日	都道府県庁所在地商工会議所中小企業相談所長会議	
9月25日	郡山商工会議所 創立100周年式典	5 庶 務
9月25日	福島市航空宇宙関連産業推進事業キックオフイベント	
9月26日	福島中心市街地活性化協議会・視察会	
9月26日	「中学生ドリームアップ事業」第2回推進委員会	6 会 議
9月27日	第15回福島バスまつり	
9月27日	福島駐屯地創立72周年記念市中パレード	7 事業 施策体系
9月28日	福島駐屯地創立72周年記念行事	
9月30日	政策委員会視察（県連）	7 事業 I 活力ある 福島の創造
9月30日	福島警察署秋季イベント警備に対する激励品贈呈	
9月30日	福島市男女共同参画審議会	7 事業 II 会員事業所 の発展
9月30日	福島市水道事業経営審議会	
10月1日	第65回青色申告会東北ブロック大会開会式	7 事業 III 魅力ある 商工会議所
10月2日	福島県主催BCPセミナー	
10月2日	第4回東京福島市のつどい	
10月3日	日商 第12回総合政策委員会	8 登 録
10月3日	六県連幹事会	
10月6日	第2回福島市地域情報化推進委員会	
10月6日	最低賃金審議会	9 事務所等
10月6日	花見山観光振興協議会 観光案内部会	
10月7日	福島北ロータリークラブ例会	10 団体加入 および連携
10月7日	福島県警優秀職員表彰式	
10月8日	福島経済同友会 朝食勉強会	11 その他の 会議等への 参加
10月8日	建設業の働き方改革訪問要請	
10月8日	台湾青年ホームステイ説明会	
10月9日	コラッセ消防訓練	
10月9日	「売れる商品づくり支援事業」県外需要動向調査	
10月9日	東北六県商工会議所観光・まちづくり担当者会議（～10/10）	
10月10日	東北経営者大会	

10月11日	福島稲荷神社例大祭
10月14日	健康ふくしま21推進県民表彰式
10月14日	福島市入札監視等委員会
10月15日	東北六県連「新任管理職研修会」
10月15日	女性会と福島わらじまつり実行委員会との意見交換会
10月16日	福島県電力活用推進協議会 施設見学会
10月16日	日商昼食懇談会・常議員会
10月16日	福島市保健所運営協議会
10月17日	福島県殉職警察職員慰霊祭
10月20日	福島県青色申告会連合会 創立70周年記念式典
10月24日	福島県創業促進・企業誘致に向けた設備投資等支援補助金交付決定審査会
10月24日	福島県建築士事務所協会 創立70周年記念式典・祝賀会
10月24日	共済フォーラム（感謝の会）
10月25日	全国産業教育フェア福島大会総合開会式
10月25日	なかの東北応援まつり
10月25日	全国産業教育フェア福島大会弁当昼食会
10月25日	全国産業教育振興大会（福島大会）
10月25日	全国産業教育フェア福島大会教育懇談会
10月26日	福島北ロータリークラブ地区大会
10月26日	全国産業教育フェア福島大会総合閉会式
10月27日	最低賃金の広報活動
10月27日	福島県キャッシュレス納付推進共同宣言式
10月28日	ふくしまシティハーフマラソン2026実行委員会 総会
10月29日	メディカルクリエーションふくしま2025
10月29日	福島市総合計画策定有識者懇談会
10月29日	価格転嫁の円滑化に向けた事務担当者会議
10月29日	実湧満彩ふくしま路ウォーキング運営委員会
10月29日	第1回中活協ワーキンググループ
10月30日	東北エネルギー懇談会理事会・講演会・懇親会
10月31日	第3回福島市観光共創戦略策定懇談会
10月31日	(県連) 消防団入団促進要望
11月3日	中活協イベントアンケート（こども王国）
11月3日	まちなかこども王国2025
11月4日	ふくしまカーボンニュートラル実現会議総会
11月5日	花見山観光推進協議会会計監査
11月5日	郡山商工会議所 滝田会頭お別れの会
11月5日	福島四中ダンス授業
11月5日	商工会議所関係機関挨拶回り（～11/6）
11月7日	福島県警永年勤続表彰式・県友感謝状贈呈式
11月7日	中小企業診断士の日イベント2025
11月9日	ふくしま街コス2025秋
11月10日	福島県産業振興センター 理事会
11月11日	福島県商工会館理事会
11月11日	事業承継マッチングin福島
11月12日	福島経済同友会 朝食勉強会
11月12日	福島西部環状道路建設促進期成同盟会要望
11月12日	福島北ロータリークラブ ガバナー歓迎晩餐会
11月13日	福島駅東西エリア一体化推進協議会・視察会（～11/14）
11月13日	ビジネスマッチ東北2025
11月13日	独立行政法人国際協力機構発足60周年記念式典
11月13日	福島県事業再開補助金交付金決定審査会
11月13日	協力会を育てる会「青年海外協力隊発足60周年を祝う会」
11月14日	最低賃金審議会

11月14日	日本YEG OB会役員挨拶来所	
11月17日	福島県製造業DX研究会	
11月17日	第3回経営指導員等の配置基準見直し検討会	
11月17日	郡山商工会議所 滝田会頭を偲ぶ会並びに退任正副会頭慰労会	
11月18日	常陽銀行 経済講演会	
11月18日	まちなかの未来を考える「まちみらいセミナー」	
11月19日	第3回（仮称）福島市産業未来ビジョン策定有識者懇談会	
11月19日	JICA二本松訓練所 2025年2次派遣前訓練修了式・壮行会	
11月19日	福島政経懇話会 例会	
11月20日	日商常議員会・議員総会	
11月20日	日商臨時会員総会・懇親パーティー	
11月21日	福島西部環状道路建設促進期成同盟会要望	総括的概要
11月21日	第3回東京福島市のつどい実行委員会	
11月22日	陸上自衛隊福島駐屯地 ヘリコプター体験搭乗	事業方針と 施策目標
11月25日	第2回中活協ワーキンググループ	
11月26日	正副会頭と市・再開発組合との意見交換会	1 定款・ 規約等
11月26日	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 取締役会	
11月26日	国交省主催 クマ対策の取組み	
11月26日	(株)福島まちづくりセンター取締役会	2 組 織
11月26日	(県連) 兵庫県連との交流事業	
11月26日	(株)福島まちづくりセンター30周年記念祝賀会	3 議員選挙 役員・議員 の選任
11月27日	(県連) 兵庫県連との共同事業※原町視察	
11月27日	とうほう地域総合研究所 トップ対談	
11月27日	東北六県珠算連盟連絡協議会 理事会	4 事務局
11月27日	絆まつり実行委員会第4回幹事会・観光プロモーション部会	
11月27日	福島市行政改革推進委員会	
11月27日	小企業者税務援助推進協議会	5 庶 務
11月28日	奥羽新幹線検討会	
11月28日	花見山観光振興協議会 総会	6 会 議
11月28日	西道路同盟会仙台要望	
12月1日	信夫三山奉賛会総会	7 事業 施策体系
12月1日	第1回経産省まちづくり人材育成研修	
12月1日	福島日仏協会 クリスマス会	7 事業 I 活力ある 福島の創造
12月2日	福島北ロータリークラブ通常例会	
12月2日	令和7年度社労士会セミナー	7 事業 II 会員事業所 の発展
12月2日	福島広告業協会 理事会	
12月2日	福島広告業協会 通常総会	7 事業 III 魅力ある 商工会議所
12月3日	福島一中ダンス授業	
12月3日	第2回経産省まちづくり人材育成研修	
12月4日	東北六県下商工会議所中小企業相談所長会議	
12月4日	オールふくしま経営支援10年の知見共有セミナー	8 登 録
12月5日	輪島物産展（12/5・6・7開催）	
12月5日	日商創業支援セミナー	9 事務所等
12月5日	福島県創業支援補助金交付金決定審査会	
12月5日	県庁所在地商工会議所 事務局長会議	10 団体加入 および連携
12月5日	輪島商工会議所との懇談	
12月7日	会津若松市自衛隊音楽祭（航空自衛隊・航空中央音楽隊）	11 その他の 会議等への 参加
12月8日	第3回経産省まちづくり人材育成研修	
12月9日	福島北ロータリークラブ通常例会	
12月9日	コラッセふくしま管理組合 施設管理運営部会	
12月9日	第4回経産省まちづくり人材育成研修	
12月10日	指導員等の配置基準見直し検討会	
12月10日	地区警察官友の会「年末年始の特別警戒に対する激励」	

12月10日	福島県地域脱炭素推進コンソーシアム（連絡会）
12月12日	福島地方最低賃金審議会
12月12日	光のしずく点灯式
12月12日	第40回自衛隊郡山音楽祭
12月16日	BWC「新任専務理事共済制度懇談会」
12月17日	福島県魅力ある職場づくり推進協議会 作業部会
12月18日	日商昼食懇談会・常議員会
12月18日	日商 荒井恒一理事事務局長お別れの会
12月18日	福島市観光コンベンション協会ボード会議
12月18日	東北六県商工会議所連合会 幹事会
12月18日	全国商工会議所事務局長連絡会議（～12/19）
12月22日	（県連）第2回会頭会議
12月22日	（県連）臨時総会、知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議
12月23日	福島北ロータリークラブ夜間例会
12月23日	中活協第3回ワーキンググループ
12月25日	福島市観光コンベンション協会理事会
12月25日	福島市中小企業振興会議
令和8年	
1月5日	コラッセ経済団体 新年賀詞交換会
1月5日	市内ロータリークラブ新年合同例会
1月5日	ロータリークラブ初顔合わせ会
1月7日	山車祭り 三者会議
1月7日	福島市内10ライオンズクラブ 令和8年賀詞交歓会
1月8日	県政150周年記念事業オープニングイベント
1月9日	県内商工会議所中小企業相談所長会議（臨時第1回）
1月9日	福島県自立支援協議会障がい者差別解消支援部会
1月9日	JA福島五連会長主催 新年懇談会
1月13日	令和7年度ハローワーク福島雇用対策推進協議会
1月13日	「福島県民の警察官表彰」選考委員会
1月13日	BWC 2025年度「幹事会」
1月13日	福島市ウォークアブル推進協議会
1月14日	福島駅東口・西口駅前広場 作業部会
1月14日	福島県建設産業団体連合会 新年賀詞交歓会
1月15日	日商昼食懇談会・常議員会・議員総会
1月15日	東北六県県連会長会議
1月16日	指導員等の配置基準見直し検討会
1月16日	陸上自衛隊福島駐屯地 二十歳を祝う会記念行事
1月17日	福島空港台湾便就航2周年記念レセプション
1月19日	小企業者記帳指導協議会
1月19日	ふくしまわらじ会 新年会
1月20日	（一社）国土強靱化計画研究所 挨拶訪問
1月22日	ふくしまデジタルイノベーションアワード表彰式
1月22日	商工会議所東北ブロック会議・運営研究会
1月22日	コラッセふくしま管理組合 第119回理事会
1月22日	福島県DC実行委員会ワーキンググループ
1月23日	本町親交会・本町商店街振興組合 新年会
1月25日	福島市古関裕而作曲コンクール
1月26日	福島法人会 社団化50周年記念式典・祝賀会
1月26日	市商連 役員並びに単位会長合同会議・新年会
1月27日	東北絆まつり 第1回幹事会
1月28日	福島市受動喫煙防止対策推進委員会
1月29日	建築三団体合同賀詞交歓会
1月30日	伴走支援に係る包括的連携協定機関の責任者会議

2月2日	まちなかにぎわいづくり勉強会	
2月3日	トラック輸送における取引環境・労働時間改善 福島県協議会	
2月4日	東北絆まつり 総会・共同記者会見	
2月4日	令和7年度行政懇談会	
2月5日	連合福島 ふくしま地域活性化シンポジウム	
2月5日	「福島県民の警察官」表彰式	
2月5日	内外情勢調査会福島支部 2月例会	
2月6日	令和7年度第2回福島県デスティネーションキャンペーン実行委員会	
2月6日	「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会総会	
2月6日	電気機械器具等製造業最低工賃専門部会	
2月6日	BWC 2025年度第2回「全国共済制度運営委員会」	
2月9日	全国商工会議所共済・保険担当者研修会	総括的概要
2月9日	福島政経懇話会第300回記念例会	
2月10日	全国商工会議所 共済・保険担当者研修会	事業方針と 施策目標
2月10日	経営指導員等の配置基準見直し検討会	
2月10日	福島県総合計画審議会	
2月10日	民友 福島市長を囲む座談会	1 定款・ 規約等
2月10日	価格転嫁の円滑化に向けた連絡会議（福島県）	
2月12日	福島市中小企業振興会議	2 組 織
2月13日	第二回奥羽新幹線検討会	
2月13日	福島県経済団体連絡協議会新年会	3 議員選挙 役員・議員 の選任
2月15日	福島社交飲食業組合 通常総会・懇親会	
2月16日	まちみらいセミナー	4 事務局
2月17日	民報 福島市長を囲む新春座談会	
2月17日	健都ふくしま創造市民会議	
2月17日	駅前元気プロジェクト 事務局会議	5 庶 務
2月17日	連合福島 春闘要請	
2月18日	福島経済同友会 朝食勉強会	6 会 議
2月18日	福島市水素社会実現推進協議会	
2月18日	「まちなかこどもの日2026」連絡調整会議	
2月19日	日商 昼食懇談会・常議員会	7 事業 施策体系
2月19日	ふくしまカーボンニュートラル実現会議企画委員会（第3回）	
2月19日	BWC 2025年度第2回「常任幹事会」	7 事業Ⅰ 活力ある 福島の創造
2月20日	調査担当者オンライン研修	
2月20日	大ゴッホ展 開会式・内覧会	7 事業Ⅱ 会員事業所 の発展
2月20日	大ゴッホ展レセプションでのわらじ披露	
2月21日	第12回福男福女競走 わらじ太鼓演奏披露	7 事業Ⅲ 魅力ある 商工会議所
2月21日	信夫三山眺まいり	
2月21日	福島信用金庫合併創立50周年記念式典・講演会・祝賀会	
2月24日	福島市デジタル推進者会議	8 登 録
2月24日	日本商工会議所小林会頭と経営指導員の意見交換会	
2月25日	東北六県連海外ミッション	9 事務所等
2月25日	日商・加藤理事 沿岸部視察同行（県連）	
2月25日	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 第5回取締役会	
2月26日	福島まちづくりセンター 取締役会	10 団体加入 および連携
2月26日	商工会議所組織強化研修会	
2月26日	福島市犯罪被害者等支援推進会議	11 その他の 会議等への 参加
2月26日	中活協第4回ワーキンググループ	
2月26日	学生企画講座プレゼンテーション	
2月27日	令和7年度第3回E-Actふくしま	
2月27日	県内商工会議所中小企業相談所長会議	
2月27日	(県連) 県連主催広報担当者研修会	
3月1日	福島商業高等学校 卒業証書授与式	

3月2日	コラッセふくしま管理組合 施設管理運営部会
3月2日	ランチで食うポン マスコミ向け食事会
3月3日	福島県銀行協会 通常例会・理事会
3月3日	環境創造センター県民委員会視察会
3月3日	ふくしま山車まつり実行委員会
3月3日	内外情勢調査会福島支部 3月例会
3月4日	福島県労連 要望・懇談
3月6日	東京商工会議所検定試験担当者会議
3月9日	(県連) 議員大会
3月10日	東北六県連 幹事会
3月10日	東北地域人材育成構想会議
3月10日	日仏協会 新年会
3月11日	福島県事業再開支援補助金 制度改正等説明
3月11日	東日本大震災追悼復興祈念式
3月12日	中心市街地活性化プラットフォーム
3月13日	福島県地域脱炭素推進コンソーシアム(連絡会)
3月13日	福島駅前元気プロジェクト委員会
3月13日	福島県産業振興センター 理事会
3月13日	福島市観光コンベンション協会ボード会議
3月13日	日商第1回総合政策委員会
3月15日	国際ソロプチミスト福島認証50周年記念式典
3月16日	福島県適正化事業評議委員会
3月16日	(県連) 第4回幹事会
3月17日	経営指導員の配置基準見直し検討会
3月18日	CCI&AXAトップマネジメントカンファレンス2026
3月19日	日商常議員会・議員総会
3月19日	福島珠算連盟理事会・臨時総会
3月20日	桜フェス日本橋2026へのわらじまつり出演
3月23日	コラッセ管理組合 理事会・総会
3月23日	議員親善ゴルフ会 幹事会
3月23日	中活協 まちづくり講演会
3月24日	健康長寿ふくしま会議
3月24日	県内商工会議所中小企相談所長会議
3月25日	再生可能エネルギー導入支援事業補助金審査会
3月25日	福島県信用保証協会 理事会
3月26日	共済フォーラム(セミナー)
3月26日	福島市観光コンベンション協会理事会
3月27日	東北絆まつり第2回幹事会・観光プロモーション部会
3月29日	JR高輪ゲートウェイイベントへのわらじまつり出演
3月29日	原子力災害からの福島復興再生協議会
3月30日	ふくしま花火大会第1回役員会
3月31日	福島北ロータリークラブ通常例会